

群馬県立近代美術館年報 令和4年度

THE MUSEUM OF MODERN ART, GUNMA *Annual Report*

群馬県立近代美術館年報 令和4年度 [2022.4-2023.3]

群馬県
立近代
美術館

群馬県立近代美術館年報

令和4年度

目 次

展覧会	令和4年度 展覧会一覧	3
	展覧会の記録	4
	1 うるわしき薔薇－ルドゥーテ『バラ図譜』を中心に	4
	2 理想の書物－英国19世紀挿絵本からプライベート・ プレスの世界へ	11
	3 第73回群馬県美術展	22
	4 第73回群馬県書道展	23
	5 アートのための場所づくり 1970年代から90年代の 群馬におけるアートスペース	24
	その他展示の記録	
	1 群馬AIRアートプロジェクト2022成果発表展 アーティストからみた群馬の魅力	30
	コレクション展示の記録	32
	令和4年度 入館者数等一覧	48
教育普及	アート・イベントの記録	50
	1 講演会等	50
	2 解説会	50
	3 ワークショップ等	50
	学校教育・社会教育との連携の記録	52
	1 学校教育との連携事業	52
	2 大学との連携事業	53
	3 研修等の受入れ	53
	4 教材の貸出し	53
	5 団体観覧者への解説	53
	6 社会教育との連携事業	54
	刊行物の記録	55
	ボランティアの記録	57
	1 令和4年度活動者データ	57
	2 令和4年度ボランティア連絡会組織図	57
	3 会議等の記録	57
	4 活動の種類および記録	57
	友の会の記録	60
	1 会議の記録	60
	2 美術館協力支援事業	60
	3 会員対象事業	60
	4 会員数	61
所蔵資料	美術作品	62
	1 作品収蔵状況	62
	2 令和4年度 収蔵作品	62
	3 寄託作品収蔵状況	64
	4 令和4年度 寄託作品	64
	5 令和4年度 作品貸出状況	69
	6 令和4年度 保存・修復	69
	図書資料その他	70
職員名簿		71

展覧会

令和4年度 展覧会一覧

展覧会

No.	展覧会名	会 期	展示内容
1	うるわしき薔薇 －ルドゥーテ『バラ図譜』を中心に	令和4年 7月9日～8月28日	ピエール＝ジョゼフ・ルドゥーテ(1759-1840)の代表作『バラ図譜』より選び出された約120点を中心として、植物図譜をみる楽しみと、育て愛でる花としてのバラの魅力を紹介した。
2	理想の書物 －英国19世紀挿絵本からプライベート・プレスの世界へ－	9月17日～11月13日	イギリスの美しい本づくりの土壌として19世紀イギリスの挿絵本を中心に紹介する第1部と、プライベート・プレスの出版物に焦点を当てる第2部により、約100点の書物を紹介して理想の書物を求めた運動を追った。
3	第73回群馬県美術展	11月25日～12月4日	日本画、洋画、彫刻、工芸部門による全843点を展示。
4	第73回群馬県書道展	12月11日～12月21日	漢字、かな、墨象、大字・詩文書、篆刻部門による全1,767点を2期に分けて展示。
5	アートのための場所づくり 1970年代から90年代の群馬におけるアートスペース	令和5年 1月21日～4月9日	煥乎堂ギャラリーを中心に、1970年代から90年代に群馬県内で活動した主なアートスペースの歴史を振り返り、多様な人々が集い、新たな創造を生み出す場となったそれぞれのスペースの特質や県内アートシーンに果たした役割を検証した。

その他の展示

No.	展覧会名	会 期	展示内容
1	群馬AIRアートプロジェクト 2022成果発表展 アーティストからみた群馬の魅力	令和5年 2月21日～2月26日	現代アート、写真、陶芸など様々な分野で活躍する5人の若手アーティストが県内でのレジデンスの経験を元に完成させた成果作品を紹介した。

休館について

・空調設備更新工事（本館棟）および特定天井改修工事（ホール、中央階段）のため、令和4年4月1日から7月1日まで休館した。

展覧会の記録

1 うるわしき薔薇—ルドゥーテ『バラ図譜』を中心に

会 期 令和4年7月9日(土)～8月28日(日)
会 場 展示室1
主 催 群馬県立近代美術館
特別協力 コノサーズ・コレクション東京
観 覧 料 一般800(640)円／大高生400(320)円
()内は20名以上の団体割引料金

本展は、19世紀のフランスで植物画家ルドゥーテが出版した『バラ図譜』を中心とし、そこに現代日本のバラに関する作品を加えて、バラと美術の関わり的一端を紹介するために構想したアンソロジーのような展覧会である。

第I章では、18世紀末から19世紀前半にかけてフランスで活躍した画家ピエール＝ジョゼフ・ルドゥーテが169図のバラを描き、多色刷点刻銅版画で出版した『バラ図譜』(1817-24年)より122点のバラの図を展示した。ルドゥーテの時代は、ヨーロッパのバラと中国など異国からきたバラとの交雑によって、園芸バラの品種が数多く生まれた時期でもあり、ルドゥーテ自身もバラを好み、育てていた。本章では当時のフランスのバラ愛好の歴史的背景にも着目しながら、ルドゥーテが描いたバラを解説とともに紹介した。第II章では、戦後日本の園芸ブームを背景として出版された『ばら花譜』(1983年出版)で植物画家二口善雄が手がけた原画より、日本に自生する野バラや昭和後期に作出された日本のバラなどの図35点を前後期に分けて展示した。第III章では、現代日本を代表する写真家のひとり石内都が独自の視点でバラの生を捉えた写真シリーズ《Naked Rose ネイキッド・ローズ》より、映像作品を含めた23点を紹介した。

今回は、千葉県立中央博物館の協力をいただき、ルドゥーテや二口善雄の作品を園芸種としてのバラの歴史の知識とあわせて鑑賞ができるよう、詳細な解説を付した。特に『バラ図譜』に関しては、本書の解説テキストの内容を引用しながら、ルドゥーテのパトロンであったナポレオン后妃ジョゼフィーヌのエピソードや、当時のフランスのバラ育種家、愛好家、園芸家たちのエピソードを盛り込み、制作背景を垣間見られる内容とした。また、6つの図版入りコラムでバラの歴史の豆知識を読めるようにした。バラの原種からモダン・ローズにいたる交雑、交配の歴史を図式にしたパネルも好評であった。



ポスター



図録

出 品 目 録

※サイズはすべてペーパーサイズ(平均値)

No.	作品名	学名	制作年	サイズ (cm)	原著番号
I ルドゥーテ『バラ図譜』より—うるわしき薔薇の肖像					
『バラ図譜』1817-24年 ピエール=ジョゼフ・ルドゥーテ原画による多色刷点刻銅版(手彩色補助)・紙 コノサーズ・コレクション東京					
1	屏絵		1817-24	36.5×27.5	
いにしへのオールドローズ—古代から16世紀頃					
ガリカ系統					
2	ロサ・ガリカ・オフィキナリス (アポテカリー・ローズ)	Rosa Gallica officinalis	1818	36.5×27.5	25
3	ロサ・トゥルビナタ	Rosa Turbinata	1818	36.5×27.5	51
4	ロサ・ガリカ・ウェルシコロル 'ロサ・ムンディ'	Rosa Gallica Versicolor	1819	36.5×27.5	55
5	ロサ・ラパ	Rosa Rapa	1819	36.5×27.5	58
6	ロサ・ガリカ・プルブレア・ウェルティナ・パルウァ	Rosa Gallica Purpurea Velutina, Parva	1819	36.5×27.5	63
7	ロサ・ガリカ・レガリス	Rosa Gallica Regalis	1819	36.5×27.5	64
8	ロサ・ガリカ・プルプロ・ウィオラケア・マグナ	Rosa Gallica (Purpuro-violacea magna)	1819	36.5×27.5	69
9	ロサ・プミラ	Rosa Pumila	1820	36.5×27.5	86
10	ロサ・ガリカ・カエルレア	Rosa Gallica caerulea	1820	36.5×27.5	100
11	ロサ・イネルミス	Rosa Inermis	1820	36.5×27.5	101
12	ロサ・カンパヌラタ・アルバ	Rosa Campanulata alba	1820	36.5×27.5	102
13	ロサ・ガリカ・グラナトウス	Rosa Gallica Granatus	1821	36.5×27.5	107
14	ロサ・ロセンベルギアナ	Rosa Rosenbergiana	1821	36.5×27.5	111
15	ロサ・ガリカ・ポンティアナ	Rosa Gallica Pontiana	1821	36.5×27.5	115
16	ロサ・ガリカ・ラティフォリア	Rosa Gallica latifolia	1821	36.5×27.5	116
17	ロサ・ガリカ・アウレリアネンシス	Rosa Gallica Aurelianensis	1821	36.5×27.5	128
18	ロサ・ガリカ・アガタ・ワリエタス・パルウァ・ウィオラケア	Rosa Gallica agatha (Varietas parva violacea)	1821	36.5×27.5	131
19	ロサ・ガリカ・アガタ・デルフィニアナ	Rosa Gallica agatha (var. Delphiniana)	1821	36.5×27.5	133
20	ロサ・ガリカ・アガタ・レガリス	Rosa Gallica-Agatha (var. Regalis)	1822	36.5×27.5	136
21	ロサ・ガリカ・アガタ・プロリフェラ	Rosa Gallica Agatha (var. Prolifera)	1822	36.5×27.5	137
22	ロサ・ガリカ・フローレ・マルモレオ	Rosa Gallica flore marmoreo	1822	36.5×27.5	138
23	ロサ・ガリカ・フローレ・ギガンテオ	Rosa Gallica flore giganteo	1822	36.5×27.5	140
24	ロサ・ガリカ・スタベリアエ・フローラ	Rosa Gallica Stapeliæ flora	1822	36.5×27.5	141
25	ロサ・ガリカ・ロセア・フローレ・シンプリキ	Rosa Gallica rosea flore simplicis	1822	36.5×27.5	142
26	ロサ・ガリカ・アガタ・インカルナタ	Rosa Gallica Agatha incarnata	1823	36.5×27.5	152
27	ロサ・ガリカ・マヘカ・フローレ・サブシンプリキ 'ラ・ベル・スルターズ'	Rosa Gallica Maheka (flore subsimplicis)	1823	36.5×27.5	153
28	ロサ・ガリカ・グエリニアナ	Rosa Gallica Gueriniana	1823	36.5×27.5	160
29	ロサ・ボンポニア・ブルグンディアカ	Rosa Pomponia Burgundiaca	1823	36.5×27.5	169
ダマスク系統					
30	ロサ・ダマスクナ・スバルバ	Rosa Damascena subalba	1817	36.5×27.5	20
31	ロサ・ビフェラ・オフィキナリス	Rosa bifera officinalis	1818	36.5×27.5	41
32	ロサ・ビフェラ・アルバ	Rosa Bifera alba	1818	36.5×27.5	48
33	ロサ・ダマスクナ・ワリエガタ 'ヨーク・アンド・ランカスター'	Rosa Damascena Variegata	1819	36.5×27.5	56
34	ロサ・ダマスクナ・アウロラ 'セレスシャル'	Rosa Damascena aurora	1819	36.5×27.5	75
35	ロサ・ダマスクナ	Rosa Damascena	1820	36.5×27.5	81
36	ロサ・ビフェラ・マクロカルパ	Rosa Bifera macrocarpa	1821-24	54.0×35.0	118
37	ロサ・ダマスクナ・ケルシアナ・プロリフェラ	Rosa Damascena Celsiana prolifera	1821	36.5×27.5	120
38	ロサ・ダマスクナ・イタリカ	Rosa Damascena Italica	1821	36.5×27.5	132
39	ロサ・ビフェラ・プミラ	Rosa Bifera pumila	1822	36.5×27.5	143
40	ロサ・ビフェラ・ワリエガタ	Rosa Bifera Variegata	1823	36.5×27.5	158
アルバ系統					
41	ロサ・アルバ・レガリス	Rosa alba Regalis	1818	36.5×27.5	36

No.	作品名	学名	制作年	サイズ (cm)	原著番号
42	ロサ・アルバ・フローレ・プレノ	Rosa alba flore pleno	1818	36.5×27.5	46
43	ロサ・アルバ・キンバエフォリア	Rosa Alba Cymbæfolia	1819-24	54.0×35.0	78
44	ロサ・アルバ・フォリアケア	Rosa alba folicea	1821	36.5×27.5	122
ケンティフォリア系統					
45	ロサ・ケンティフォリア	Rosa centifolia	1817	36.5×27.5	1
46	ロサ・ケンティフォリア・ブラタ (レタス・ローズ)	Rosa centifolia Bullata	1817	36.5×27.5	7
47	ロサ・ボンボンニア	Rosa Pomponia	1817	36.5×27.5	21
48	ロサ・ケンティフォリア・シンプレックス	Rosa Centifolia simplex	1818	36.5×27.5	26
49	ロサ・ケンティフォリア・カルネア	Rosa Centifolia carnea	1818	36.5×27.5	27
50	ロサ・ケンティフォリア・ムタビリス	Rosa Centifolia mutabilis	1818	36.5×27.5	43
51	ロサ・ケンティフォリア・カリュオフェレア	Rosa Centifolia Caryophyllea	1818	36.5×27.5	44
52	ロサ・ケンティフォリア・ビピンナタ	Rosa Centifolia Bipinnata	1819	36.5×27.5	60
53	ロサ・ボンボンニア・フローレ・サブシンプリキ	Rosa Pomponia flore subsimplici	1820	36.5×27.5	83
54	ロサ・ケンティフォリア・フォリアケア	Rosa centifolia foliacea	1820	36.5×27.5	84
55	ロサ・ケンティフォリア・クレナタ	Rosa Centifolia crenata	1820	36.5×27.5	87
56	ロサ・ケンティフォリア・アングリカ・ルブラ	Rosa centifolia Anglica rubra	1821	36.5×27.5	105
57	ロサ・ケンティフォリア・アネモノイデス	Rosa Centifolia Anemonoides	1821	36.5×27.5	112
58	ロサ・ケンティフォリア・ブルグンディアカ	Rosa Centifolia Burgundiaca	1821	36.5×27.5	130
59	ロサ・ケンティフォリア・プロリフェラ・フォリアケア	Rosa Centifolia prolifera foliacea	1822	36.5×27.5	146
モス系統					
60	ロサ・ムスコサ	Rosa muscosa	1817	36.5×27.5	8
61	ロサ・ムスコサ・マルチプレックス	Rosa muscosa multiplex	1817	36.5×27.5	9
62	ロサ・ムスコサ・アルバ	Rosa Muscosa alba	1818	36.5×27.5	31
63	ロサ・ムスコサ・アネモネフローラ	Rosa muscosa anemone-flora	1823	36.5×27.5	164
64	ロサ・ボンボンニア・ムスコサ	Rosa Pomponiana muscosa	1823	36.5×27.5	165
中国からきたバラ					
インディカ (チャイナ) 系統					
65	ロサ・インディカ	Rosa Indica	1817	36.5×27.5	13
66	ロサ・インディカ・ウルガリス	Rosa Indica vulgaris	1817	36.5×27.5	14
67	ロサ・インディカ・アクミナタ	Rosa Indica acuminata	1817	36.5×27.5	15
68	ロサ・インディカ・フラグランス	Rosa Indica fragrans	1817	36.5×27.5	19
69	ロサ・インディカ・プミラ	Rosa Indica pumila	1818	36.5×27.5	45
70	ロサ・インディカ・クルエンタ	Rosa Indica Cruenta	1818	36.5×27.5	49
71	ロサ・インディカ・プミラ・フローレ・シンプリキ	Rosa Indica Pumila (flore simplici)	1819	36.5×27.5	67
72	ロサ・ロンギフォリア	Rosa Longifolia	1819	36.5×27.5	68
73	ロサ・インディカ	Rosa Indica	1819	36.5×27.5	72
74	ロサ・インディカ	Rosa Indica	1819	36.5×27.5	73
75	ロサ・インディカ・スバルバ	Rosa Indica subalba	1820	36.5×27.5	94
76	ロサ・インディカ・スブウィオラケア	Rosa Indica subviolacea	1821	36.5×27.5	114
77	ロサ・インディカ・ステリゲラ	Rosa Indica Stelligera	1822	36.5×27.5	134
78	ロサ・インディカ・セルトゥラタ	Rosa Indica Serturata	1822	36.5×27.5	135
79	ロサ・インディカ・ディコトマ	Rosa Indica dichotoma	1822	36.5×27.5	145
80	ロサ・インディカ・カリュオフェレア	Rosa Indica Caryophyllea	1822	36.5×27.5	148
81	ロサ・インディカ・アウトムナリス	Rosa Indica Automnalis	1823	36.5×27.5	161
82	ロサ・インディカ・フラグランス・フローレ・シンプリキ	Rosa Indica fragrans flore simplici	1823	36.5×27.5	166
新しいオールドローズ					
ポートランド・ローズ					
83	ロサ・ダマスケナ・コッキネア	Rosa Damascena Coccinea	1818	36.5×27.5	42
ブルボン・ローズ					
84	ロサ・カニナ・ブルボンニアナ	Rosa Canina Bourboniana	1823	36.5×27.5	168
ノワゼット・ローズ					
85	ロサ・ノワゼットティアナ	Rosa Noisettiana	1820	36.5×27.5	93

No.	作品名	学名	制作年	サイズ (cm)	原著番号
86	ロサ・ノゼッティアナ・プルブレア ブルーソー・ローズ	Rosa Noisettiana purpurea	1823	36.5×27.5	167
87	ロサ・レリチエラネア	Rosa l'heritieranea	1821	36.5×27.5	124
88	ロサ・レクリナタ・フローレ・シンプリキ	Rosa Reclinata flore simplici	1823	36.5×27.5	154
89	ロサ・レクリナタ・フローレ・スブルムルティプリキ	Rosa Reclinata flore sub multiplici	1823	36.5×27.5	155
野生種とその派生種					
アジア分布種 (中東を含む)					
90	ロサ・ベルベリフォリア (ロサ・ベルシカ)	Rosa Berberifolia	1817	36.5×27.5	2
91	ロサ・スルフレア (ロサ・ヘミスファエリカ)	Rosa Sulfurea	1817	36.5×27.5	3
92	ロサ・ブラクテアタ (カカヤンバラ)	Rosa Bracteata	1817	36.5×27.5	6
93	ロサ・カムチャティカ	Rosa Kamtschatica	1817	36.5×27.5	12
94	ロサ・エグランテリア (ロサ・フォエティダ、オーストリアン・イエロー)	Rosa eglanteria	1817	36.5×27.5	23
95	ロサ・バンクシアエ (モッコウバラ)	Rosa Banksiæ	1819	36.5×27.5	76
96	ロサ・ムルティフローラ・カルネア	Rosa Multiflora carnea	1820	36.5×27.5	88
97	ロサ・ムルティフローラ・プラテュフュラ (セブンシスターズ)	Rosa Multiflora platyphylla	1820	36.5×27.5	89
アジア・ヨーロッパ分布種 (中東を含む)					
98	ロサ・モスカタ	Rosa Moscata	1817	36.5×27.5	5
99	ロサ・ピンピネリフォリア・マリアエブルゲンシス	Rosa Pimpinellifolia Mariæburgensis	1818	36.5×27.5	29
100	ロサ・ピンピネリフォリア・フローレ・ワリエガト	Rosa Pimpinellifolia flore variegato	1821	36.5×27.5	106
101	ロサ・ミュリアカンタ	Rosa Myriacantha	1821	36.5×27.5	119
ヨーロッパ分布種					
102	ロサ・ルブリフォリア	Rosa Rubrifolia	1817	36.5×27.5	4
103	ロサ・ウイロサ・ボミフェラ	Rosa Villosa Pomifera	1817	36.5×27.5	22
104	ロサ・レドゥテア・グラウカ	Rosa Redoutea glauca	1818	36.5×27.5	38
105	ロサ・レドゥテア・ルベスケンス	Rosa Redutea rubescens	1818	36.5×27.5	39
106	ロサ・キンナモミア・マイアリス	Rosa Cinnamomea Maialis	1818	36.5×27.5	40
107	ロサ・レウカンタ	Rosa Laucantha	1818-24	54.0×35.0	52
108	ロサ・キンナモミア・フローレ・シンプリキ	Rosa Cinnamomea flore simplici	1818	36.5×27.5	54
109	ロサ・ルビギノサ・ザベト	Rosa Rubiginosa Zabeth	1819	36.5×27.5	57
110	ロサ・トメントサ	Rosa Tomentosa	1819	36.5×27.5	74
111	ロサ・センペルウイレニス・ラティフォリア	Rosa Sempervirens latifolia	1819	36.5×27.5	79
112	ロサ・カニナ・ニテンス	Rosa Canina nitens	1820	36.5×27.5	80
113	ロサ・トメントサ	Rosa Tomentosa	1820	36.5×27.5	98
114	ロサ・モリッシマ	Rosa mollissima	1820	36.5×27.5	99
115	ロサ・セビウム・フローレ・スブルムルティプリキ	Rosa sepium flore submultiplici	1821	36.5×27.5	108
116	ロサ・アルピナ・ウルガリス	Rosa Alpina vulgaris	1821	36.5×27.5	110
北アメリカ分布種					
117	ロサ・ルキダ	Rosa lucida	1817	36.5×27.5	11
118	ロサ・モンテズマ	Rosa Montezuma	1817	36.5×27.5	16
119	ロサ・カロリナ・コリウンボサ	Rosa Carolina Corymbosa	1818	36.5×27.5	28
120	ロサ・ハドソニアナ・スカデンス	Rosa Hudsoniana scadens	1821	36.5×27.5	109
不明					
121	ロサ・ブレウイステイラ・レウコクロア	Rosa Brevistyla leucochroa	1818	36.5×27.5	33
122	ロサ・エグランテリア・スブルブラ	Rosa Eglanteria sub rubra	1822	36.5×27.5	150

No.	作品名	学名	制作年	サイズ (cm)	原番号	展示期間
Ⅱ 二口善雄と『ばら花譜』						
二口善雄『ばら花譜』(鈴木省三、初山泰一著、1983年、平凡社) 原画 水彩、鉛筆・紙 千葉県立中央博物館						
123	ノイバラ	Rosa multiflora Thunberg	1975	34.3×25.2	1a	前期
124	モリイバラ	Rosa Jasminoides Koidzumi	1978	38.2×27.0	4a	前期
125	アズマイバラ	Rosa luciae Franchet et Rochebrune	1974	33.6×24.6	7a	後期
126	テリハノイバラ	Rosa wichuraiana Crépin	1973	34.0×25.0	9a	後期
127	オオタカネイバラ	Rosa acicularis Lindley	1975	34.8×23.5	14a	後期
128	タカネイバラ 実	Rosa nipponensis Crépin	1976	37.4×26.0	14c	後期
129	タカネイバラ 花	Rosa nipponensis Crépin	1976	38.0×27.0	15a	後期
130	サンショウバラ 花	Rosa hirtula (Regel) Nakai	1973	34.1×25.0	17a	前期
131	サンショウバラ 実	Rosa hirtula (Regel) Nakai	1973	34.0×25.0	17b	前期
132	ロサ・キネンシス・ムタビリス	Rosa chinensis Jacquín mutabilis (Correvoň) Rehder	1976	34.0×25.0	27a	前期
133	日光	Gruss an Teplitz ('Nikko')	1978	38.1×27.0	31	前期
134	キモッコウバラ	Rosa banksiae Aiton lutea Lindley	1978	37.2×26.0	33	前期
135	紫玉	Shigyoku	1978	37.4×26.0	36b	後期
136	ロサ・ポミフェラ	Rosa pomifera Herrmann	1978	37.7×25.4	41a	後期
137	マイカイ (玫瑰)	Rosa rugosa Thunberg plena Regel	1975	38.2×27.0	45	後期
138	ロサ・ミクルゴサ	Rosa×micrugosa Henkel	1974	34.4×25.1	48a	後期
139	ロサ・ウイルモツティアエ	Rosa willmottiae Hemsley	1978	37.5×27.3	51	前期
140	ロサ・スピノッシマ・'アルバ'	Rosa spinossima Linn. 'Alba'	1975	38.4×27.0	52a	前期
141	ロサ・フォエティダ・ビコロル	Rosa foetida Herrmann bicolor (Jacquin) Willmot	1977	37.0×26.0	55b	後期
142	桜鏡	Sakura-Kagami	1975	38.5×27.0	61b	前期
143	レディ・ヒリンドン	Lady Hillingdon	1979	37.0×26.1	62b	後期
144	アメリカーナ	Americana	1975	37.6×26.2	64	後期
145	シカゴ・ピース	Chicago Peace	1975	36.8×25.8	72	後期
146	レディ・エックス	Lady X	1973	38.1×27.0	89	後期
147	ラ・フランス	La France	1976	37.3×26.2	90	前期
148	マリア・カラス	Maria Callas	1977	37.4×25.6	94	前期
149	ネージュ・バルファム	Neige Parfum	1977	37.3×26.0	103a	後期
150	オフエリア	Ophelia	1977	37.2×26.1	104	後期
151	ピース	Peace	1977	37.2×26.2	106	前期
152	聖火	Seika	1975	42.0×27.0	114	前期
153	赤陽	Sekiyou	1974	33.7×26.4	116	前期
154	スターリング・シルヴァー	Sterling Silver	1975	37.3×26.2	118	前期
155	天の川	Amanogawa	1977	37.2×26.0	130	後期
156	フラウ・カルル・ドルシュキ	Frau Karl Druschki	1978	37.3×26.1	146	前期
157	スパニッシュ・ビューティー	Spanish Beauty	1977	37.2×26.2	157a	後期
前期：7月9日-7月31日 後期：8月2日-8月28日						

No.	作品名	制作年	技法	サイズ (cm) /時間
Ⅲ 石内都の《Naked Rose》-薔薇の素顔				
石内都《Naked Rose》2005-06年 株式会社 資生堂、作家蔵 (no.180のみ)				
158	Naked Rose #1	2005	Chromogenic print	80.6×126.0
159	Naked Rose #2	2005	Chromogenic print	80.6×126.0
160	Naked Rose #3	2005	Chromogenic print	126.0×80.6
161	Naked Rose #4	2005	Chromogenic print	126.0×80.6
162	Naked Rose #5	2005	Chromogenic print	126.0×80.6
163	Naked Rose #6	2005	Chromogenic print	126.0×80.6
164	Naked Rose #7	2005	Chromogenic print	80.6×126.0
165	Naked Rose #8	2005	Chromogenic print	80.6×126.0
166	Naked Rose #9	2005	Chromogenic print	37.3×26.9

No.	作品名	制作年	技法	サイズ (cm) /時間
167	Naked Rose #10	2005	Chromogenic print	26.9×37.3
168	Naked Rose #11	2005	Chromogenic print	37.3×26.9
169	Naked Rose #12	2005	Chromogenic print	26.9×37.3
170	Naked Rose #13	2005	Chromogenic print	37.3×26.9
171	Naked Rose #14	2005	Gelatin silver print	26.9×37.3
172	Naked Rose #15	2005	Gelatin silver print	26.9×37.3
173	Naked Rose #16	2005	Gelatin silver print	26.9×37.3
174	Naked Rose #18	2005	Gelatin silver print	37.3×26.9
175	Naked Rose #19	2005	Gelatin silver print	126.0×80.6
176	Naked Rose #20	2005	Gelatin silver print	126.0×80.6
177	Naked Rose #21	2005	Gelatin silver print	126.0×80.6
178	Naked Rose #22	2005	Gelatin silver print	126.0×80.6
179	Naked Rose #23	2005	Gelatin silver print	126.0×80.6
180	Naked Rose	2006	映像	15分52秒

■図録 B5変形(26×19cm) 143頁

内容：ごあいさつ

薔薇の誘惑とイメージの力／佐藤聖子

カタログ

第I章 ルドゥーテ『バラ図譜』より－うるわしき薔薇の肖像

コラム1 「マルメゾンのバラ」

コラム2 「バラの香り」

コラム3 「バラ戦争」

コラム4 「バラと貴婦人」

コラム5 「旅するバラ」

第II章 二口善男と『ばら花譜』

コラム6 「鈴木省三とバラ」

第III章 石内都の《Naked Rose》－薔薇の素顔

バラの朝に／石内都

作家解説

『バラ図譜』の出版について

『バラ図譜』の版画技法について

主要参考文献

出品作品リスト

執筆・編集：佐藤聖子

デザイン・制作：erA

発行：群馬県立近代美術館

■ポスター B2

■ち ら し A4

■パ ネ ル 挨拶シート(120×90cm) 1枚、章解説シート(120×90cm) 3枚、コラムシート(70×50cm) 6枚、技法解説シート・『バラ図譜』解説シート(70×50cm)、
「バラの歴史」パネル(100×120cm)、バラ園紹介シート(100×120cm)

■主要関連記事

【新聞等】

タカタイ 4.8.5 天才画家描いた「バラ図譜」120点

タウンぐんま

7.15 〈Event Information〉

朝日ぐんま

7.22 〈文化紀行〉時を超え、魅了するうるわしき薔薇の肖像

桐生タイムス

8.24 石内さん「生きたバラ」語る 県立近美「うるわしき薔薇」展で

【定期刊行物等】

ゆうゆう

4.6.1 〈ゆうゆうCulture〉

bilick

7.23 〈Event pick〉

美術館ニュースNo.188

4.1 〈展覧会紹介〉

美術館ニュースNo.189

7.1 〈展覧会紹介〉

【WEB】

Fashion Press

4.4.18 〈ニュース アート〉ルドゥーテの版画や石内都の写真から“バラの魅力”を紹介

産経新聞WEB版

7.18 〈from学芸員〉ルドゥーテらによる うるわしき薔薇の肖像

■放送

エフエム群馬

4.8.8 〈POTLUCK〉

ラジオ高崎

7.14 〈群馬県からのお知らせ〉

8.10 〈群馬県からのお知らせ〉

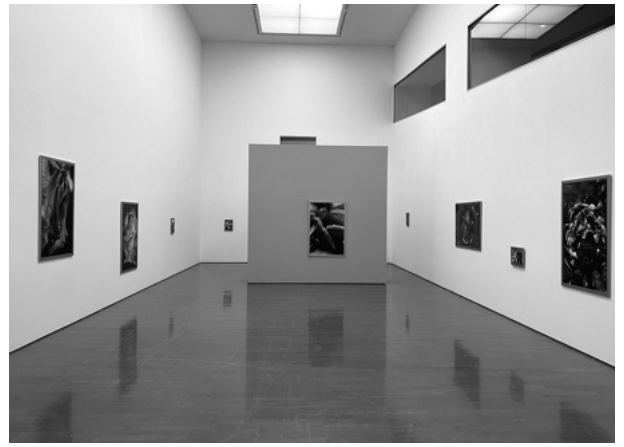
■関連事業

講演会

4.7.24 「ルドゥーテが描いたバラ」
講師：御巫由紀(千葉県立中央博物館)

石内都アーティスト・トーク 8.20

学芸員による作品解説会 7.16 8.3 8.14



2 理想の書物－英国19世紀挿絵本からプライベート・プレスの世界へ－

会 期 令和4年9月17日(土)～11月13日(日)
前期 9月17日(土)～10月10日(月・祝)
後期 10月13日(木)～11月13日(日)

会 場 展示室1

主 催 群馬県立近代美術館

特別協力 郡山市立美術館

観 覧 料 一般900(720)円／大高生450(360)円
()内は20名以上の団体料金

世界に先駆けて産業革命を成し遂げ、中産階級の台頭を見た18世紀末から19世紀にかけてのイギリスでは社会の構造が変化して読書の需要が高まった。印刷や流通などにおける技術の革新もこれを支え、書物の出版量が飛躍的に増大する。

この時代に、木口木版の技術が確立し、扉絵や本文中に見事な挿絵を加えた美しい書物が人気を博す。小説や詩に想像力をかき立てる挿絵が付き、また挿絵が主体となって文章が添えられる本も作られ、所有者の好みに合わせて美しく装丁され、夕食後の団らんや新しく始まった鉄道旅行の時間に習慣となった読書の楽しみは大きく広がる。このような本を作る側と読み手の双方向の情熱は、子ども向けに質の高い絵本を生み出すことにもつながっていった。

19世紀後半には書物生産は機械による量産へと向かうが、19世紀末になると、ウィリアム・モリスのケルムスコット・プレスを筆頭に、印刷の黎明期であるルネサンス期やさらに中世の写本にまで遡って研究し、活字をデザインするところから始めるなど、あらためて理想的な美しい本を作ろうとする運動がおこる。このプライベート・プレス運動は、美しくまた機能的で読みやすい出版物を生み、本作りにおけるひとつの理想型を作り上げていった。創設者の本作りの理想に支えられたプライベート・プレスの多くは20世紀を迎えると終わりを迎えたが、その後の1920年代には木版画の作家が新たに輩出しイギリス木版画の黄金時代が訪れる。このとき、プライベート・プレスの第二世代が新しい挿絵本作りの舞台を提供している。

本展はこのような歴史をかえりみて、イギリスの美しい本作りの土壌として19世紀イギリスの挿絵本を中心に紹介する第1部と、プライベート・プレスの出版物に焦点を当てる第2部により、約100点の書物を紹介して理想の書物を求めた運動を追った。



ポスター



図録

出品目録

No.	著者名、ほか	作品名	原画作者名、ほか / 挿絵技法	発行年 / 出版社	サイズ (cm)	所蔵 / 備考
第1部						
1	エラズマス・ダー ウイン	『植物園』(全2巻のうち第1巻)	原画：ヘンリー・フューズリ 版刻：ウィリアム・ブレイク ライン・エングレーヴィング	1795年(第3版) (1791年初版) ロンドン：ジョセフ・ジョンソン	28.8×22.5	栃木県立美術館
2-1	エドワード・ヤング	『夜想』	原画：ウィリアム・ブレイク 版刻：ウィリアム・ブレイク ライン・エングレーヴィング	1797年 ロンドン：R. エドワーズ	42.5×32.5 (シート)	町田市立国際版画美術館
2-1-①		p.16 不死と救いを求める魂は、 鎖によって大地につながれている				※前期展示
2-1-②		p.26 「時」がこの世の住民を なき倒す				※前期展示
2-1-③		p.49 われわれの恥に見合う涙 にふけり				※後期展示
2-1-④		p.95 罪びとの最後の瞬間に雷 と焔とともに突然出現する「真実」				※後期展示
2-2	エドワード・ヤング	『夜想』	原画：ウィリアム・ブレイク 版刻：ウィリアム・ブレイク ライン・エングレーヴィング	1854年 (初版1797年) ロンドン：R. エドワーズ	41.6×33.0 (本)	栃木県立美術館
3	エドワード・ヤング	『夜想』	原画：トマス・ストザード 版刻：ロズウェル、ダトリーほか ライン・エングレーヴィング	1798年 ロンドン：C. ウィットティンガ ム印刷、T. ヘプテンスト ール発行	26.5×15.7	町田市立国際版画美術館
4-1	ロバート・ブレア	『墓』	原画：ウィリアム・ブレイクによる 扉と11点 / T. フィリップの原画によるブレイク の肖像 版刻：L. スキアヴォネッティ エッチング、ライン・エングレー ヴィング	1808年 ロンドン：R. H. クロメック	35.8×29.2	栃木県立美術館
4-1-①		pl.1 扉				※前期展示
4-1-②		pl.3 死の谷へ下る人				※前期展示
4-1-③		pl.4 死の扉				※前期展示
4-1-④		pl.5 死を迎える悪徳の強者				※前期展示
4-1-⑤		pl.7 生命と離れ難く、肉体の 上を漂う魂				※後期展示
4-1-⑥		pl.8 審判の日				※後期展示
4-1-⑦		pl.11 再び統合する魂と肉体				※後期展示
4-1-⑧		pl.12 天国の家族の会合				※後期展示
4-2	ロバート・ブレア	『墓』	原画：ウィリアム・ブレイクによる 扉と11点 / T. フィリップの原画によるブレイク の肖像 版刻：L. スキアヴォネッティ エッチング、ライン・エングレー ヴィング	1808年 ロンドン：R. H. クロメック	37.0×29.8	郡山市立美術館
5	ウィリアム・ブレイク	『ヨブ記』	原画：ウィリアム・ブレイク 版刻：ウィリアム・ブレイク エッチング、ライン・エングレー ヴィング	1825年 ロンドン：ウィリアム・ブレイク	21.8×17.1 前後 (ポートフォ リオ)	郡山市立美術館
5-①		扉				
5-②		pl.13 つむじ風の中からヨブに 答える神				
5-③		pl.14 明けの星が相共に歌う時				
6-1	トマス・ビューイック	『四足獣概説』	原画：トマス・ビューイック 版刻：トマス・ビューイック 木口木版	1790年(初版) ニューキャッスル：S. ホジソン、 T. ビューイックほか印刷 / ロンドン：G. G. J. & J. ロビン スン、C. デイリー発行	21.3×14.2 (本)	町田市立国際版画美術館
6-1-a		雄ジカ、またはレッド・ディア	木口木版	1970年の刷り シカゴ：シェリーバーン・プ レスのためにニューベリー 図書館が出版	8.5×8.5	※前期展示

No.	著者名、ほか	作品名	原画作者名、ほか / 挿絵技法	発行年 / 出版社	サイズ (cm)	所蔵 / 備考
6-1-b		雑種のキツネ	木口木版	1970 年の刷り シカゴ: シェリーバーン・プレスのためにニューベリー図書館が出版	4.6×8.5	※後期展示
6-1-c		ヴィニエツト (旅芸人)	木口木版	1970 年の刷り シカゴ: シェリーバーン・プレスのためにニューベリー図書館が出版	4.5×8.2	※前期展示
6-1-d		ヴィニエツト (羊をねらうキツネ)	木口木版	1970 年の刷り シカゴ: シェリーバーン・プレスのためにニューベリー図書館が出版	7.3×8.5	※後期展示
6-2	トマス・ビューイック	『四足獣概説』	原画: トマス・ビューイック 版刻: トマス・ビューイック 木口木版	1800 年 (第 4 版) ニューキャッスル: S. ホジソン、T. ビューイックほか印刷 / ロンドン: G. G. J. & J. ロビンソン、C. デイリー発行	21.4×12.8	群馬県立館林美術館
7-1	トマス・ビューイック	『英国鳥類誌』	原画: トマス・ビューイック 版刻: トマス・ビューイック 木口木版	1797 年 (第 1 巻) 1804 年 (第 2 巻) 第 1 巻=ニューキャッスル: ベイルビー&ビューイック / ロンドン: G. G. & J. ロビンソン 第 2 巻=ニューキャッスル: T. ビューイック / ロンドン: ロングマン & リーズ	23.5×13.7	町田市立国際版画美術館
7-1-a		鵞	木口木版	1970 年の刷り シカゴ: シェリーバーン・プレスのためにニューベリー図書館が出版	8.4×7.4	※前期展示
7-1-b		カワセミ	木口木版	1970 年の刷り シカゴ: シェリーバーン・プレスのためにニューベリー図書館が出版	5.4×7.0	※後期展示
7-1-c		ヴィニエツト (洗濯物を干す農婦)	木口木版	1970 年の刷り シカゴ: シェリーバーン・プレスのためにニューベリー図書館が出版	4.8×8.1	※後期展示
7-1-d		ヴィニエツト (墓石に馬乗りになって遊ぶこどもたち)	木口木版	1970 年の刷り シカゴ: シェリーバーン・プレスのためにニューベリー図書館が出版	4.8×8.2	※前期展示
7-2	トマス・ビューイック	『英国鳥類誌』	原画: トマス・ビューイック 版刻: トマス・ビューイック 挿絵技法: 木口木版	1797 年 (第 1 巻) 1804 年 (第 2 巻) 第 1 巻=ニューキャッスル: ベイルビー&ビューイック / ロンドン: G. G. J. & J. ロビンソン 第 2 巻=ニューキャッスル: T. ビューイック / ロンドン: ロングマン & リーズ	23.7×14.5 (本)	群馬県立館林美術館
8		『ゴルドスミス&パーネル詩集』	原画: トマス・ビューイック 版刻: トマス・ビューイック 木口木版	1795 年 ロンドン: W. バルマー & Co.、シェイクスピア印刷所	29.5×23.8	郡山市立美術館
9		『イソップ寓話』	原画: トマス・ビューイック 版刻: トマス・ビューイック 刷り: E. ウォーカー 木口木版	1818 年 ニューキャッスル: T. ビューイック & son / ロンドン: ロングマン & Co.	21.6×12.7	町田市立国際版画美術館
10	サミュエル・ロジャーズ	『イタリア』	原画: ジョセフ・マロード・ウィリアム・ターナー、トマス・ストザードほか 版刻: エドワード・グッドールほか スティール・エングレーヴィング	1830 年 ロンドン: T. カデル、ジェニングス、チャップリン、E. モクスン	20.6×13.5	栃木県立美術館
11-1	アルフレッド・テニス	『詩集』	原画: ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ、ウィリアム・ホルマン・ハント、ジョン・エヴァレット・ミレイほか 版刻: デイエル兄弟ほか 木口木版	1857 年 (初版) ロンドン: E. モクスン	22.4×16.0	群馬県立館林美術館

No.	著者名、ほか	作品名	原画作者名、ほか / 挿絵技法	発行年 / 出版社	サイズ (cm)	所蔵 / 備考
11-2	アルフレッド・テニスン	『詩集』	原画：ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ、ウィリアム・ホルマン・ハント、ジョン・エヴァレット・ミレイほか 版刻：ディエル兄弟ほか 木口木版	1859年（第2版） ロンドン：E. モクスン	20.8×17.0	郡山市立美術館
12	R. A. ウィルモット 編纂、 ウィリアム・ワーズ ワース著	『詩集』	原画：マイルズ・パーケット・フォスターほか 版刻：ディエル兄弟ほか 木口木版	1859年 ロンドン：ラウトリッチ	23.2×18.2	郡山市立美術館
13		『イギリス風景画集』	原画：マイルズ・パーケット・フォスター 版刻：ディエル兄弟 装丁：オーウェン・ジョーンズ 木口木版	1863年 ロンドン：ラウトリッチ	25.8×21.3	郡山市立美術館
14	R. A. ウィルモット 編纂	『英国宗教詩集』	原画：ウィリアム・ホルマン・ハントほか 版刻：ディエル兄弟 木口木版	1863年 ロンドン：ラウトリッチ	22.8×17.8	郡山市立美術館
15		『救世主イエス・キリストの寓話』	原画：ジョン・エヴァレット・ミレイ 版刻：ディエル兄弟 木口木版	1864年 ロンドン：ラウトリッチ	26.2×21.3	郡山市立美術館
16	ジーン・インジェロー 一ほか	『家庭の思想と情景』	原画：アーサー・ボイド・ホートン 版刻：ディエル兄弟 木口木版	1865年 ロンドン：ラウトリッチ	26.2×20.6	郡山市立美術館
17	リチャード・ピゴット 編纂	『人の一生』	原画：ジョン・レイトン 版刻：ディエル兄弟 木口木版	1866年 ロンドン：ロングマン	28.7×23.2	郡山市立美術館
18	ジーン・インジェロー	『詩集』	原画：ジョージ・ジョン・ピンウェル、エドワード・ジョン・ポインターほか 版刻：ディエル兄弟 木口木版	1867年 ロンドン：ロングマン	23.8×17.8	郡山市立美術館
19		『ディエルの聖書ギャラリー』	原画：ジョン・エヴァレット・ミレイ、フレデリック・レイトンほか 版刻：ディエル兄弟 木口木版、ポートフォリオ形式	1880年 ロンドン：キャムデン・プレス	60.0×42.0	郡山市立美術館
19-①		pl.7 アブラハムと天使	原画：フレデリック・レイトン			
19-②		pl.12 井戸のほとりのエリエゼルとレベッカ	原画：ウィリアム・ホルマン・ハント			
19-③		pl.32 ミリアム	原画：エドワード・ジョン・ポインター			
19-④		pl.53 エリアと未亡人の息子	原画：フォード・マドックス・ブラウン			
19-⑤		pl.59 バビロンの川の畔で	原画：エドワード・ジョン・ポインター			
19-⑥		pl.61 煮え立つ壺の寓話	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ			
20		『ブラウン、ジョーンズ、ロビンソン氏の外国旅行』	原画：リチャード・ドイル 木口木版	1854年 ロンドン：ブラッドピュリー&エヴァンズ	30.3×25.6	栃木県立美術館
21	フリードリヒ・ヴィルヘルム・カローヴェ著、サラ・オースティン訳	『終わりのない物語』	原画：エレノア・ヴィア・ボイル 多色刷木口木版	1868年 ロンドン：サンブソン・ロウ	26.0×19.5	町田市立国際版画美術館
22	エドワード・リア	『ナンセンスの絵本』	原画：エドワード・リア 多色刷木口木版	1878年頃 (1846年初版) ロンドン：F. ウォーン / ニューヨーク：S. ウェルフォード	27.2×23.2	栃木県立美術館
23	ウィリアム・アリンガム	『妖精の国にて』	原画：リチャード・ドイル 版刻：エドモンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1875年（第2版） (1870年初版) ロンドン：ロングマン	38.6×28.0	栃木県立美術館
23-①		pl.1 妖精の国の舞台稽古 (口絵)				※前期展示
23-②		pl.2 恋する妖精の王子				※前期展示
23-③		pl.4 妖精王の勝利の行進				※前期展示
23-④		pl.8 3幕の寸劇				※後期展示
23-⑤		pl.10 睡蓮と水の妖精				※後期展示

No.	著者名、ほか	作品名	原画作者名、ほか / 挿絵技法	発行年 / 出版社	サイズ (cm)	所蔵 / 備考
23-⑥		pl.13 妖精の女王の空のドライブ				※後期展示
23-⑦		pl.15 フクシアにむらがって かわいそうに、からかわれる小鳥 ちよっとおじゃまを				※後期展示
23-⑧		pl.16 月の下で眠る				※後期展示
24	ウォルター・クレイン	『子豚の絵本』(ウォルター・クレインの絵本 第1巻)「この小さい豚」「妖精の船」「ラッキー・ボーイ王」	原画:ウォルター・クレイン 版刻:エドマンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1895年(1871年刊の3冊の合本) ロンドン:ジョン・レイン/ シカゴ:ストーン&キンバル	28.0×23.5	栃木県立美術館
25-1	ウォルター・クレイン	『ハバードおばさんの絵本』(ウォルター・クレインの絵本 第2巻)「ハバードおばさん」「3匹の熊」「おかしなABC」	原画:ウォルター・クレイン 版刻:エドマンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1897年(1873年刊、1876年刊、1874年刊の合本) ロンドン:ジョン・レイン/ ニューヨーク:ポトリ・ヘッド	27.5×22.8	町田市立国際版画美術館
25-2	ウォルター・クレイン	『ハバードおばさんの絵本』(ウォルター・クレインの絵本 第2巻)「ハバードおばさん」「3匹の熊」「おかしなABC」	原画:ウォルター・クレイン 版刻:エドマンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1897年(1873年刊、1876年刊、1874年刊の合本) ロンドン:ジョン・レイン/ ニューヨーク:ポトリ・ヘッド	28.2×23.5	栃木県立美術館
26	Th. マーシャルズ	『パン・パイプ』	原画:ウォルター・クレイン 版刻:エドマンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1883年 ロンドン:ラウトリッチ	22.5×31.0	栃木県立美術館
27	ウォルター・クレイン	『フローラの饗宴』	原画:ウォルター・クレイン 多色刷石版	1889年 ロンドン/パリ/ニューヨーク/メルボルン:カッセル&カンパニー	25.4×19.0	栃木県立美術館
28	ウォルター・クレイン	『クイーン・サマー、あるいは百合と薔薇の騎馬試合』	原画:ウォルター・クレイン 多色刷石版	1891年 ロンドン/パリ/ニューヨーク/メルボルン:カッセル&カンパニー	28.6×20.5	栃木県立美術館
28-①		p.13 銀のアルムのトランペット				※前期展示
28-②		pp.14-15 薔薇の騎士 / 百合の騎士				※前期展示
28-③		pp.16-17 夏の風が吹き / 花びらが舞う				※前期展示
28-④		pp.18-19 再びトランペットが鳴るも / 薔薇と百合は戦い続け				※後期展示
28-⑤		pp.20-21 薔薇は初々しい騎士を引き立て / 百合の騎士は槍を突く				※後期展示
28-⑥		p.22 クイーン				※後期展示
29	ケイト・グリーナウェイ	『窓の下で』	原画:ケイト・グリーナウェイ 版刻:エドマンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1878年 ロンドン:ラウトリッチ	24.0×18.8	栃木県立美術館
30	ロバート・ブラウニング	『ハーメルンの笛吹き』	原画:ケイト・グリーナウェイ 版刻:エドマンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1888年 ロンドン:ラウトリッチ	25.5×22.0	栃木県立美術館
31	マイルズ・バーケット・フォスター作曲	『子どもの一日』	原画:ケイト・グリーナウェイ 版刻:エドマンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1881年 ロンドン:ラウトリッチ	25.0×21.0	栃木県立美術館
32		『えっさかほいさ・赤ちゃんのおくるみ』(1 シリング絵本)	原画:ランドルフ・コルデコット 版刻:エドマンド・エヴァンズ 多色刷木口木版	1882年 ロンドン:ラウトリッチ	22.0×22.3	町田市立国際版画美術館
33-1	クリスティナ・ロセッティ	『ゴブリン・マーケット』	原画:ローレンス・ハウスマン 装丁:ローレンス・ハウスマン ライン・ブロック	1893年 ロンドン:マクミラン	18.2×10.3	町田市立国際版画美術館
33-2	クリスティナ・ロセッティ	『ゴブリン・マーケット』	原画:ローレンス・ハウスマン 装丁:ローレンス・ハウスマン ライン・ブロック	1893年 ロンドン:マクミラン	18.6×10.4	群馬県立館林美術館
34	ローレンス・ハウスマン	『妖精の国の農場』	原画:ローレンス・ハウスマン 装丁:ローレンス・ハウスマン ライン・ブロック	1894年 ロンドン:キーガン・ポール、 トレンチ、トリュブナー& Co.	20.0×12.8	群馬県立館林美術館
35	ジェーン・バーロー	『妖精の国の最期』	原画:ローレンス・ハウスマン 装丁:ローレンス・ハウスマン ライン・ブロック	1894年 ロンドン:マクミラン	17.8×12.0	町田市立国際版画美術館

No.	著者名、ほか	作品名	原画作者名、ほか / 挿絵技法	発行年 / 出版社	サイズ (cm)	所蔵 / 備考
36	パーシー・ビッシュ・シェリー	『眠り草』	原画：ローレンス・ハウスマン 装丁：ローレンス・ハウスマン フォトグラヴェール	1898年 ロンドン：アルディンハウス	21.2×15.7	群馬県立館林美術館
37	ローレンス・ハウスマン	『月光とクローバー』	原画：ローレンス・ハウスマン 版刻：クレメンス・ハウスマン オリジナルの木口木版にもとづく フォトグラヴェール	1922年 ロンドン：ジョナサン・ケイブ	20.5×14.3	群馬県立館林美術館
38		『ロンドン・タイプス』(W. E. ヘンリーによる十四行詩)	原画：ウィリアム・ニコルソン 版刻：ウィリアム・ニコルソン 板目木版 (ウィリアム・ニコルソンによる手彩色)	1898年 ロンドン / ニューヨーク：ウィリアム・ハイネマン	25.4×22.4	栃木県立美術館
38-①		pl.4 ロンドン塔の守衛				※前期展示
38-②		pl.6 行商人				※後期展示
38-①		pl.10 新聞売りの少年				※前期展示
38-②		pl.12 花売り				※後期展示
39		『アルファベット』	原画：ウィリアム・ニコルソン 多色刷石版	1898年 ロンドン：ウィリアム・ハイネマン	31.6×25.6	栃木県立美術館
40	ラドヤード・キプリング解説	『スポーツ歳時記』	原画：ウィリアム・ニコルソン 多色刷石版	1898年 ロンドン：ウィリアム・ハイネマン	31.6×25.4	郡山市立美術館
41-1	トマス・マロリー	『アーサー王の死』(12分冊)	原画：オーブリー・ビアズリー ライン・ブロック、フォトグラヴェール	1893-94年 ロンドン：J. M. デント	各25.5× 20.3	郡山市立美術館
41-2	トマス・マロリー	『アーサー王の死』(全2巻)	原画：オーブリー・ビアズリー ライン・ブロック、フォトグラヴェール	1893-94年 ロンドン：J. M. デント	各23.8× 18.6	栃木県立美術館
42	オスカー・ワイルド	『サロメ』(英訳版)	原画：オーブリー・ビアズリー ライン・ブロック、フォトグラヴェール	1894年 ロンドン：エルキン・マシューズ&ジョン・レイン / ボストン：ゴープランド&デイ	21.6×15.8	K. コレクション
第2部						
43	ヤコブス・デ・ヴォラギネ	『黄金伝説』(全3巻)	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ ゴールデン・タイプ	1892年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	各30.0× 21.8	株式会社モリサワ
44	ウィリアム・モリス	『ユートピア便り』	原画：チャールズ・M. ジーア 版刻：ウィリアム・ハーコート・フーバー 章頭文字：グレイリー・ヒュイット 木口木版 ゴールデン・タイプ	1893年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	21.0×15.2	株式会社モリサワ
45	ウィリアム・モリス	『輝く平原の物語：その地は生ける人々の国、もしくは不死なる者らの土地とも呼ばれる』	原画：ウォルター・クレイン 版刻：A. レヴァレット 木口木版 トロイ・タイプ、チョーサー・タイプ	1894年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	29.4×22.0	凸版印刷株式会社 印刷博物館
46	アルジャーノン・スウインバーン	『カリュドンのアタランタ 悲劇』	トロイ・タイプ、チョーサー・タイプ、セルウィン・タイプ	1894年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	29.2×21.6	株式会社モリサワ
47	パーシー・ビッシュ・シェリー	『シェリー詩集』(全3巻)	ゴールデン・タイプ	1894-95年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	各21.0× 14.8	株式会社モリサワ
48	ジェームズ・O. ハリウェル編集、フレデリック・スタートリッジ・エリス監修	『ウェールズのパーシヴァル卿』	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ 木口木版 チョーサー・タイプ	1895年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	20.7×14.0	株式会社モリサワ
49	ウィリアム・モリス	『イアソンの生と死』	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ 木口木版 トロイ・タイプ、チョーサー・タイプ	1895年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	29.3×22.0	株式会社モリサワ
50	フレデリック・スタートリッジ・エリス編集	『コールリッジ詩選集』	ゴールデン・タイプ	1896年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	20.9×14.7	株式会社モリサワ

No.	著者名、ほか	作品名	原画作者名、ほか / 挿絵技法	発行年 / 出版社	サイズ (cm)	所蔵 / 備考
51	ウィリアム・モリス	『世界の果ての泉』	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ 版刻：ウィリアム・ハーコート・フーパー 木口木版 チョーサー・タイプ	1896年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	30.0×21.0	凸版印刷株式会社 印刷博物館
52-1	フレデリック・スタートリッジ・エリス 編集	『ジェフリー・チョーサー著作集』	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ 木口木版 チョーサー・タイプ、トロイ・タイプ	1896年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	43.7×31.0	株式会社モリサワ
52-2	フレデリック・スタートリッジ・エリス 編集	『ジェフリー・チョーサー著作集』	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ 木口木版 チョーサー・タイプ、トロイ・タイプ	1896年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	43.4×29.6	郡山市立美術館
53	ウィリアム・モリス	『地上の楽園』（全8巻より1-3巻）	ゴールデン・タイプ	1896-97年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	各24.0×17.0	凸版印刷株式会社 印刷博物館
54	シドニー・C. コッカレル編集	『聖処女マリア讃歌』	トロイ・タイプ	1896年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	29.3×21.6	株式会社モリサワ
55	ウィリアム・モリス、シドニー・C. コッカレル	『ケルムスコット・プレス設立趣意書』	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ 木口木版 ゴールデン・タイプ、トロイ・タイプ、 チョーサー・タイプ	1898年 ハマスミス：ケルムスコット・プレス	21.0×14.8	株式会社モリサワ
56	ウィリアム・モリス	『クビドとプシュケの物語』（全2巻）	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ 木口木版 トロイ・タイプ	1974年 ロンドン：クローバー・ヒル・エディションズ	各36.0×24.0	郡山市立美術館
57	ウィリアム・モリス	『クビドとプシュケの物語』ブルーフ集	原画：エドワード・バーン＝ジョーンズ 木口木版 トロイ・タイプ	1974年 ロンドン：クローバー・ヒル・エディションズ	34.9×25.0	郡山市立美術館
57-①		pl.1 ヴィーナス				※前期展示
57-②		pl.4 初めてプシュケを見るクビド				※前期展示
57-③		pl.8 ゼヒュロスとプシュケ				※前期展示
57-④		pl.19 クビドを待つプシュケ				※前期展示
57-⑤		pl.24 クビドの姿を盗み見るプシュケ				※後期展示
57-⑥		pl.27 川に身を投げけるプシュケ				※後期展示
57-⑦		pl.49 プシュケを生き返らせるクビド				※後期展示
58	ロンゴス著、 ジョージ・ソーンリー 一訳	『ダフニスとクロエ』	原画：チャールズ・リケッツ、 チャールズ・シヤノン 版刻：チャールズ・リケッツ 木口木版	1893年 ロンドン：エルキン・マシューズ&ジョン・レイン	28.1×21.2	郡山市立美術館
59	オスカー・ワイルド	『スフィンクス』	原画：チャールズ・リケッツ 木口木版	1894年 ロンドン：エルキン・マシューズ&ジョン・レイン	21.8×17.1	町田市立国際版画美術館
60	ジョン・ミルトン	『初期詩集』	原画：チャールズ・リケッツ 版刻：チャールズ・リケッツ 木口木版 ヴェイル・タイプ	1896年 ロンドン：ヴェイル・プレス	27.0×21.0	京都女子大学図書館
61	ジョン・グレイ	『心霊詩集』	原画：チャールズ・リケッツ 版刻：チャールズ・リケッツ ヴェイル・タイプ	1896年 ロンドン：ヴェイル・プレス	21.0×14.0	京都女子大学図書館
62	マイケル・ドレイトン	『ニンフィディア（妖精詩）』	原画：チャールズ・リケッツ ヴェイル・タイプ	1896年 ロンドン：ヴェイル・プレス	23.7×15.5	K. コレクション
63	ウィリアム・ブレイク	『セルの書、無垢の歌・経験の歌』	原画：チャールズ・リケッツ 版刻：チャールズ・リケッツ 木口木版 ヴェイル・タイプ	1897年 ロンドン：ヴェイル・プレス	20.0×13.5	K. コレクション
64	マイケル・フィールド	『美しきロザマンド』	原画：チャールズ・リケッツ 版刻：チャールズ・リケッツ 木口木版 ヴェイル・タイプ	1897年 ロンドン：ヴェイル・プレス	23.2×15.0	K. コレクション
65	ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ	『祝福された乙女』	ヴェイル・タイプ	1898年 ロンドン：ヴェイル・プレス	10.0×13.0	京都女子大学図書館

No.	著者名、ほか	作品名	原画作者名、ほか / 挿絵技法	発行年 / 出版社	サイズ (cm)	所蔵 / 備考
66	トーマス・スタージ・ムーア ムーア訳	『ケンタウロス、パッコス <small>パッコス</small> の信女』	原画：トーマス・スタージ・ムーア 版刻：トーマス・スタージ・ムーア 木口木版 ヴェイル・タイプ	1899年 ロンドン：ヴェイル・プレス	23.7×14.5	K. コレクション
67	L. アブレウス	『クビドとプシュケの恋物語』	原画：チャールズ・リケッツ 版刻：チャールズ・リケッツ 木口木版 ヴェイル・タイプ	1901年 ロンドン：ヴェイル・プレス	29.0×19.5	K. コレクション
68	マイケル・フィールド	『ユリア・ドムナ』	原画：チャールズ・リケッツ 版刻：チャールズ・リケッツ 木口木版 ヴェイル・タイプ	1903年 ロンドン：ヴェイル・プレス	23.8×15.3	K. コレクション
69	トーマス・スタージ・ムーア	『ダナエ』	原画：チャールズ・リケッツ 版刻：チャールズ・リケッツ 木口木版 キングス・タイプ	1903年 ロンドン：ヴェイル・プレス	23.7×15.4	K. コレクション
70	ウィリアム・シェイクスピア著、 トーマス・スタージ・ムーア編集	『冬物語』	エイヴォン・タイプ	1901年 ロンドン：ヴェイル・プレス	24.0×15.5	京都女子大学図書館
71	クリストファー・マローウ	『ファウスト博士』	エイヴォン・タイプ	1903年 ロンドン：ヴェイル・プレス	24.0×15.5	K. コレクション
72-1	シャルル・ペロー	『ふたつのお伽話 (眠れる森の美女・赤ずきん)』	原画：リュシアン・ピサロ 版刻：エステル・ピサロ、リュシアン・ピサロ 多色刷木口木版 ヴェイル・タイプ	1899年 ロンドン：エラニー・プレス	19.4×13.0	K. コレクション
72-2	シャルル・ペロー	『ふたつのお伽話 (眠れる森の美女・赤ずきん)』	原画：リュシアン・ピサロ 版刻：エステル・ピサロ、リュシアン・ピサロ 多色刷木口木版 ヴェイル・タイプ	1899年 ロンドン：エラニー・プレス	19.9×13.2	郡山市立美術館
73	ピエール・ド・ロンサル	『ソネット選集』	原画：リュシアン・ピサロ 版刻：リュシアン・ピサロ 木口木版 ヴェイル・タイプ	1902年 ロンドン：エラニー・プレス	22.0×15.0	京都女子大学図書館
74	ジョン・ミルトン	『アレオパジティカ』	原画：リュシアン・ピサロ 版刻：エステル・ピサロ 木口木版 ブルック・タイプ	1904年 ロンドン：エラニー・プレス	28.0×22.0	京都女子大学図書館
75	ロバート・ステュール編集	『仏英古謡集』	原画：リュシアン・ピサロ 版刻：リュシアン・ピサロ 多色刷木口木版 ブルック・タイプ	1905年 ロンドン：エラニー・プレス	22.0×14.0	京都女子大学図書館
76	ダンテ・アリギエーリ	『神曲 (地獄篇、煉獄篇、天国篇)』 (全3巻)	版刻：チャールズ・キーツ、ウィリアム・ハーコート・フーパー 章頭文字：グレイリー・ヒュイット 板目木版 スピアコ・タイプ	1902-05年 ロンドン：アシェンディーン・プレス	各20.1×15.0	凸版印刷株式会社 印刷博物館
77	ダンテ・アリギエーリ	『ダンテ著作集』	原画：チャールズ・M. ジーア 版刻：ウィリアム・ハーコート・フーパー 章頭文字：グレイリー・ヒュイット 板目木版	1909年 ロンドン：アシェンディーン・プレス	42.0×29.5	凸版印刷株式会社 印刷博物館
78	ジョン・ミルトン	『失楽園』	章頭文字：エドワード・ジョンストン 板目木版 ダヴズ・タイプ	1902年 ハマスミス：ダヴズ・プレス	24.0×17.0	凸版印刷株式会社 印刷博物館
79		『欽定訳聖書』 (全5巻)	章頭文字：エドワード・ジョンストン、グレイリー・ヒュイット 板目木版 ダヴズ・タイプ	1903-05年 ハマスミス：ダヴズ・プレス	各33.8×23.6	凸版印刷株式会社 印刷博物館
80	ローレンス・ハウスマン	『托鉢の詩』	エンデヴァ・タイプ	1906年 チッピング・キャムデン：エセックス・ハウス・プレス	22.5×18.5	個人蔵
81	ツキジデス	『ペロポネソス戦役の歴史』	章頭文字：グレイリー・ヒュイット トレミー・タイプ	1930年 ロンドン：アシェンディーン・プレス	40.7×28.6	凸版印刷株式会社 印刷博物館
82	ジョヴァンニ・ボッカチオ	『デカメロン』 (全2巻)	原画：R. J. ビーダム、E. ジョイス・フランシス 版刻：R. J. ビーダム、E. ジョイス・フランシス 板目木版	1934年 オックスフォード：シェイクスピア・ヘッド・プレス	29.1×21.0	凸版印刷株式会社 印刷博物館

No.	著者名、ほか	作品名	原画作者名、ほか / 挿絵技法	発行年 / 出版社	サイズ (cm)	所蔵 / 備考
83		『創世記』	原画：ポール・ナッシュ 版刻：ポール・ナッシュ 木口木版 ルドルフ・コッホ・ノイラント・タイプ	1924年 ロンドン：ナンサッチ・プレス	27.5×19.5	郡山市立美術館
84		『雅歌』	原画：エリック・ギル 刷り：ロバート・ギビングズ 木口木版 キャズロン・タイプ	1925年 ウォルサム・セント・ローレンス：ゴールデン・コッカレル・プレス	26.2×19.5	栃木県立美術館
85		『主イエス・キリストの受難（マタイ福音書より）』	原画：エリック・ギル 版刻：エリック・ギル 木口木版 キャズロン・タイプ	1926年 ウォルサム・セント・ローレンス：ゴールデン・コッカレル・プレス	26.3×19.9	郡山市立美術館
86		「ゲッセマネの園におけるキリストの苦悶」（『主イエス・キリストの受難（マタイ福音書）より』ブルーフ版）	原画：エリック・ギル 版刻：エリック・ギル 木口木版 キャズロン・タイプ	1926年 ウォルサム・セント・ローレンス：ゴールデン・コッカレル・プレス	15.5×11.2 (シート)	郡山市立美術館
87		『四福音書』	原画：エリック・ギル 版刻：エリック・ギル 木口木版 ゴールデン・コッカレル・タイプ	1931年 ウォルサム・セント・ローレンス：ゴールデン・コッカレル・プレス	34.4×25.0	郡山市立美術館
88		「磔刑」（『四福音書』よりブルーフ版）	原画：エリック・ギル 版刻：エリック・ギル 木口木版 ゴールデン・コッカレル・タイプ	1931年 ウォルサム・セント・ローレンス：ゴールデン・コッカレル・プレス	22.5×16.0	郡山市立美術館
89		「降下」（『四福音書』よりブルーフ版）	原画：エリック・ギル 版刻：エリック・ギル 木口木版 ゴールデン・コッカレル・タイプ	1931年 ウォルサム・セント・ローレンス：ゴールデン・コッカレル・プレス	20.4×19.0	郡山市立美術館
90	ルウェリン・ボウイス	『生命の栄光』	原画：ロバート・ギビングズ 版刻：ロバート・ギビングズ 木口木版 ゴールデン・コッカレル・タイプ	1934年 ロンドン：ゴールデン・コッカレル・プレス	33.7×24.4	郡山市立美術館
91	ハーバート・アーネスト・ベイツ	『花』	原画：ジョン・ナッシュ 版刻：ジョン・ナッシュ 木口木版 ゴールデン・コッカレル・タイプ	1935年 ロンドン：ゴールデン・コッカレル・プレス	25.8×19.6	郡山市立美術館
92	リチャード・ジェフリーズ	『愛情物語』	原画：エセルバート・ホワイ 原画：エセルバート・ホワイ 木口木版	1923年 ロンドン：ダックワース & Co.	26.2×20.1	郡山市立美術館
93	ジェイムズ・ブランチ・キャベル	『月陰の調べ』	原画：ジョージ・グラウド・レオン・アンダーウッド 版刻：ジョージ・グラウド・レオン・アンダーウッド 木口木版	1926年 ニューヨーク：ジョン・デイ・カンパニー	28.2×19.4	郡山市立美術館
94	マーティン・アームストロング	『砂漠、伝説』	原画：エリック・ウィリアム・ラヴィリアス 版刻：エリック・ウィリアム・ラヴィリアス 木口木版	1926年 ロンドン：ジョナサン・ケイブ	20.0×14.6	郡山市立美術館
95		『イソップ物語』	原画：アグネス・ミラー・パーカー 版刻：アグネス・ミラー・パーカー 木口木版 ベンボ・タイプ	1931年 モンゴメリーシャー、ニュータウン：グリガノグ・プレス	31.6×23.0	郡山市立美術館
96	クレア・ベロニカ・ホープ・レイトン	『農民の一年』	原画：クレア・ベロニカ・ホープ・レイトン 版刻：クレア・ベロニカ・ホープ・レイトン 木口木版	1933年 ロンドン：コリンズ	28.5×36.6	郡山市立美術館
97	ジョージ・バーナード・ショウ	『神を探し求める黒人少女の冒険』	原画：ジョン・フレデリック・ウィリアム・チャールズ・ファーレー 版刻：ジョン・フレデリック・ウィリアム・チャールズ・ファーレー 木口木版	1932年 ロンドン：コンスタブル & Co., Ltd.	20.9×13.7	郡山市立美術館
98	ロンゴス著、ジャック・アミヨ訳、ポール＝ルイ・クーリエ編纂	ダフニスとクロエの純愛物語	原画：グウェンドレン・メアリー・ラヴェラ 版刻：グウェンドレン・メアリー・ラヴェラ 章頭文字：グレイリー・ヒュイット 木口木版 トレミー・タイプ	1933年 ロンドン：アシェンディーン・プレス	20.9×18.7	郡山市立美術館
99		活字見本帳		19世紀後半 キャズロン活字鑄造所	37.5×27.5	凸版印刷株式会社 印刷博物館

■図録 B5変形 (26×19cm) 176頁

内容：ごあいさつ

ローダー・コレクションの挿絵本／永山多貴子（郡山市立美術館学芸員）

理想の書物－英国19世紀挿絵本からプライベート・プレスの世界へ／松下由里

図版

第1部

コラム モクスン版テニス詩集とディエル兄弟

コラム エドモンド・エヴァンズー「エヴァンズ刷り」が実現した絵本の革新ー

第2部

コラム ウィリアム・モリスの理想の書物

コラム 木版画の復興と1920年代以降のプライベート・プレス

資料

主要作家略歴

本展覧会に関連する主なプライベート・プレス

主な参考文献

作品リスト

執筆：永山多貴子（郡山市立美術館学芸員）

松下由里、定松晶子、田中龍也、佐藤聖子（群馬県立近代美術館学芸員）

編集・発行：群馬県立近代美術館

デザイン・制作：株式会社erA

■ポスター B2

■ちらし A4

■パネル 主催者挨拶、第1部・第2部解説、コラム5点（各120×90cm）8枚、プライベート・プレス紹介パネル（60×90cm）5枚、小作品キャプション（6.5×13cm）、大作品キャプション（13×13cm）116枚、作品解説キャプション（可変×13cm）34枚、作家略歴キャプション（13×13cm）41枚

■主要関連記事

【新聞等】

朝日新聞 4.10.18、11.8（展覧会紹介）
 毎日新聞 9.2、9.23、10.7、10.14、10.21、10.28、11.11（美術館ガイド）
 読売新聞 10.3、11.7（美術館博物館）

【定期刊行物】

美術館ニュース No.189 7.1〈次回展覧会案内〉
 美術館ニュース No.190 10.1〈展覧会紹介〉
 ぐんま広報 9.14、10.2、11.6〈美術館・博物館などの催し〉

■放送

エフエム群馬 10.10〈ポットラック〉
 ラジオ高崎 9.27、11.2〈群馬県からのお知らせ〉

■ウェブ

雑誌 BRUTUS

9.25 地味に見えて俄然、面白い！「理想の書物」展が2022年に伝えるメッセージ

note モリサワ

11.4 〈モリサワnote文字旅〉ウィリアム・モリスに逢いに行く。理想の書物と理想の書体

■関連事業

講演会1

10.16 「イギリスの書物の魅力」講師：永山多貴子（郡山市立美術館学芸員）

講演会2

11.5 「理想の書体と組版とはープライベート・プレスの書体を俯瞰して考えるー」講師：木谷正人（印刷博物館 印刷工房インストラクター・研究員）

学芸員による作品解説会

11.2 11.12



第1部-ウィリアム・ブレイク



第1部-トマス・ビューイック



第1部-1860年代、花開く挿絵本



復刻本等手にとってみられる本のコーナー



第2部-プライベート・プレス



第2部-1920年代の挿絵本

3 第73回群馬県美術展

会 期 令和4年11月25日(金)～12月4日(月)
 会 場 展示室1、展示室3、ギャラリー、ホール
 主 催 群馬県美術会／群馬県／公益財団法人群馬県教育文化
 事業団／群馬県立近代美術館
 後 援 第46回県民芸術祭運営委員会／群馬県教育委員会／高
 崎市／高崎市教育委員会／一般財団法人群馬県教育振
 興会／公益社団法人企業メセナ群馬／上毛新聞社／朝
 日新聞前橋総局／毎日新聞社・読売新聞社・東京新聞・
 共同通信社・時事通信社 各社前橋支局／NHK前橋
 放送局／群馬テレビ／エフエム群馬

観覧料 無料



ポスター

部門別応募点数、入選点数及び展示点数等

部門	応募点数	入選	会員	準会員	顧問等	展示点数
日本画	58	58	30	8	1	97
洋画	396	396	145	54	1	596
彫刻	16	16	23	8	0	47
工芸	61	61	29	12	1	103
計	531	531	227	82	3	843

- 目録 B5 65頁
- ポスター B3



目録

4 第73回群馬県書道展

会 期 [I 期] 令和4年12月11日(日)～12月15日(木)
 [II 期] 令和4年12月17日(土)～12月21日(水)
 会 場 展示室1、展示室3、ギャラリー、ホール
 主 催 一般社団法人群馬県書道協会／群馬県／公益財団法人
 群馬県教育文化事業団／群馬県立近代美術館
 後 援 第46回県民芸術祭運営委員会／群馬県教育委員会／一
 般財団法人群馬県教育振興会／前橋市／前橋市教育委
 員会／高崎市／高崎市教育委員会／上毛新聞社／朝日
 新聞社前橋総局／毎日新聞社前橋支局／読売新聞社前
 橋支局／東京新聞前橋支局／共同通信社前橋支局／時
 事通信社前橋支局／NHK前橋放送局／群馬テレビ／
 エフエム群馬／公益社団法人企業メセナ群馬／群馬県
 日本中国友好協会／ぐんま女流書道協会

観 覧 料 無料

部門別応募点数、入選点数及び展示点数等

部門	応募点数	入選	委嘱	委員	展示点数
第1部 漢字	376	357	63	82	502
第2部 かな	286	272	46	86	404
第3部 墨象	308	292	42	69	403
第4部 大字・詩文書	332	315	39	49	403
第5部 篆刻	47	45	7	3	55
計	1,349	1,281	197	289	1,767

■図録 A4 64頁(他に写真図版38頁)

■ポスター A2

ポスター



図録

5 アートのための場所づくり
1970年代から90年代の群馬におけるアートスペース

会 期 令和5年1月21日(土)～4月9日(日)
 会 場 展示室1、ギャラリー
 主 催 群馬県立近代美術館
 助 成 企業メセナ群馬
 観 覧 料 一般700(560)円／大高生350(280)円
 ()内は20名以上の団体料金

明治初期に創業した書店、煥乎堂は、前橋の店舗内で古くから美術展などを開催し、1960年代後半店舗内にギャラリー専用スペースが設けられると、年間を通してさらに多彩な展示を行うようになった。そこでは群馬県関係作家を中心に広く国内外の美術が紹介され、特に創業家の高橋元吉と縁の深い高田博厚を中心とした一元会展や県関係作家をセレクトした煥乎堂美術展といったアニュアル展は、その活動の特徴づけるものとなっていく。

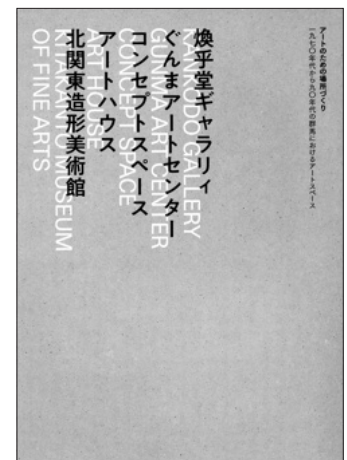
20世紀後半を通して作家や文化人が分野を超えて集い交流する場となった「煥乎堂ギャラリー」のほかにも、群馬県内にはこれまで様々な「アートのための場所」がつくられてきた。作家主体で運営された1970年代の「ぐんまアートセンター」、長屋を会場として80年代に始まり現在も福田篤夫が企画活動を続ける「コンセプトスペース」、場所と運営メンバーを更新しながら80年代から2000年頃まで活動した「アートハウス」は、地域の作家たちに発表の場を提供するだけでなく、国内外の同時代美術を紹介する役割を果たしてきた。さらに90年代、白川昌生らによる「場所・群馬」の活動拠点になると同時に積極的に海外作家を招聘した「北関東造形美術館」は、専門学校の付属施設としての役割を超えた独自の活動を展開した。

この展覧会では、煥乎堂ギャラリーを中心に1970年代から90年代に群馬県内で活動したこれらアートスペースの歴史を、それぞれの活動に関わった作家の作品のほか、展覧会等の記録写真、案内状や展示を記録した印刷物等資料により振り返り、多様な人々が集い、新たな創造を生み出す場となったそれぞれのスペースの特質や県内アートシーンに果たした役割を検証した。

展覧会の準備過程では、各スペースの企画・運営を担った関係者から多くの資料提供を受け、また貴重な話を聞き取ることができた。図録にこれら作品、資料をまとめ、活動の歩みを「年表」、「展覧会・イベント一覧」として記録することができたのは大きな成果だった。今後の課題としては、今回取り上げた5つのスペース以外へと調査対象を広げ、それぞれの時代状況をさらに詳しくしていくこと、そして今回集まった資料を整理・保管し、今後の調査・研究に供することが挙げられる。



ポスター



図録

出 品 目 録

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵／備考
1 煥乎堂ギャラリー						
1-a 高橋元吉						
1-1	高橋元吉	半月		墨・紙	32.5×66	個人蔵
1-2	高橋元吉	石榴三顆	1948	墨、淡彩・紙	25.5×32	個人蔵
1-3	高橋元吉	青い無花果	1949	墨、淡彩・紙	32×39.5	個人蔵
1-4	高橋元吉	紅い花	1957	墨、淡彩・紙	17×24.5	個人蔵
1-5	高田博厚	高橋元吉	1969	ブロンズ	53×33×25	個人蔵
1-6	高田博厚	高橋元吉(高橋元吉賞正賞)	1965頃	ブロンズ、木	20×16.7×3	個人蔵
1-7	高田博厚	裸婦座像 (高橋元吉文化賞正賞)	1976	ブロンズ、木	24×30.8×5	個人蔵
1-b 高田博厚と一元会						
1-8	高田博厚	アラン	1932	ブロンズ	39×26×25	個人蔵
1-9	高田博厚	ロマン・ロラン夫人	1932	ブロンズ	25×16.5×15	個人蔵
1-10	高田博厚	美しきエミー II	1963	セメント、着色	28×34.5×18	群馬県立近代美術館
1-11	高田博厚	パラスのトルソ	1969	セメント	68×32×24	個人蔵
1-12	高田博厚	腰掛ける女	1975	ブロンズ	54×28×33	個人蔵
1-13	高田博厚	私の窓から(鎌倉)	1970	パステル・紙	25.8×22.2	個人蔵
1-14	高田博厚	裸婦		パステル・紙	40×30	個人蔵
1-15	熊井淳一	ホロホロ鳥	1990頃	ブロンズ	37.5×31×18.5	作家蔵
1-16	沖村正康	裸婦		パステル・紙	22.5×25.5	個人蔵
1-17	土橋恒夫	K婦人	1989	ブロンズ	33×20.5×22	作家蔵
1-18	高橋 徹	風景		油彩・カンヴァス	51.5×72	個人蔵
1-19	高橋里枝子	祭の子	1992	油彩・カンヴァス	53.0×45.5	作家蔵
1-c 煥乎堂美術展と群馬の作家たち						
1-20	福田貂太郎	乱離の人	1968-72	油彩・カンヴァス	73.0×90.8	群馬県立近代美術館
1-21	福田貂太郎	佳人好在	1969	貼り絵・紙	31.5×19.5	個人蔵
1-22	清水刀根	街の朝	1974	油彩・カンヴァス	130.3×97.1	アーツ前橋
1-23	中村節也	遺跡(アリゾナ)	1974	油彩・カンヴァス	97.0×162.1	群馬県立近代美術館
1-24	小林良曹	荒船新雪	1975	油彩・カンヴァス	80.3×100.0	群馬県立近代美術館
1-25	松本忠義	鍊金通りにて	1984	油彩・カンヴァス	73.1×91.0	高崎市美術館
1-26	塚田とほる	牛祭囃	1975	油彩・カンヴァス	97.5×130.5	群馬県立近代美術館
1-27	久保繁造	娼婦	1974	油彩・カンヴァス	145.7×97.1	群馬県立近代美術館
1-28	深谷 徹	聖堂	1977	油彩・カンヴァス	135.9×121.5	群馬県立近代美術館
1-29	小倉ボオ	青の空間	1969	油彩・カンヴァス	130.0×193.8	群馬県立近代美術館
1-30	正田 壤	ニオベ	1993	油彩・カンヴァス	182.0×227.0	群馬県立近代美術館
1-31	狩野 守	異国の広場	1978	油彩・カンヴァス	162.4×162.8	群馬県立近代美術館
1-32	塩原友子	あじさい	1967	墨、彩色、紙・パネル	129.7×129.7	群馬県立近代美術館 [展示期間:~2/26]
1-33	塩原友子	ウイグルの空	1980	墨、彩色・紙	51.5×160.5	群馬県立近代美術館 [展示期間:2/28~]
1-34	星野 宣	黎	1978	ブロンズ	171.0×50.0×40.0	群馬県立近代美術館
1-35	田中栄作	毛の国の人・ひと	1985-88	木(2点組)	37.8×18.5×9.5 38.5×14.3×12.3	個人蔵

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵／備考
1-36	千本木康亘	ある風景	1975	木、陶土	46×115×34	群馬県立近代美術館
1-37	金子英彦	自画像	1968頃	シルクスクリーン、アクリル・カンヴァス	130.3×130.3	群馬県立近代美術館
1-38	司 修	萩原朔太郎「帰郷」より〈わが故郷に帰れる日〉	1993	油彩・板	19.5×28.5	群馬県立近代美術館
1-39	司 修	萩原朔太郎「帰郷」より〈母なき子等は眠り泣き〉	1993	油彩・板	14.0×14.0	群馬県立近代美術館
1-40	司 修	萩原朔太郎「帰郷」より〈人の憤怒を烈しくせり。〉	1993	油彩・板	35.1×25.0	群馬県立近代美術館
1-41	司 修	萩原朔太郎「新前橋駅」	1993	油彩・板	9.2×9.2	群馬県立近代美術館
1-42	住谷正巳	作品29	1979	木(杉)、鉄	30×62.5×8	個人蔵
1-43	加藤 昂	街	1978	油彩・カンヴァス	91×72.7	個人蔵
1-44	加藤 昂	MEDO. No-3	2001?	油彩・板	16.1×19.3	個人蔵
1-45	白川昌生	赤-彫刻	1987	オイルパステル、鉛筆・紙	135.4×251.0	群馬県立近代美術館
1-d 幻想派／リアリズム展						
1-46	上野省策	枯葉と夜	1976以前	油彩・カンヴァス	60.2×73	個人蔵
1-47	東宮不二夫	青い時計	1975	油彩・カンヴァス	90×115.5	群馬県立近代美術館
1-48	西 八郎	弧鳥	1977以前	油彩・カンヴァス	41.3×32	個人蔵
1-49	有村真鐵	明日	1992	油彩・カンヴァス	145×224	アーツ前橋
1-50	井上 肇	虚像	1974	油彩・カンヴァス	130×97	群馬県立近代美術館
1-e 中村直人と積田鏗士						
1-51	中村直人	鶏 働きもの	1976	リトグラフ・紙 (Ed.10/25)	57.7×46.7	個人蔵
1-52	積田鏗士	カフェ・モンマルトル	1965	油彩・カンヴァス	22×27	群馬県立近代美術館
1-53	積田鏗士	煥乎堂(1)	1970年代	水彩・色紙	24×27	個人蔵
1-54	積田鏗士	煥乎堂(2)	1970年代	水彩・色紙	27×24	個人蔵
1-f 書と文学						
1-55	岡部蒼風	貧	1973	墨・紙	69×45	個人蔵
1-56	岡部蒼風	虹	1987	墨・紙	34.7×44.7	個人蔵
1-57	伊藤信吉	風が草にそよいで消える、波が渚に騒いで崩れる		墨・原稿用紙	21×28	個人蔵
1-58	伊藤信吉	弥生期の水田跡やひばり鳴く		墨・色紙	20×17	個人蔵
1-59	麓 惣介	(題不詳)		油彩・板	105×76	個人蔵
2 ぐんまアートセンター						
2-1	金子英彦(版画) 隅屋夢幻(詩)	隅屋夢幻の16篇のはなの詩による版画集	1974	シルクスクリーン・紙(16点組、Ed.1/10)	各35×42	個人蔵
2-2	金子英彦	10センチ・10センチのあかとしろの正方形による作品4×4	1977	アクリル、シルクスクリーン・木	60×60×3.5	アーツ前橋
2-3	金子英彦	10センチ・10センチのあかとしろの正方形による作品3×3	1977	アクリル、シルクスクリーン・木	45.5×45.5×3.5	アーツ前橋
2-4	金子英彦	10センチ・10センチのあかとしろの正方形による作品4×2	1977	アクリル、シルクスクリーン・木	60×30×3.7	アーツ前橋
2-5	金子英彦	10センチ・10センチのあかとしろの正方形による作品3×3	1977	アクリル、シルクスクリーン・木	45.5×46×3.5	アーツ前橋
2-6	内堀 進	memory	1977	シルクスクリーン・紙(E.A.)	78.8×54.3 (ペーパーサイズ)	作家蔵
2-7	内堀 進	memory	1977	シルクスクリーン・紙(E.A.)	54.3×78.8 (ペーパーサイズ)	作家蔵
2-8	内堀 進	memory	1977	シルクスクリーン・紙(E.A.)	54.3×78.8 (ペーパーサイズ)	作家蔵
2-9	藤森勝次	無題		油彩・板	17.8×17.9	個人蔵
2-10	井田淳一	ナント	1978	油彩・カンヴァス	91.0×91.0	個人蔵

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵／備考
2-11	井田淳一	月の夜	1978	油彩・顔彩・カンヴァス	116.7×91.0	個人蔵
2-12	井田淳一	想い(果物のあるテーブル)	1979	油彩・カンヴァス	116.7×91.0	個人蔵
2-13	河内世紀一	無題	1977	油彩・カンヴァス	91.0×116.7	作家蔵
2-14	河内世紀一	無題	1977	油彩・カンヴァス	91.0×116.7	作家蔵
2-15	河内世紀一	無題	1977	油彩・カンヴァス	91.0×116.7	作家蔵
2-16	河内世紀一	図画的遊具	1977/2023	油彩・木	サイズ可変	作家蔵
2-17	山田英雄	4°のスペース	1974-75頃	アクリル・カンヴァス	130.3×130.3	中嶋恵子氏蔵
2-18	山田英雄	4°のスペース	1974-75頃	アクリル・カンヴァス	130.3×130.3	中嶋恵子氏蔵

3 コンセプトスペース

3-1	リチャード・セラ	セントルイス	1982	モノタイプ・紙 (Ed.27/75)	107×78	田中律子氏蔵
3-2	リチャード・セラ	無題	1981-83	リトグラフ・紙 (Ed.4/59)	131×103	田中律子氏蔵
3-3	ドナルド・ジャッド	立体のための素描	1975	鉛筆・紙	43×36.5	個人蔵
3-4	ドナルド・ジャッド	無題	1997	アクアチント・紙 (Ed.101/150)	75×87	個人蔵
3-5	ロジャー・アックリ ング	サン・ドロローイング	1977	太陽光・カードボード	1.0×15.2×0.2	個人蔵
3-6	ロジャー・アックリ ング	サン・ドロローイング	1979	太陽光・カードボード	2.8×54×0.2 (4ピース)、 2.8×46×0.2 (1ピース)	個人蔵
3-7	ロジャー・アックリ ング	サン・ドロローイング	1998	太陽光・木、輪ゴム	16×2.1×1.5	個人蔵
3-8	ロジャー・アックリ ング	ヘブリディス諸島	1999	太陽光・木、輪ゴム	19.0×5.8×2.5	個人蔵
3-9	ロジャー・アックリ ング	サン・ドロローイング	2009	太陽光・木、輪ゴム	17.3×14.3×1.0	個人蔵
3-10	ロジャー・アックリ ング	サン・ドロローイング	2009	太陽光・木、輪ゴム	20×4.3×1.0	個人蔵
3-11	ロジャー・アックリ ング	サン・ドロローイング	2009	太陽光・木、輪ゴム、台座	3.6×2.7×2.7	個人蔵
3-12	ロジャー・アックリ ング	サン・ドロローイング	2009	太陽光・木、輪ゴム	9.7×4.5×1.3	個人蔵
3-13	ロジャー・アックリ ング	無題	2000	木版・紙 (Ed.7/40)	56×38	個人蔵
3-14	ロジャー・アックリ ング	無題	2000	木版・紙 (Ed.7/40)	56×38	個人蔵
3-15	ロジャー・アックリ ング	無題 (2点組)	2000	木版・紙 (Ed.18/40)	各76×29	個人蔵
3-16	榎倉康二	干渉	1990	アクリル塗料・カーベット、豚革	100×264×352	田中律子氏蔵
3-17	村上友晴	無題	1991	油彩、アクリル・紙	32×23	個人蔵
3-18	村上友晴	無題	1991	油彩、アクリル・紙	32×23	個人蔵
3-19	トランス・ポータ ブル・カフェ	無題	1993	足場、NECOプリント	442.5×182.9×50	個人蔵
3-20	アンジュ・レッチア	澁川現代彫刻トリエンナーレ'93の ために	1993	チバクロームプリント	120×200	田中律子氏蔵
3-21	アート&アンドラ ンゲージ	M1	1975	映像(3分)		
3-22	ハンネ・ダグルボー フェン	Wunschkonzert - Opus 17 B (Contrabass: Tom Peres)	1978-83	映像(28分)		
3-23	リチャード・セラ	wall to wall	1983	映像(58分)		
3-24	アンジュ・レッチア	La Mer	1991	映像(22分)		
3-25	中野西敏弘	ein Bildwerk	2002	映像(17分)		

4 アートハウス

4-1	ヨシタカマエジマ (前島芳隆)	ロバート・クレイに捧ぐ	1988	アクリル・紙	31.8×28.8	作家蔵
4-2	ヨシタカマエジマ (前島芳隆)	ロバート・クレイに捧ぐ	1989	アクリル・紙	23×23	作家蔵
4-3	吉田富久一	Nature's Engineering No.443	1996	アクリル・和紙、アルミ脚立	165×580×580	作家蔵

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵／備考
44	渡邊孝行	目堰シリーズ 『target』	1996	フレネルレンズ、アクリル板、アルミ、木、カラープリント	25×31×8	作家蔵
45	渡邊孝行	IMAGE COMPLEXシリーズ 『重』	1996	フレネルレンズ、糸、錘、アクリル板、アルミ、木、プリント	69.5×15×15.8	作家蔵

5 北関東造形美術館

5-1	白川昌生	近代-美術-日本	1995-	木	サイズ可変	作家蔵
5-2	白川昌生	海景	1997	木、蛍光灯	180×180	作家蔵
5-3	ヨシタカ・マエジマ (前島芳隆)	茶室(貧房)プロジェクト3	1994/2023	ミクストメディア	約200×200×200	作家蔵
5-4	木暮伸也	オラは歩く	1996-97	藁、写真(4点)、映像(27分)	サイズ可変	作家蔵 [映像協力ICPA現代アート研究所]
		パリ	1996		155×110	
		オーバール・シュル・オワーズ	1996		155×110	
		前橋	1997		155×108.7	
		前橋 桃の木川	1997		155×108.7	
5-5	藤井龍徳	御報告申し上げます	1994	桐箱、紙、髪の毛、人形、種子、砂、灰、NECO、布	サイズ可変	作家蔵 [空中写真撮影Yasuhiro Kubo]
5-6	長 重之	ピックポケット〈閉じ込められないもの〉 A	1997-98	木、透明ビニール、ロープ、写真ほか	82.5×70×5	個人蔵
5-7	長 重之	ピックポケット〈閉じ込められないもの〉 B	1997-98	木、透明ビニール、ロープ、写真ほか	82.5×70×5	個人蔵
5-8	長 重之	ピックポケット〈閉じ込められないもの〉 C	1997-98	木、透明ビニール、ロープ、写真ほか	82.5×70×5	個人蔵
5-9	長 重之	ピックポケット〈閉じ込められないもの〉 E	1997-98	木、透明ビニール、ロープ、写真ほか	82.5×70×5	個人蔵
5-10	長 重之	ピックポケット〈閉じ込められないもの〉 F	1997-98	木、透明ビニール、ロープ、写真ほか	82.5×70×5	個人蔵

■図録 B5変形(25.7×18.5cm) 208頁

内容：ごあいさつ

1970年代から90年代までの群馬におけるアートスペース
／田中龍也

作家たちの晴れ舞台－煥乎堂美術展と煥乎堂創作美術展
／染谷滋

図版(解説／田中龍也)

コラム1 煥乎堂書店／井上康彦

コラム2 文化拠点としての書店／井上康彦

コラム3 北関東美術展／染谷滋

コラム4 美術館、画廊、市民ギャラリー／染谷滋

年表

展覧会・イベント一覧

出品作家略歴

出品リスト

企画・監修：群馬県立近代美術館

執筆：染谷滋、井上康彦、田中龍也

編集：田中龍也

編集・校閲：黒川典是

デザイン：木村稔将、阿部原己(Tanuki)

印刷・製本：株式会社ライブアートブックス

発行：株式会社ライブアートブックス

■ポスター B2

■ちらし A4

■パネル あいさつ・謝辞(各120×90cm)、章解説(120×90cm)

5枚、年表パネル(120×90cm) 5枚、セクション解説パネル(75×60cm) 6枚

■主要関連記事

【新聞等】

上毛新聞	5. 3.28	「アートのための場所づくり」展 本県美術活動の軌跡(赤尾颯太)
毎日新聞(群馬版)	1.29	影響し合う熱気感じて 県内アートスペースの活動史(増田勝彦)
読売新聞(群馬版)	2.1	現代美術 発展支えた画廊 70~90年代 高崎で企画展
埼玉新聞	2.28	群馬に高田の足跡(磯田正重)〈クリック〉
朝日ぐんま	2.24	田中龍也「アートのための場所づくり 1970年代から90年代の群馬におけるアートスペース」〈文化紀行〉

【定期刊行物】

美術館ニュースNo.190	4.10.1	〈次回展覧会案内〉
美術館ニュースNo.191	5.1.1	〈展覧会紹介〉
美術館ニュースNo.192	4.1	「アートのための場所づくり」補遺(田中龍也)

【連載記事】

上毛新聞 県立近代美術館「アートのための場所づくり」展より(田中龍也)〈アートを愉しむ〉

5.3.9 『隅屋夢幻の16篇のはなの詩による版画集』より

3.16 白川昌生《赤-彫刻》

3.23 吉田富久一《Nature's Engineering No.443》

【Web】

ときの忘れもの ブログ 5.3.12 田中龍也「アートのための場所づくり 1970年代から90年代の群馬におけるアートスペース」

■放送

エフエム群馬

5.3.14 〈ぐんま情報トッピング〉

ラジオ高崎

2.2 〈群馬県からのお知らせ〉

3.7 〈群馬県からのお知らせ〉

■関連事業

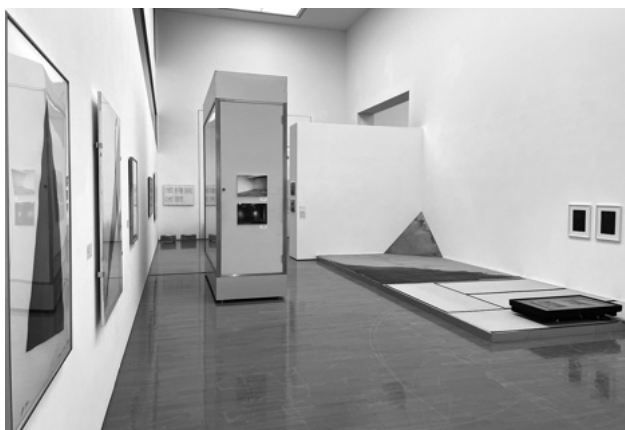
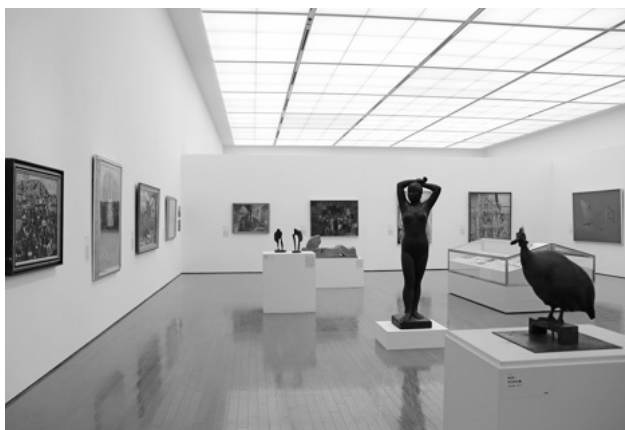
担当学芸員による連続講座 5.1.29 1 煥乎堂ギャラリー

2.11 2 ぐんまアートセンター

2.26 3 コンセプトスペース

3.26 4 アートハウス

4.9 5 北関東造形美術館



その他展示の記録

1 群馬AIRアートプロジェクト2022成果発表展 アーティストからみた群馬の魅力

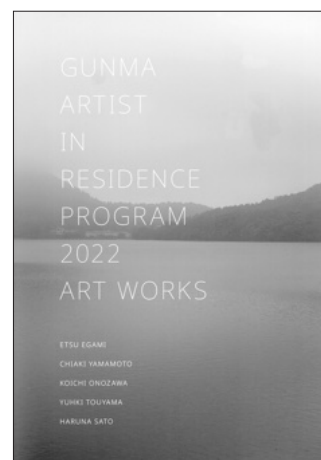
会 期 令和5年2月21日(火)～26日(日)
 会 場 ホール、ブラウジング1、ブラウジング2、シアター
 主 催 群馬県／公益財団法人群馬県教育文化事業団
 後 援 群馬県教育委員会
 協 力 榛名湖アーティスト・レジデンス(高崎市)／シロオニスタジオ(藤岡市)／中之条町アーティスト・イン・レジデンス(中之条町)／中之条ビエンナーレ実行委員会
 観 覧 料 無料

群馬県では、アーティスト支援、地域振興、アート教育・体験の好循環を目的として、今年度から「群馬AIRアートプロジェクト」を始めた。第1回となった今年度は、選考委員から推薦された現代美術、写真、陶芸と様々な分野で活動する20代から30代の若手アーティスト5人が参加し、それぞれ県内3か所のアーティスト・イン・レジデンスに滞在した。アーティストたちは榛名湖アーティスト・レジデンス(高崎市)、シロオニスタジオ(藤岡市)、中之条町アーティスト・イン・レジデンスを拠点に、地域の歴史や文化、物語に触れ、また地域の人々との交流からインスピレーションを得ながら、リサーチ活動や作品制作、エデュケーションプログラムを行った。

本展はその成果発表展として、当館内の無料エリアを会場に開催された。作家たちは通常展示に使用されていないスペースをそれぞれの表現手法に応じて活用し、効果的に滞在制作の成果作品を発表した。同時期に開催されていた企画展「アートのための場所づくり」とあわせて観覧する来館者も多く見られた。



ちらし



記録集



出品目録

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質
1	小野澤弘一	石と水	2022	陶、漆、錫、石、水
2	江上 越	達磨	2022	油彩・カンヴァス
3	江上 越	伝わるかな？	2022	マルチメディア
4	山本千愛	伝説は現実のちよいと横にある	2022	持ち歩かれた12フィートの木材、インクジェットプリント、道で拾ったりもらったりしたもの、榛名湖の環境音
5	佐藤令奈	箱をのぞくと／まよなかの好奇心	2022	茶箱、せいろ、箱、木、紙、アクリル、顔彩、栗、くるみ、繭、南京豆、水晶、麻布、鉛筆、キャンバス、ミュウグラウンド、油彩
6	頭山ゆう紀	In fog	2022	ゼラチンシルバープリント・アクリルマウント、映像 (DVD、82分)

■記録集 A4 26頁

写真撮影・デザイン：山重徹夫

印刷・製本：朝日印刷工業株式会社

編集・発行：群馬県・公益財団法人群馬県教育文化事業団

■ちらし A4

■パネル あいさつ、県内アーティスト・イン・レジデンス紹介、会場案内、参加アーティスト紹介(各A1)、作家プロフィール(A3) 5枚、作品解説(A5) 6枚

■主要関連記事

【新聞等】

- 上毛新聞 5.2.22 県内滞在 5作家が制作 地域の歴史や人 10点に(吉越琴野)
- 2.24 群馬AIRアートプロジェクト 5人 滞在・創作振り返る(吉越琴野)

東京新聞(群馬版) 5.2.23 「群馬の魅力」アートで 県近代美術館で作品展(羽物一隆)

【定期刊行物】

文化通信 89号 5.1.25 群馬AIRアートプロジェクト2022 成果発表展

■関連事業

アーティスト・トーク 5.2.23 登壇者：江上越、山本千愛、小野澤弘一、頭山ゆう紀、佐藤令奈 司会：山重徹夫(中之条ビエンナーレ総合ディレクター)



コレクション展示の記録

※令和3年12月16日から令和4年7月1日まで施設改修工事のため休館

展示室2

No. 作者名 作品名 制作年 技法・材質 寸法(cm) 備考

第Ⅰ期 日本と西洋の近代美術Ⅰ 令和4年7月2日(土)～8月28日(日)

日本近代〈絵画〉

1	久米桂一郎	ブレハの海	1892	油彩・カンヴァス	44.0×60.2	
2	湯浅一郎	徒然	1904	油彩・カンヴァス	133.0×68.5	
3		画室	1901-03	油彩・カンヴァス	159.5×106.5	
4	安井曾太郎	足を洗う女	1913	油彩・カンヴァス	116.0×88.7	
5	岸田劉生	五月の砂道	1918	油彩・カンヴァス	31.0×40.9	
6	横堀角次郎	細き道	1917	油彩・板	30.2×30.7	
7	中川一政	監獄裏の落日	1919	油彩・カンヴァス	45.6×53.0	
8	佐伯祐三	パリ郊外風景	1924頃	油彩・カンヴァス	60.5×72.8	
9	高島達四郎	婦人像	1927	油彩・カンヴァス	92.0×73.1	
10	前田寛治	姉妹	1927	油彩・カンヴァス	145.7×97.4	
11	長谷川利行	少女	1935	油彩・カンヴァス	53.0×41.0	
12	国吉康雄	乳母と子供	1924	油彩・カンヴァス	61.3×51.5	
13	南城一夫	仔山羊のくる部屋	1969	油彩・カンヴァス	91.0×65.5	
14		奏人	1970	油彩・カンヴァス	46.0×61.0	
15	岡 鹿之助	花と廃墟	1966	油彩・カンヴァス	91.0×72.7	
16	山口 薫	花子誕生	1951	油彩・カンヴァス	100.0×80.0	
17		ノートルダム	1954	油彩・カンヴァス	99.5×90.8	
18	福沢一郎	虚脱	1948	油彩・カンヴァス	116.7×90.9	
19		敗戦群像	1948	油彩・カンヴァス	193.9×259.1	
20	鶴岡政男	夜の群像	1949	油彩・板	121.0×154.0	
21		落下する人体	1954	油彩・カンヴァス	91.0×72.5	

小特集〈令和3年度新収蔵作品〉

22	野見山暁治	どこから来たの	2012-18	油彩・カンヴァス	112.0×162.5	
23	川隅路之助	東京風景(習作)	1929	油彩・カンヴァス	50.0×60.6	
24	高田博厚	美しきエミーⅡ	1963	セメント、着色	28.0×34.5×18.0	

西洋近代〈絵画〉

25	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	読書するふたり	1877	油彩・カンヴァス	32.4×24.8	
26	カミーユ・ピサロ	エラニーの教会と農園	1884	油彩・カンヴァス	54.5×63.0	
27	クロード・モネ	ジュフォス、夕方の印象	1884	油彩・カンヴァス	59.5×81.0	群馬県企業局寄託作品
28		睡蓮	1914-17	油彩・カンヴァス	131.5×95.5	群馬県企業局寄託作品
29	エドヴァルト・ムンク	オースゴールストランの夏	1889頃	油彩・板	26.5×34.8	
30	オディロン・ルドン	ベガサスにのるミューズ	1907-10	油彩・カンヴァス	73.5×54.4	
31	アルベール・マルケ	赤い背景の裸婦	1913	油彩・ボード	46.0×65.0	
32	ジョルジュ・ルオー	秋	1938	油彩・カンヴァス	65.5×102.5	
33	マルク・シャガール	世界の外のどこへでも	1915-19	油彩・カンヴァスに裏打ちされたカルトン	61.0×47.3	群馬県企業局寄託作品
34	レオナール・フジタ	人形を抱く少女	1923	油彩・カンヴァス	73.4×54.3	
35	ジュール・パスキン	丸椅子に座る長い髪の娘	1924	油彩・カンヴァス	81.0×65.0	
36	マリー・ローランサン	ブルドッグを抱いた女	1914	油彩・カンヴァス	92.0×73.0	
37	ラウル・デュフィ	ポール・ヴィヤール博士の家族	1927-33頃	油彩・カンヴァス	114.5×110.0	
38	パブロ・ピカソ	魚、瓶、コンボート皿(小さなキッチン)	1922	油彩・カンヴァス	81.0×99.5	

西洋近代〈彫刻〉

39	オーギュスト・ロダン	彫刻家とミューズ	1895-97(1907鑄造)	ブロンズ	64.7×53.7×53.7	
----	------------	----------	-----------------	------	----------------	--

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
40	アリスティード・マイヨール	ヴィーナスの誕生	1918 (1992鑄造)	ブロンズ	120.0×53.0× 32.0	
特集 〈ピカソ《ゲルニカ (タピスリ)》〉						
41	パブロ・ピカソ (原画) ジャクリーヌ・ド・ラ・ボ ーム=デュルバック (織り)	ゲルニカ (タピスリ)	1983 (原画は 1937)	タピスリ・ウール、綿	328.0×680.0	
42	パブロ・ピカソ	フランコの夢と嘘 I	1937	エッチング、シュガーア クアチント・紙	31.5×42.0	寄託作品
43		フランコの夢と嘘 II	1937	エッチング、シュガーア クアチント・紙	31.5×42.0	寄託作品
44	ジョアン・ミロ	スペインを助けよ	1937	ステンシル・紙	32.0×24.5	寄託作品
関連資料 ・パブロ・ピカソ《フランコの夢と嘘》 ポートフォリオ 1937年 (寄託作品) ・パブロ・ピカソ『《ゲルニカ》のための習作』(複製版) ニューヨーク、アプレイムズ社、1990年						

第Ⅱ期 日本と西洋の近代美術Ⅱ 9月17日(土)～12月21日(水)

特集 〈湯浅一郎〉						
1	湯浅一郎	早春の風景	1892-95	油彩・カンヴァス	39.7×54.8	展示期間：～11/13
2		井戸端	1892-97	油彩・板	41.0×33.0	展示期間：～11/13
3		伊香保の溪流	1894	油彩・板	33.5×41.0	展示期間：～11/13
4		水鏡	1894頃	油彩・カンヴァス	90.5×69.7	寄託作品 展示期間：～11/13
5		海辺逍遙	1900	油彩・カンヴァス	139.0×188.0	展示期間：～11/13
6		画室	1901-03	油彩・カンヴァス	159.5×106.5	展示期間：～11/13
7		徒然	1904	油彩・カンヴァス	133.0×68.5	展示期間：～11/13
8		大原女	1905	油彩・カンヴァス	80.7×60.0	寄託作品 展示期間：～11/13
9		巫女	1905	油彩・カンヴァス	81.6×61.0	展示期間：～11/13
10		村娘	1906-07	油彩・カンヴァス	80.7×65.0	展示期間：～11/13
11		バリのアトリエにて	1909	油彩・カンヴァス	61.0×61.0	展示期間：～11/13
12		椅子によれる女	1916	油彩・カンヴァス	91.0×70.5	展示期間：～11/13
13		朝の庭	1926	油彩・カンヴァス	117.0×91.0	展示期間：～11/13
西洋近代〈絵画〉						
14	ビエール=オーギュスト ・ルノワール	読書するふたり	1877	油彩・カンヴァス	32.4×24.8	
15	カミーユ・ピサロ	エラニーの教会と農園	1884	油彩・カンヴァス	54.5×63.0	
16	クロード・モネ	ジュフォス、夕方の印象	1884	油彩・カンヴァス	59.5×81.0	群馬県企業局寄託作品
17		睡蓮	1914-17	油彩・カンヴァス	131.5×95.5	群馬県企業局寄託作品
18	オディロン・ルドン	ベガサスにのるミューズ	1907-10	油彩・カンヴァス	73.5×54.4	
19	エドヴァルト・ムンク	オースゴールストランの夏	1889頃	油彩・板	26.5×34.8	
20	モーリス・ド・ヴラマンク	わかれ道	1917	油彩・カンヴァス	26.8×35.5	
21	アルベール・マルケ	赤い背景の裸婦	1913	油彩・ボード	46.0×65.0	
22	ジョルジュ・ルオー	秋	1938	油彩・カンヴァス	65.5×102.5	
23	マルク・シャガール	世界の外のどこへでも	1915-19	油彩・カンヴァスに 裏打ちされたカルトン	61.0×47.3	群馬県企業局寄託作品
24	マリー・ローランサン	ブルドッグを抱いた女	1914	油彩・カンヴァス	92.0×73.0	
25	レオナルド・フジタ	人形を抱く少女	1923	油彩・カンヴァス	73.4×54.3	
26	ジュール・パスキン	丸椅子に座る長い髪の娘	1924	油彩・カンヴァス	81.0×65.0	
27	ラウル・デュフィ	ポール・ヴィヤール博士の家族	1927-33頃	油彩・カンヴァス	114.5×110.0	
28	パブロ・ピカソ	魚、瓶、コンボート皿 (小さなキッチン)	1922	油彩・カンヴァス	81.0×99.5	
西洋近代〈彫刻〉						
29	オーギュスト・ロダン	彫刻家とミューズ	1895-97 (1907鑄造)	ブロンズ	64.7×53.7×53.7	
30	アリスティード・マイヨール	ヴィーナスの誕生	1918 (1992鑄造)	ブロンズ	120.0×53.0× 32.0	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
日本近代〈絵画〉						
31	久米桂一郎	ブレハの海	1892	油彩・カンヴァス	44.0×60.2	
32	安井曾太郎	足を洗う女	1913	油彩・カンヴァス	116.0×88.7	
33	岸田劉生	五月の砂道	1918	油彩・カンヴァス	31.0×40.9	
34	横堀角次郎	静物	1922	油彩・カンヴァス	41.0×31.9	
35	中川一政	監獄裏の落日	1919	油彩・カンヴァス	45.6×53.0	
36	佐伯祐三	パリ郊外風景	1924頃	油彩・カンヴァス	60.5×72.8	
37	高島達四郎	婦人像	1927	油彩・カンヴァス	92.0×73.1	
38	前田寛治	姉妹	1927	油彩・カンヴァス	145.7×97.4	
39	長谷川利行	少女	1935	油彩・カンヴァス	53.0×41.0	
40	国吉康雄	乳母と子供	1924	油彩・カンヴァス	61.3×51.5	
41	南城一夫	鯛の静物	1927	油彩・カンヴァス	72.8×91.0	
42		雨のまんじゅしゃげ	1955	油彩・カンヴァス	72.8×60.6	
43		仔山羊のくる部屋	1969	油彩・カンヴァス	91.0×65.5	
44	岡 鹿之助	花と廃墟	1966	油彩・カンヴァス	91.0×72.7	
45		段丘	1978	油彩・カンヴァス	80.5×65.0	寄託作品
46	山口 薫	ノートルダム	1954	油彩・カンヴァス	99.5×90.8	
47		孤独者のすまい	1955	油彩・カンヴァス	130.3×162.3	
48	福沢一郎	祈り	1958	油彩・カンヴァス	259.4×193.9	
49		祝祭	1963	油彩・カンヴァス	199.8×399.7	
50	鶴岡政男	ジュネーボコ	1963	油彩・カンヴァス	72.7×60.6	

第Ⅲ期 日本と西洋の近代美術Ⅲ 令和5年1月14日(土)～4月9日(日)

特集1〈群馬の山を描く〉

1	山口 薫	赤城の裾野	1935	油彩・カンヴァス	65.3×80.3	
2	椿 貞雄	妙義山	1945	油彩・カンヴァス	33.2×53.2	
3	中村節也	国境の秋(碓氷峠)	1950	油彩・カンヴァス	52.8×65.0	
4	山口 薫	観音山	1950	油彩・カンヴァス	45.5×52.7	
5	豊田一男	妙義と梅(松井田)	1984-88	油彩・カンヴァス	45.5×53.0	

特集2〈湯浅一郎〉

6	久米桂一郎	ブレハの海	1892	油彩・カンヴァス	44.0×60.2	
7	湯浅一郎	早春の風景	1892-95	油彩・カンヴァス	39.7×54.8	
8		水鏡	1894頃	油彩・カンヴァス	90.5×69.7	寄託作品
9		徒然	1904	油彩・カンヴァス	133.0×68.5	
10		モデル午睡	1903	油彩・カンヴァス	132.0×68.5	
11		村娘	1906-07	油彩・カンヴァス	80.7×65.0	
12		西洋婦人編物	1907-09	油彩・カンヴァス	72.5×53.0	
13		園中少女	1909	油彩・カンヴァス	54.5×45.4	
14		パリのアトリエにて	1909	油彩・カンヴァス	61.0×61.0	
15		椅子によれる女	1916	油彩・カンヴァス	91.0×70.5	

西洋近代〈絵画〉

16	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	読書するふたり	1877	油彩・カンヴァス	32.4×24.8	
17	カミーユ・ピサロ	エラニーの教会と農園	1884	油彩・カンヴァス	54.5×63.0	
18	クロード・モネ	ジュフォス、夕方の印象	1884	油彩・カンヴァス	59.5×81.0	群馬県企業局寄託作品
19		睡蓮	1914-17	油彩・カンヴァス	131.5×95.5	群馬県企業局寄託作品
20	オディロン・ルドン	ベガサスにのるミュージズ	1907-10	油彩・カンヴァス	73.5×54.4	
21	エドヴァルト・ムンク	オースゴールストランの夏	1889頃	油彩・板	26.5×34.8	
22	モーリス・ド・ヴラマンク	わかれ道	1917	油彩・カンヴァス	26.8×35.5	
23	アルベール・マルケ	赤い背景の裸婦	1913	油彩・ボード	46.0×65.0	
24	ジョルジュ・ルオー	秋	1938	油彩・カンヴァス	65.5×102.5	
25	マルク・シャガール	世界の外のどこへでも	1915-19	油彩・カンヴァスに裏打ちされたカルトン	61.0×47.3	群馬県企業局寄託作品

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
26	マリー・ローランサン	ブルドッグを抱いた女	1914	油彩・カンヴァス	92.0×73.0	
27	レオナルド・フジタ	人形を抱く少女	1923	油彩・カンヴァス	73.4×54.3	
28	ジュール・パスキン	丸椅子に座る長い髪の娘	1924	油彩・カンヴァス	81.0×65.0	
29	ラウル・デュフィ	ポール・ヴィヤール博士の家族	1927-33頃	油彩・カンヴァス	114.5×110.0	
30	パブロ・ピカソ	魚、瓶、コンポート皿 (小さなキッチン)	1922	油彩・カンヴァス	81.0×99.5	

西洋近代〈彫刻〉

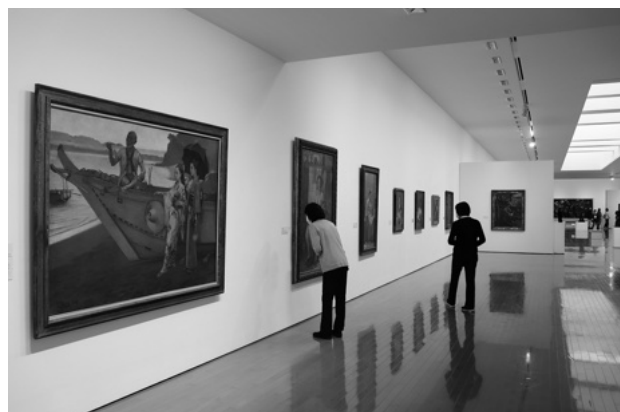
31	オーギュスト・ロダン	彫刻家とミューズ	1895-97 (1907鑄造)	ブロンズ	64.7×53.7× 53.7	
32	アリスティード・マイヨール	ヴィーナスの誕生	1918 (1992鑄造)	ブロンズ	120.0×53.0× 32.0	

日本近代〈絵画〉

33	安井曾太郎	足を洗う女	1913	油彩・カンヴァス	116.0×88.7	
34	横堀角次郎	風景 (斎藤山より大崎遠望)	1915	油彩・カンヴァス	60.8×80.5	
35	岸田劉生	Nの肖像	1913	油彩・カンヴァス	60.8×46.0	
36	中川一政	監獄裏の落日	1919	油彩・カンヴァス	45.6×53.0	
37	国吉康雄	乳母と子供	1924	油彩・カンヴァス	61.3×51.5	
38	高島達四郎	婦人像	1927	油彩・カンヴァス	92.0×73.1	
39	前田寛治	姉妹	1927	油彩・カンヴァス	145.7×97.4	
40	長谷川利行	少女	1935	油彩・カンヴァス	53.0×41.0	
41	須田国太郎	祖谷溪善徳	1943	油彩・カンヴァス	49.3×60.0	
42	岡鹿之助	花と廃墟	1966	油彩・カンヴァス	91.0×72.7	
43		段丘	1978	油彩・カンヴァス	80.5×65.0	寄託作品
44	南城一夫	鯛の静物	1927	油彩・カンヴァス	72.8×91.0	
45		花	1950	油彩・カンヴァス	72.5×60.6	
46		はず池の鯉	1956	油彩・カンヴァス	72.8×61.0	
47		雪の城	1960	油彩・板	40.6×31.5	
48		オルガン	1962	油彩・カンヴァス	90.9×72.7	寄託作品
49		仔山羊のくる部屋	1969	油彩・カンヴァス	91.0×65.5	
50	福沢一郎	人間嫌い	1928	油彩・カンヴァス	71.2×51.9	
51		嘘発見器	1930	油彩・カンヴァス	72.7×100.0	
52		他人の恋	1930	油彩・カンヴァス	162.1×130.3	
53	山口薫	花子誕生	1951	油彩・カンヴァス	100.0×80.0	
54		ノートルダム	1954	油彩・カンヴァス	99.5×90.8	
55		矢羽根飛ぶ	1959	油彩・カンヴァス	130.5×161.8	
56		サラサラ粉雪ふる	1960	油彩・カンヴァス	130.3×162.0	
57	鶴岡政男	夜の群像	1949	油彩・板	121.0×154.0	
58		落下する人体	1954	油彩・カンヴァス	91.0×72.5	
59	オノサト・トシノブ	One circle	1958	油彩・カンヴァス	60.6×72.8	



展示室2 第Ⅰ期 日本と西洋の近代美術Ⅰ



展示室2 第Ⅱ期 日本と西洋の近代美術Ⅱ

展示室3

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
第Ⅰ期 現代の美術Ⅰ 令和4年7月2日(土)～8月28日(日)						
1	モーリス・ルイス	ダレット・サフ	1958-59	アクリル・カンヴァス	233.0×344.0	
2	ホセ・マリア・シシリア	赤い花々Ⅱ	1998	油彩、蠟、蜜蠟・板	184.5×157.0	
3		赤い花々Ⅵ	1998	油彩、蠟、蜜蠟・板	184.5×157.0	
4	宮脇愛子	作品	1960-61	油彩、大理石粉・板	182.0×363.0	
5	岡田謙三	ファン	1958	油彩・カンヴァス	130.4×162.2	寄託作品
6		ダブル・ランドスケープ	1974	油彩・カンヴァス	198.0×458.0	
7	菅井 汲	天	1960	油彩・カンヴァス	162.0×130.0	
8		日蝕	1965	油彩・カンヴァス	200.0×160.0	寄託作品
9	上田 薫	なま玉子	1975	油彩・カンヴァス	162.0×130.5	
10	李 禹煥	風より	1986	油彩、岩絵具・カンヴァス	218.0×291.0	
11	山倉研志	豚と花嫁	1982	アクリル、合成樹脂、 コラージュ・パネル	210.0×363.0× 18.0 人形:41.0× 180.0×85.0	寄託作品
12	大岩オスカル	シャドウキャットとライトラビットの出会い 2	1999	油彩・カンヴァス	227.0×222.0	寄託作品
13		ポストモダン建築 (ブラックマーケット)	2005	油彩・カンヴァス	227.0×222.0	寄託作品
14		Loft	2006	油彩・カンヴァス	140.0×280.0	寄託作品
15	福田美蘭	リングとオレンジ	2000	デジタグラフ印刷、 油性マジック・布、額	94.3×113.3	
16	草間彌生	レベティティブ・ヴィジョン ーファルス・ボート	2000	詰め物入り縫製布、ゴム、 プラスチック	ボート:70.0× 330.0×145.0 オール:200.0× 20.0×20.0	寄託作品
第Ⅱ期 現代の美術Ⅱ 9月17日(土)～11月13日(日)						
1	岡本健彦	「貼交図」習作	1995	アクリル、鉛筆、和紙、 ステンレススチール、 鉛、ワイヤー・紙	75.0×99.5	
2		「水禽図」習作	1998	木炭、鉛筆、和紙、 ステンレススチール、 鉛、カンヴァス、ワイヤー・紙	77.4×109.1	
3		「紅花園」習作	1998	アクリル、鉛筆、和紙、 ステンレススチール、 鉛、カンヴァス、ワイヤー・紙	77.8×109.1	
4		「八つ橋図」習作	1998	アクリル、鉛筆、和紙、 ステンレススチール、 鉛、ワイヤー・紙	77.8×109.1	
5		兜蟹図	2010	油彩、鉛、天蚕糸 ・カンヴァス	168.5×368.4	
6	白川昌生	Sからの光	1990	コンテ・紙、額装	192.0×193.0	寄託作品
7		Uからの光	1990	コンテ・紙、額装	192.0×194.0	寄託作品
8	佐々木耕成	無題	2015	合成塗料・カンヴァス、 パネル	183.5×276.5	
9	李 禹煥	風より	1986	油彩、顔彩・カンヴァス	218.0×291.0	
10	榎倉康二	干渉 (STORY- No.45)	1992	アクリル塗料、アクリル 絵具、木材・綿布	197.0×290.9× 7.5	寄託作品
11	名和晃平	Direction #152	2015	ペンキ・カンヴァス	180.0×360.0× 7.5	寄託作品
12	大矢加奈子	Vanilla Days	2005-08	アクリル、油彩、カシュ ー・パネル (8点組)	203.5×445.5	
13	小野さおり	モノガタリノアト	2010	油彩・カンヴァス (2点組)	各145.5×145.5	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
14	鴻池朋子	あたらしいほね	2016	牛革、ミクストメディア	170.0×150.0×5.0	寄託作品
15	江口 週	聖なる舟	1991	木 (樟)	72.0×203.0×70.0	
16	草間彌生	レペティティブ・ヴィジョンーファ ルス・ボート	2000	詰め物入り縫製布、ゴ ム、プラスチック	ボート:70.0× 330.0×145.0 オール:200.0× 20.0×20.0	寄託作品
第Ⅲ期 現代の美術Ⅲ						
令和5年1月14日(土)～4月9日(日)						
1	ロベルト・マッタ・ エチャウレン	ルウ・デュ・フウ	1991	油彩・カンヴァス	194.0×263.5	
2		眩暈の懐胎	1992	パステル、ミクストメ ディア・紙	153.5×156.5	
3	モーリス・ルイス	ダレット・サフ	1958-59	アクリル・カンヴァス	233.0×344.0	
4	岡田謙三	ファン	1958	油彩・カンヴァス	130.4×162.2	寄託作品
5		アッサンブラージュ	1972-73	油彩・カンヴァス	218.7×160.0	寄託作品
6		ダブル・ランドスケープ	1974	油彩・カンヴァス	198.0×458.0	
7	河原 温	I GOT UP AT...	1977	スタンプ・絵葉書	各8.9×13.9	
8	岡本健彦	燕子花園	1996	油彩、鉛、ステンレ スチール、和紙、天蚕 糸、カンヴァス・合板	168.0×324.0	
9	宮脇愛子	作品	1960-61	油彩、大理石粉・板	182.0×363.0	
10	草間彌生	オブジェ (ハイヒール)	1976	詰め物入り縫製布、彩色、 ラメ、靴	右:21.0×23.0× 8.0 左:22.0×23.0× 14.0	寄託作品
11		Pumpkins	1982	ペイント・木	57.5×30.3×26.3	寄託作品
12		レペティティブ・ヴィジョンーファ ルス・ボート	2000	詰め物入り縫製布、 ゴム、プラスチック	ボート:70.0× 330.0×145.0 オール:200.0× 20.0×20.0	寄託作品
13	津上みゆき	View-13thoughts, 2010-2012 より View-at 1:30p.m., 26Jan., 11	2011	顔料、アクリル、その 他・カンヴァス	116.7×116.7	寄託作品
14	秋岡美帆	木の葉をふるわせ	1985	NECO、アクリル・カン ヴァス	200.0×200.0	
15		光の間	1998	NECO・麻紙	217.0×277.5	
16		光の間 02-5-14-4	2002	NECO・麻紙	219.0×276.5	



展示室3 第Ⅱ期 現代の美術Ⅱ



展示室3 第Ⅲ期 現代の美術Ⅲ

展示室4

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
第Ⅰ期 オディロン・ルドンの版画 令和4年7月2日(土)～7月31日(日)						
1	オディロン・ルドン	『陪審員』	1887	リトグラフ・紙		
1-1		I 彼の部屋の壁が裂け、裂け目から髑髏が現れ出た			18.0×15.1	
1-2		II 彼女は劇的で、大いなる様子で、ドルイド教の巫女のような髪をして彼の前に姿をあらわす			19.0×14.2	
1-3		III 一般庶民で、残忍な男がひとり、馬の頭の下を通り抜けていった			18.3×13.6	
1-4		IV 近くの鐘塔で聖ギユデュルの重々しい鐘の音が時を告げていた			20.5×15.4	
1-5		V 樹々の枝が骸骨のように入り組んだ並木道の入り口に、つるりとしてやせ細った亡霊が姿をあらわす			15.5×9.8	
1-6		VI 目に見えず、奇矯で、幻想的な、いま萌芽しつつあるものから成る世界が、なぜ存在しないといえようか			21.8×16.9	
1-7		VII 亡霊の不吉な命令：「お前は自殺しなければならぬ！」は遂行された。夢は死をもって終わった			23.8×19.0	
2	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第一集より	1888	リトグラフ・紙		
2-1		II それは双翼の下に七つの大罪を抱く悪魔だ			25.4×20.0	
2-2		III ……そして空から舞い降りた大きな鳥が彼女の髪のとっぺんに襲いかかる			18.9×16.0	
2-3		V つづいて魚の胴体に人間の頭をつけた奇妙な生き物が現れた			27.5×17.0	
2-4		VI それはバラ色の冠をいただいた死者の頭である、それが真珠のように白い女の胴体の上のっている			29.6×21.8	
2-5		VIII そしてあらゆる種類の恐ろしい動物が現れる			31.2×23.3	
2-6		IX いたるところで瞳が焰をばく			20.4×15.8	
2-7		X ……円い太陽の真中にイエズス・キリストの顔が輝く			28.3×23.0	
3	オディロン・ルドン	ギュスターヴ・フロベールに『聖アントワーンの誘惑』第二集	1889	リトグラフ・紙		
3-1		I 聖アントワーン「…その顔を覆い隠す長い髪の毛を透かし見た時、私はそれがアンモナリアだと思ひ込んだのだ…」			28.5×23.0	
3-2		II ……血の色をした細長い蛹			21.9×18.4	
3-3		III 死神「私の皮肉には、いかなる皮肉もかないはしない！」			26.2×19.7	
3-4		IV 聖アントワーン「どこかに始源的な形象があるはずだ。その身体は心像に過ぎないのだ」			17.0×12.4	
3-5		V スフィンクス「…私のまなごしは何者もそらすことができず、万象の彼方、近づきえない地平の果てにじっと向けられたままているのだ」キマイラ「私はね、軽々として陽気だよ」			28.0×20.0	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
3-6		VI スキアボデス 「頭をできるだけ低くすること、それが幸福の秘訣だ!」			27.0×20.5	
第Ⅱ期 ムンクの版画 8月2日(火)～8月28日(日)						
1	エドヴァルト・ムンク	病める少女	1894	ドライポイント、ルーレット・紙	38.9×29.2	
2		その翌朝	1894	ドライポイント、アクアチント・紙	19.1×27.3	
3		クリステリアニア・ボヘーム II	1895	エッチング、ドライポイント、アクアチント・紙	29.4×39.4	
4		マドンナ	1895/1902	リトグラフ・紙	60.5×44.2	
5		別離II	1896	リトグラフ・紙	41.8×64.5	
6		愛の花	1896	リトグラフ・紙	67.2×36.0	寄託作品
7		女の髪の中の男	1896	木版・紙	54.8×38.0	
8		月光I	1896	木版・紙	40.3×47.8	
9		宇宙での出逢い	1898-99	木版・紙	18.2×25.2	
10		女・三相	1899	リトグラフ・紙	46.0×59.6	
11		少女の頭部	1902	ドライポイント・紙	31.9×24.0	
12		ヴァイオリン・コンサート	1903	リトグラフ・紙	48.0×56.0	
13		ブローチの女 (エヴァ・ムドッチ)	1903	リトグラフ・紙	60.0×46.0	
14		嫉妬	1914	エッチング、ドライポイント・紙	19.5×27.0	
15		栈橋の少女たち	1918-20	木版、リトグラフ・紙	49.8×42.7	
16		太陽に向かって	1914	リトクレヨン・紙	87.0×64.0	
第Ⅲ期 20世紀イギリス美術 9月17日(土)～10月30日(日)						
1	ヘンリー・ムーア	奉献 (三人の女性と子供)	1942	グワッシュ、カラークレヨン・紙	34.2×50.0	
2		『羊連作』(全17点のうち11点)	1972-74 (1975刊行)			
2-1		I 草原の羊	1974	エッチング、ドライポイント・紙	18.6×25.0	
2-2		II 羊の親子I	1972	エッチング、ドライポイント・紙	14.4×20.5	
2-3		IV 羊の親子IV	1972	エッチング、ドライポイント・紙	14.4×18.8	
2-4		VI 二頭の羊	1972	エッチング、ドライポイント・紙	18.8×25.6	
2-5		VII 羊の頭	1974	エッチング、ドライポイント・紙	18.9×25.3	
2-6		IX 刈りとりを待つ羊	1974	エッチング、ドライポイント・紙	20.5×24.7	
2-7		XI 刈られた羊	1974	エッチング、ドライポイント・紙	18.9×25.3	
2-8		XII 刈られた親羊と子羊	1974	エッチング、ドライポイント・紙	18.0×25.3	
2-9		B 羊の家族	1974	エッチング・紙	20.5×24.7	
2-10		C 羊のいる風景	1974	エッチング、アクアチント・紙	32.5×40.7	
2-11		D 雪の中を行く羊	1974	エッチング、アクアチント・紙	31.9×40.8	
3		ミケランジェロ讃	1975	リトグラフ・紙	49.0×59.0	
4	バーバラ・ヘップワース	球体のなかのうねり	1938	チーク材	25.7×33.5×27.4	
5	ベン・ニコルソン	1968年1月1日 (滑らかな小石)	1968	油彩、ウォッシュ・板(レリーフ)	64.0×60.0	
6		『ギリシャ・トルコ風の形』 (全11点)	1967 (1968刊行)			
6-1		二つのトルコ風の形		エッチング・紙	24.5×18.3	
6-2		エーゲ海		エッチング・紙	18.5×30.3	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
6-3		トルコ風の日時計と木		エッチング・紙	34.0×22.5	
6-4		トルコ風の日時計と円柱		エッチング・紙	21.4×23.5	
6-5		パロス		エッチング・紙	26.2×26.2	
6-6		バトモス修道院		エッチング・紙	35.0×45.5	
6-7		円柱と木		エッチング、手彩色・紙	29.3×20.6	
6-8		エーゲ海II		エッチング・紙	16.0×23.7	
6-9		波打つトルコ風の形		エッチング・紙	25.2×15.5	
6-10		円柱と木		エッチング・紙	29.3×20.6	
6-11		トルコ風の形と葉		エッチング・紙	32.2×28.0	
7	デイヴィッド・ホックニー	ミケランジェロ讃	1975	エッチング、アクアチント・紙	46.2×66.7	

第Ⅳ期「萩原朔太郎大全2022」連携展示 詩とイメージ 司修作品を中心に 11月1日(火)～12月21日(水)

1	司修	漂泊者の歌	1978	リトグラフ・紙		
1-1		1 漂泊者の歌			37.0×59.3	
1-2		2 殺せかし殺せかし!			40.4×59.3	
1-3		3 見えない兇賊			41.0×44.8	
1-4		4 恐ろしい山			38.0×52.0	
1-5		5 風船乗りの夢			36.3×59.4	
1-6		6 寄生蟹のうた			37.6×38.2	
1-7		7 蝶を夢む			37.8×55.8	
1-8		8 帰郷			33.4×45.0	
1-9		9 地面の底の病気の顔			45.3×40.0	
1-10		10 さびしい来歴			43.0×63.5	
2		『萩原朔太郎全集第一巻』表紙絵	1993	油彩・紙 (本の表紙に手描き)	21.3×14.3	
3		萩原朔太郎「帰郷」より<わが故郷に帰れる日>	1993	油彩・板	19.5×28.5	
4		萩原朔太郎「帰郷」より<火焰は平野を明るくせり。>	1993	油彩・板	14.2×14.2	
5		萩原朔太郎「帰郷」より<まだ上州の山は見えずや。>	1993	油彩・板	14.2×14.2	
6		萩原朔太郎「帰郷」より<母なき子供等は眠り泣き>	1993	油彩・板	14.0×14.0	
7		萩原朔太郎「帰郷」より<ひそかに皆わが憂愁を探れるなり。>	1993	油彩・板	14.2×14.2	
8		萩原朔太郎「帰郷」より<さびしくまた利根川の岸に立たたんや。>	1993	油彩・板	17.2×37.5	
9		萩原朔太郎「帰郷」より<人の憤怒を烈しくせり。>	1993	油彩・板	35.1×25.0	
10		萩原朔太郎「中学の校庭」	1993	油彩・板	14.0×14.1	
11		萩原朔太郎「才川町」	1993	油彩・板	29.5×24.3	
12		萩原朔太郎「新前橋駅」	1993	油彩・板	9.2×9.2	
13		萩原朔太郎「大渡橋」	1993	油彩・板	39.5×38.0	
14		萩原朔太郎「広瀬川」より<われらの生涯を釣らんとして。>	1993	油彩・板	18.0×30.0	
15		萩原朔太郎「国定忠次の墓」	1993	油彩・板	29.9×29.9	
16		萩原朔太郎「虚無の鴉」より<我れはもと虚無の鴉>	1993	油彩・板	25.0×20.0	
17		萩原朔太郎「氷島」より	1993	油彩・板	7.8×4.8	
18	恩地孝四郎	『氷島』の著者(萩原朔太郎像)	1943	木版・紙 (自摺り)	53.0×42.0	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
第V期 マティス『ジャズ』 令和5年1月14日(土)～2月26日(日)						
	アンリ・マティス	ジャズ(全20点)	1947	ステンシル、グワッシュ ・紙		
1		I 道化師			42.0×65.5	
2		II サークス			42.1×65.3	
3		III ロワイヤル氏			42.0×65.5	
4		IV 白象の悪夢			42.0×65.2	
5		V 馬、女曲馬師、道化師			42.3×65.0	
6		VI 狼			42.2×65.5	
7		VII ハート			42.2×65.5	
8		VIII イカルス			42.2×65.0	
9		IX フォルム			42.0×65.5	
10		X ピエロの葬送			42.1×65.4	
11		XI コドマ兄弟			42.2×65.3	
12		XII 水槽を泳ぐ女			42.3×65.0	
13		XIII 剣を呑み込む男			42.2×65.5	
14		XIV カウボーイ			42.0×65.2	
15		XV ナイフ投げの男			42.2×65.4	
16		XVI 運命			42.1×65.5	
17		XVII 礁湖			42.0×65.5	
18		XVIII 礁湖			42.2×65.1	
19		XIX 礁湖			42.2×65.3	
20		XX 櫛			42.0×65.0	
第VI期 ジョゼフ・アルバース『形成・連接』 2月28日(火)～4月9日(日)						
	ジョゼフ・アルバース	『形成・連接』より	1972	シルクスクリーン・紙	各38.0×101.7	
1		I-6 摩天楼				
2		I-7 海(左)、白い円(右)				
3		I-16 ト音記号				
4		I-19 正方形讃歌				
5		I-21 摩天楼(左)、窓(右)				
6		I-23 正方形讃歌				
7		I-28 変化形(西洋、東洋)				
8		I-31 図形構造 上昇(左)、合 間(右)				
9		I-32 図形構造 序唱				
10		II-2 水槽				
11		II-9 変化形(北の気候と南の 気候)				
12		II-10 構造星座				
13		II-13 正方形讃歌				
14		II-15 正面(左)、大聖堂(右)				
15		II-19 正方形讃歌				
16		II-21 二重構造星座				
17		II-27 正方形讃歌				
18		II-31 パーゴラ(左)、連結(右)				
19		II-33 正方形讃歌				

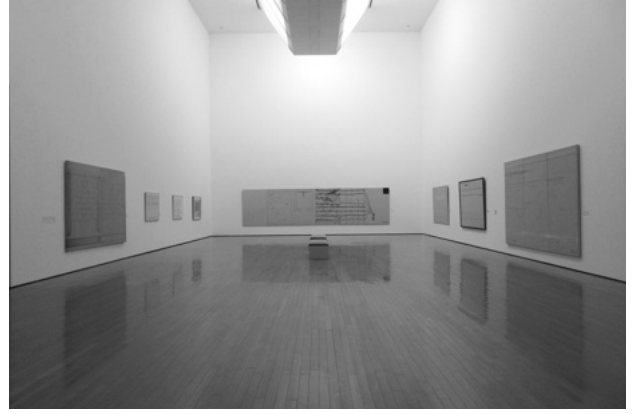
展示室5

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
第Ⅰ期 生誕110年 特集オノサト・トシノブ 令和4年7月2日(土)～8月28日(日)						
〈油彩〉						
1	オノサト・トシノブ	染屋	1932	油彩・カンヴァス	65.2×80.3	寄託作品
2		人と木と鳥(枯枝に鳥の……)	1933	油彩・カンヴァス	41.0×31.8	寄託作品
3		長崎の船と倉庫	1934	油彩・カンヴァス	60.6×72.7	寄託作品
4		はにわの人	1939	油彩・板	33.0×24.0	寄託作品
5		二つのべた丸	1956	油彩・カンヴァス	24.3×33.3	寄託作品
6		二つの円	1957	油彩・カンヴァス	60.6×72.8	
7		One circle	1958	油彩・カンヴァス	41.8×31.8	
8		無題	1959	油彩・カンヴァス	116.8×90.8	
9		作品	1964	油彩・カンヴァス	130.3×162.1	
10		WORK	1966	油彩・カンヴァス	50.0×50.0	
11		波紋の緑	1968	油彩・カンヴァス	130.3×193.9	
12		朱と緑の円	1974	油彩・カンヴァス	91.0×116.0	
13		黄色い二つの丸	1975	油彩・カンヴァス	45.2×53.0	
14		雷	1976	油彩・カンヴァス	100.0×100.0	
15		衝撃波の円ピンク	1982	油彩・カンヴァス	100.0×100.0	
〈水彩〉						
16		12の丸	1958	水彩・カンヴァスボード	34.2×52.8	展示期間:～7/31
17		朱とブルーの二ツ丸	1958	水彩・紙	18.7×28.2	展示期間:～7/31
18		朱とブルー、緑の二つ丸	1961	水彩・紙	31.2×49.5	展示期間:～7/31
19		63-C(極小の丸)	1963	水彩・紙	10.3×14.7	展示期間:～7/31
20		円64G	1964	水彩・紙	24.0×24.0	展示期間:～7/31
21		黄色とブルーの二ツ丸	1958	水彩・紙	27.8×37.5	展示期間:8/2～
22		みどりと朱の丸	1959	水彩・紙	31.0×49.4	展示期間:8/2～
23		4つの分割円	1961	水彩・紙	16.4×23.8	展示期間:8/2～
24		64-A(千代紙)	1964	水彩・紙	15.0×25.0	展示期間:8/2～
〈版画〉						
25		59-B	1959	リトグラフ、手彩色・紙	31.0×49.4	展示期間:～7/31
26		シルクNa.7	1967	シルクスクリーン・紙	50.0×50.0	展示期間:～7/31
27		黄のともえ	1969	シルクスクリーン・紙	30.0×30.0	展示期間:～7/31
28		シルクNa.30	1970	シルクスクリーン・紙	50.0×72.7	展示期間:～7/31
29		シルクNa.31	1970	シルクスクリーン・紙	49.9×72.7	展示期間:～7/31
30		シルクNa.33	1970	シルクスクリーン・紙	50.0×50.0	展示期間:～7/31
31		シルクNa.51	1972	シルクスクリーン・紙	24.0×33.4	展示期間:～7/31
32		シルクNa.72	1975	シルクスクリーン・紙	60.4×72.2	展示期間:～7/31
33		シルクNa.74	1975	シルクスクリーン・紙	60.6×72.5	展示期間:～7/31
34		シルクNa.100	1983	シルクスクリーン・紙	60.0×73.0	展示期間:～7/31
35		シルクNa.3	1967	シルクスクリーン・紙	49.7×49.9	展示期間:8/2～
36		シルクNa.10	1967	シルクスクリーン・紙	50.1×50.0	展示期間:8/2～
37		シルクNa.34	1970	シルクスクリーン・紙	49.9×49.9	展示期間:8/2～
38		シルクNa.38	1971	シルクスクリーン・紙	53.1×73.2	展示期間:8/2～
39		シルクNa.47	1971	シルクスクリーン・紙	49.8×49.8	展示期間:8/2～
40		シルクNa.48	1971	シルクスクリーン・紙	50.1×49.8	展示期間:8/2～
41		シルクNa.56	1973	シルクスクリーン・紙	21.9×27.0	展示期間:8/2～
42		シルクNa.73	1975	シルクスクリーン・紙	61.0×73.0	展示期間:8/2～
43		シルクNa.75	1975	シルクスクリーン・紙	60.8×73.3	展示期間:8/2～
44		A.S.-23	1986	シルクスクリーン・紙	70.0×70.0	展示期間:8/2～
45		銀河	1981	シルクスクリーン・紙	44.0×100.0	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
第Ⅱ期 幾何学的構成の美 9月17日 (土) ~ 12月21日 (水)						
1	ハンス・リヒター	マルセル・デュシャンへのオマージュ	1969	エッチング、アクアチント、コラージュ・紙	22.0×33.0	
2	ジョゼフ・アルバース	『形成・連接』より	1972			
2-1		I-5 正方形讃歌		シルクスクリーン・紙	38.0×101.7	
2-2		I-11 変化形		シルクスクリーン・紙	38.0×101.7	
2-3		II-25 固体を示す		シルクスクリーン・紙	38.0×101.7	
3	エドゥアルド・パオロツツイ	ミケランジェロ讃	1975	エッチング・紙	58.9×49.4	
4	ヴィクトル・ヴァザリリ	ディープ・ブルー・コンポジション	1980	シルクスクリーン・紙	47.8×45.5	
5	イミ・クネーベル	『ヨーゼフ・ボイスに捧ぐ』より 無題	1986	リトグラフ、ボード・紙	80.0×60.0	
6	アントニン・レーモンド	作品	1970	鉄	149.0×140.0× 110.0	
7	オノサト・トシノブ	無題	1959	油彩・カンヴァス	116.8×90.8	
8		波紋の緑	1968	油彩・カンヴァス	130.3×193.9	
9		衝撃波の円ピンク	1982	油彩・カンヴァス	100.0×100.0	
10	鶴岡政男	MEDO (メド)	1967	油彩・カンヴァス	130.2×162.3	
11	脇田愛二郎	SPIRAL-201	1971	シルクスクリーン・紙	37.5×32.4	
12	菅井 汲	『SUGAI』より	1976			
12-1		シグナル A		シルクスクリーン・紙	33.9×14.1	
12-2		シグナル B		シルクスクリーン・紙	31.7×22.9	
12-3		シグナル C		シルクスクリーン・紙	32.7×19.0	
12-4		シグナル D		シルクスクリーン・紙	31.5×22.0	
12-5		シグナル E		シルクスクリーン・紙	34.7×18.4	
12-6		シグナル F		シルクスクリーン・紙	33.0×23.5	
13	川内麻嗣	線+面・かたち (1)	1981	アクリル・合板	160.0×227.0	
14	保田春彦	1m 立方体	1970	ステンレススティール	110.0×100.0× 121.5	
15		立方体分割のための習作	1970	真鍮、ニッケルメッキ	36.0×36.2×36.0	
16	和南城孝志	Archetypus 円のイメージ	1981	ベルギー大理石	14.0×41.0×41.0	
17		Archetypus 空間への旅	1990	ブロンズ	10.0×35.0×35.0	
第Ⅲ期 荒川修作 令和5年1月14日 (土) ~ 4月9日 (日)						
1	荒川修作	無題	1963	油彩・カンヴァス	230.5×160.5	寄託作品
2		底なし 2	1965	油彩・カンヴァス	202.0×160.0	寄託作品
3		アルファベット・スキン No.3	1965-66	油彩・カンヴァス	229.5×369.0	寄託作品
4		分割された連続体	1965-66	油彩・カンヴァス	160.0×243.0	寄託作品
5		分割された連続体	1966	混合技法・紙	66.2×101.6	寄託作品
6		分割された連続体 2	1966	油彩・カンヴァス	160.0×247.0	寄託作品
7		窓辺にて	1967-68	油彩・カンヴァス	183.0×747.0	寄託作品
8		それを見よ	1968	シルクスクリーン・マイラー	82.0×103.0	寄託作品
9		絵画ら	1968-69	混合技法・紙	116.8×89.1	寄託作品
10		かたち	1969	混合技法・紙	88.7×117.0	寄託作品
11		一個のレモンにおけるあいまいな地帯の提示	1971	混合技法・紙	101.8×76.4	寄託作品
12		それは誰か	1972	混合技法・紙	89.1×116.8	寄託作品
13		肖像	1972	混合技法・紙	69.5×105.1	寄託作品
14		序	1974	アクリル・カンヴァス	195.5×305.4	寄託作品
15		試みの鏡のためのスケッチ No.4	1974	混合技法・紙	75.2×106.0	寄託作品
16		意味されるもの あるいはもしも No.2	1975-76	エッチング、アクアチント・紙	60.5×90.5	寄託作品
17		ヘレン・ケラー、あるいはヨーゼフ・ボイスの肖像	1986	リトグラフ・紙	61.2×81.5	



展示室5 第Ⅱ期 幾何学的構成の美



展示室5 第Ⅲ期 荒川修作

展示室6

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
第Ⅰ期 令和4年7月2日(土)～8月28日(日)						
1	熊井恭子	AIR CUBE	1996	ステンレススチール ワイヤー	120.0×150.0× 150.0	
2		Reborn (再生)	2021	ステンレススチール ワイヤー	サイズ可変 (8点組)	
第Ⅱ期 9月17日(土)～12月21日(水)						
1	藤岡恵子 佐久間美智子	静けさの回帰	1981	ウール、麻	サイズ可変	
2	磯辺晴美	いにしへの軌跡	1990	麻、ウール、銀糸、絹、 和紙	143.0×289.0	
第Ⅲ期 令和5年1月14日(土)～4月9日(日)						
1	小林正和	Hanaoto - P3. '91	1991	絹、アルミニウム	130.5×403.0× 10.0	



展示室6 第Ⅱ期

展示室7

No	作者名	作品名	制作年	技法材質・形状	寸法(cm)	備考
第Ⅰ期 花いろいろ 令和4年7月2日(土)～7月31日(日)						
1	銭永	墨梅図	中国・明時代	紙本墨画・軸装	101.5×34.8	戸方庵井上コレクション
2	作者不詳	草虫図	中国・明時代	絹本着色・軸装	108.8×53.0	戸方庵井上コレクション
3	伝 尾形光琳	藤図	江戸時代	紙本着色・軸装	121.5×51.2	戸方庵井上コレクション
4	高芙蓉	花鳥図	1762(宝暦12)	絹本着色・軸装	89.4×31.5	戸方庵井上コレクション
5	窪俊満	朝顔図	江戸時代	絹本着色・軸装	92.6×31.1	戸方庵井上コレクション
6	高橋草坪	花鳥図	1832(天保3)	紙本墨画淡彩・軸装	133.7×58.7	
7	田崎草雲	菊花湖石図	明治時代	紙本墨画・軸装	137.2×30.7	
8	磯部草丘	花鳥図屏風	1935(昭和10)	紙本着色・ 幀装(六曲一隻屏風)	155.0×335.0	
9	福田元子	つつじ(1)	1936(昭和11)	紙本淡彩・墨・額装	67.5×135.8	福田元子資料
10		つつじ(2)	1936(昭和11)	紙本淡彩・墨・額装	67.5×135.8	福田元子資料
11		木蓮	1937(昭和12)頃	絹本着色・ 幀装(四曲一隻屏風)	193.3×356.8	
12	田中青坪	春苑	1948(昭和23)	紙本金地着色・ 幀装(二曲一隻屏風)	163.7×165.8	
13	高橋光輝	カンナ	1950(昭和25)	紙本着色・額装	185.0×150.0	
14	四方田草炎	牡丹	昭和時代	墨・鉛筆・紙・額装	132.3×123.8	
15	高橋常雄	罌粟	昭和時代	紙本着色・額装	89.7×64.2	寄託作品
第Ⅱ期 院展ゆかりの画家たち 8月2日(火)～8月28日(日)						
1	下村観山	元禄美人図(弾琴図)	1899(明治32)	紙本金地着色・ 幀装(二曲一隻屏風)	154.3×174.4	寄託作品
2	木村武山	孔雀	1917(大正6)	絹本着色・軸装	151.5×70.4	
3	小川芋銭	蓬丘仙童	1934(昭和9)	紙本墨画淡彩・軸装	75.0×112.0	
4	小堀鞆音	本多平八郎	明治-大正時代	絹本着色・軸装	121.0×49.5	寄託作品
5	速水御舟	つぐみ	1929(昭和4)頃	紙本着色・額装	44.3×50.3	
6		ひたき	1931(昭和6)頃	紙本着色・額装	44.5×47.8	
7	安田靉彦	役優婆塞	1936(昭和11)	紙本着色・額装	173.7×119.6	
8	前田青邨	晩秋	1971(昭和46)	紙本着色・額装	47.2×61.8	
9	平山郁夫	オアシス(アフガニスタン)	1970(昭和45)	紙本着色・額装	63.8×49.0	
10	森田曠平	大原女	1961(昭和36)	紙本着色・額装	170.0×220.0	寄託作品
11	岡本彌壽子	吟	1983(昭和58)	紙本着色・額装	178.3×93.6	
12		夕べ	1984(昭和59)	紙本着色・額装	181.0×118.0	
13	小谷津任牛	花と少女	1946(昭和21)	紙本着色・ 幀装(二曲一双屏風)	各171.0× 164.8	
14	高橋常雄	安曇野	1985(昭和60)頃	紙本着色・額装	40.0×53.0	
15	高橋常雄	化現	1972(昭和47)	紙本着色・額装	150.0×75.0	
16	高橋常雄	宇	1973(昭和48)	紙本着色・額装	145.7×70.5	
第Ⅲ期 水のある情景 9月17日(土)～10月30日(日)						
1	長谷川宗宅	柳橋水車図屏風	桃山時代	紙本着色・ 幀装(六曲一隻屏風)	144.5×325.2	群馬県指定重要文化財 戸方庵井上コレクション
2	海北友松	漁村夕照図	桃山時代	紙本墨画・軸装	72.4×37.0	戸方庵井上コレクション
3		瀟湘夜雨図	桃山時代	紙本墨画・軸装	72.2×37.0	戸方庵井上コレクション
4	作者不詳	秋草に月図	江戸時代	紙本着色・軸装	106.0×31.3	戸方庵井上コレクション
5	歌川国丸	納涼美人図	江戸時代	絹本着色・軸装	109.1×40.7	戸方庵井上コレクション
6	伝 喜多川歌麿	水化粧図	江戸時代	紙本着色・軸装	103.4×27.0	戸方庵井上コレクション
7	作者不詳	草紙洗小町図	江戸時代	紙本着色・軸装	68.3×34.2	戸方庵井上コレクション
8	英一蝶	蟻通図	江戸時代	絹本墨画淡彩・ 軸装(二幅対)	各100.3×28.2	
9	酒井抱一	屋形船図	江戸時代	絹本墨画・軸装	75.7×28.0	戸方庵井上コレクション
10	葛飾北斎	鯉図	江戸時代	絹本墨画淡彩・軸装	10.19×44.0	戸方庵井上コレクション
11	田崎草雲	千山万水図	明治時代	絹本墨画淡彩・軸装	171.4×58.0	

No	作者名	作品名	制作年	技法材質・形状	寸法(cm)	備考
12	田崎草雲	雪景山水図	明治時代	紙本墨画淡彩・軸装	172.1×89.7	
13	町田玉穂	曲水の宴図	1903(明治36)	紙本墨画淡彩・軸装	133.9×64.4	
14	新井洞巖	天台瀑布図	1927(昭和2)	紙本墨画淡彩・軸装	150.0×46.1	
15	磯部草丘	秋立つ浦	1936(昭和11)	紙本着色・ 幀装(六曲一雙屏風)	各177.0× 372.0	
16	小林巢居人	水辺の丘	1965-75 (昭和40-50)頃	紙本着色・額装	40.9×53.2	

第Ⅳ期 染めと織り ―着物の美― 11月1日(火)～12月21日(水)

1	芹沢銈介	いろは文籍朱地黄土掛け 縮緬地着物	1975(昭和50)	型絵染・絹	166.2×62.7	
2	森口邦彦	白雨	1970(昭和45)	友禪染・絹	168.0×63.0	
3		天動	1986(昭和61)	友禪染・絹	170.5×65.0	
4	小宮康正	長板中形着物「亀甲取花蝶」	1988(昭和63)	型染・綿	162.0×65.0	
5	志村ふくみ	鈴虫	1959(昭和34)	紬織・絹	154.6×64.0	
6		湖畔の秋	1981(昭和56)	紬織・絹	170.8×68.5	
7		マルコ	1981(昭和56)	紬織・絹	167.2×66.3	
8		雪の藤原	1982(昭和57)	紬織・絹	167.2×67.5	
9		流砂	1983(昭和58)	紬織・絹	166.8×68.5	
10		藍格子段	1983(昭和58)	紬織・絹	169.0×69.0	
11		五節	1984(昭和59)	紬織・絹	167.0×69.0	
12		沈める寺	1991(平成3)	紬織・絹	167.3×66.5	
13	佐々木苑子	水畔	2000(平成12)	紬織・絵緋・絹	177.5×66.0	
14		青葉闇	2011(平成23)	紬織・絵緋・絹	180.0×67.0	
15	北村武資	金地経錦丸帯	1987(昭和62)	経錦・絹・金糸	幅71.0	
16		羅地金欄丸帯	1997(平成9)	羅金・絹・金糸	幅71.0	
17	芹沢銈介	武田泰淳『十三妹』挿絵より				
		48.支拂を迫る金満	1966(昭和41)	型絵染・紙	16.2×20.7	
		67.船頭の争ひ	1966(昭和41)	型絵染・紙	16.7×20.6	

第Ⅴ期 上毛三山をえがく 赤城・榛名・妙義 令和5年1月14日(土)～2月26日(日)

1	高橋常雄	故山春雪	1987(昭和62)	紙本着色・額装	97.0×162.0	
2	塩原友子	赤城山曼荼羅図屏風	1985(昭和60)	紙本着色・ 幀装(四曲一雙屏風)	169.5×302.0	
3		榛名山曼荼羅図屏風	1989(平成元)	紙本着色・ 幀装(四曲一雙屏風)	各169.5× 302.0	
4	川瀬巴水	前橋敷島河原	1942(昭和17)	木版・紙	24.1×36.7	
5		榛名湖	1935(昭和10)	木版・紙	24.1×36.5	
6	高橋常雄	榛名山	1985(昭和60)	紙本着色・額装	90.2×116.4	
7	四方田草炎	岩山(妙義)	1947-50 (昭和22-25)頃	紙本着色・額装	82.1×119.4	
8	成田一方	妙義山秋色	昭和時代	紙本着色・額装	227.0×181.1	
9	塩原友子	早春裏妙義	1991(平成3)	紙本着色・ 幀装(四曲一雙屏風)	各169.5× 302.0	

第Ⅵ期 墨の力 ―近現代の書― 2月28日(火)～4月9日(日)

1	大澤雅休	万葉歌一首	1950(昭和25)	紙本墨書・額装	68.0×140.0	
2		万葉歌二首	1951(昭和26)	紙本墨書・ 幀装(二曲一雙屏風)	各69.0×68.0	
3		鏡戸ーアラゴンの詩よりー	1951(昭和26)	紙本墨書・額装	109.0×69.0	
4		淵黙雷轟	1952(昭和27)	紙本墨書・額装	57.0×56.0	
5		山嶽重疊	1952(昭和27)	紙本墨書・ 幀装(二曲一雙屏風)	各140.0×70.0	
6		黒岳黒谿	1953(昭和28)	紙本墨書・ 幀装(二曲一雙屏風)	136.0×136.0	
7		大法無法	1953(昭和28)	紙本墨書・額装	70.0×140.0	
8		華下草上	1949(昭和24)	紙本墨書・額装(対額)	各67.9×136.0	寄託作品

No	作者名	作品名	制作年	技法材質・形状	寸法(cm)	備考
9	武士桑風	簾	1951(昭和26)	紙本墨書・ 幀装(二曲一隻屏風)	各134.0×68.0	
10		作品70-A	1970(昭和45)	紙本墨書・額装	35.0×70.0	
11	中島邑水	明朗	1976(昭和51)	紙本墨書・額装	55.0×74.5	
12		日出(甲骨文による造形)	1981(昭和56)	紙本墨書・額装	108.5×70.5	
13	木村三山	イシヨのてならい	1978(昭和53)	紙本墨書・額装	61.9×92.7	
14		溶華I	1984(昭和59)	紙本墨書・軸装	110.3×69.1	
15	井上有一	憶横川國民學校	1978(昭和53)	紙本墨書・額装	145.0×244.0	



展示室7 第Ⅱ期 院展ゆかりの画家たち



展示室7 第Ⅴ期 上毛三山をえがく 赤城・榛名・妙義

令和4年度 入館者数等一覧

事業別入館者数等

事業名	会期	開催 日数	観覧・利用者数(人)													
			有料							無料					合計	
			個人			団体				計	小中生	学校 団体	障害者	その他		計
			個人	大高生	計	一般	大高生	計								
企画 展示	うるわしき薔薇 —ルドウィーテ『バラ図譜』 を中心に	7/9～ 8/28	46	7,257	495	7,752	24	0	24	7,776	966	105	437	2,451	3,959	11,735
	理想の書物 —英国19世紀挿絵本から プライベート・プレスの 世界へ—	9/17～ 11/13	50	2,142	216	2,358	0	0	0	2,358	222	262	186	2,056	2,726	5,084
	アートのための場所づくり —1970年代から90年代の群 馬におけるアートスペース	1/21～ 4/9 (3/31まで)	51	1,855	227	2,082	0	0	0	2,082	182	43	225	1,064	1,514	3,596
	(参考：次年度へ継続)	(4/1～9)	8	291	37	328	17	0	17	345	49	0	29	301	379	724
	計(次年度またぎ分は除く)		147	11,254	938	12,192	24	0	24	12,216	1,370	410	848	5,571	8,199	20,415
コレク ション 展示	(夏期)	7/2～ 8/28	51	11,394	734	12,128	43	0	43	12,171	1,476	122	444	2,132	4,174	16,345
	(秋期)	9/17～ 12/21	70	2,736	237	2,973	20	0	20	2,993	282	260	174	1,722	2,438	5,431
	(冬期)	1/14～ 4/9 (3/31まで)	57	2,327	268	2,595	0	0	0	2,595	190	66	198	853	1,307	3,902
	(参考：次年度へ継続)	(4/1～9)	8	354	39	393	16	118	134	527	52	0	27	262	341	868
	計		178	16,457	1,239	17,696	63	0	63	17,759	1,948	448	816	4,707	7,919	25,678
公募 展	県展(美術)	11/25～ 12/4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,384	7,384	7,384
	県展(書道)	12/11～ 21	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,530	4,530	4,530
	計		20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,914	11,914	11,914
教育普及事業(参加者数)																4,321

※コレクション展示の観覧者数は企画展示を合わせて観覧した人数も含む

月別入館者数等

月	開館 日数	観覧者数(人)									教育普及事業参加者数			館施設 使用者数	入館者数 合計
		有料			無料					合計	館内 開催	館外 開催	計		
		個人	団体	計	小中生	学校団体	障害者	その他	計						
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	191	191	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	342	342	0	0
7月	26	4,770	44	4,814	442	93	220	856	1,611	6,425	581	141	722	0	7,006
8月	25	8,113	0	8,113	1,117	31	326	1,935	3,409	11,522	1,117	0	1,117	0	12,639
9月	12	719	0	719	59	45	54	225	383	1,102	49	128	177	0	1,151
10月	26	1,271	0	1,271	86	275	90	1,587	2,038	3,309	430	0	430	0	3,739
11月	18	862	20	882	41	20	53	4,943	5,057	5,939	210	54	264	0	6,149
12月	14	0	0	0	0	0	0	7,456	7,456	7,456	23	154	177	0	7,479
1月	15	544	0	544	35	39	56	212	342	886	79	19	98	0	965
2月	24	1,070	0	1,070	81	28	86	403	598	1,668	274	0	274	0	1,942
3月	27	1,140	0	1,140	105	4	625	513	1,247	2,387	239	290	529	0	2,626
合計	187	18,489	64	18,553	1,966	535	1,510	18,130	22,141	40,694	3,002	1,319	4,321	0	43,696

※令和2年度から観覧者数の計上方法を変更し、延人数から実人数とした

※教育普及事業の館外参加者数は入館者数から除く

教育普及

アート・イベントの記録

1 講演会等

開催日	名称	講師	会場	参加者数	
4. 7. 3	リニューアルオープン記念特別企画「ピカソの《ゲルニカ》と現代世界」	岡部昌幸	講堂	86	
7. 24	ルドゥーテが描いたバラ	御巫由紀 (千葉県立中央博物館)	講堂	43	
8. 20	石内都アーティスト・トーク	石内都	講堂	19	
10. 16	イギリスの書物の魅力	永山多貴子 (郡山市立美術館学芸員)	講堂	48	
11. 5	理想の書物と組版とはープライベート・プレスの手帳を俯瞰して考えるー	木谷正人 (印刷博物館研究員)	講堂	45	
5. 1. 29	担当学芸員による連続講座 1	煥乎堂ギャラリー	田中龍也	講堂	35
2. 11	担当学芸員による連続講座 2	ぐんまアートセンター	田中龍也	講堂	26
2. 26	担当学芸員による連続講座 3	コンセプトスペース	田中龍也	講堂	24
3. 26	担当学芸員による連続講座 4	アートハウス	田中龍也	講堂	24
4. 9	担当学芸員による連続講座 5	北関東造形美術館	田中龍也	講堂	34

2 解説会

(1) 学芸員による作品解説会

開催日	名称	解説者	会場	参加者数
4. 7. 16	「うるわしき薔薇」作品解説会	佐藤聖子	講堂	36
8. 3	「うるわしき薔薇」作品解説会	佐藤聖子	講堂	21
8. 14	「うるわしき薔薇」作品解説会	佐藤聖子	講堂	20
11. 2	「理想の書物」作品解説会	松下由里	講堂	24
11. 12	「理想の書物」作品解説会	松下由里	講堂	65

(2) サンデー・ギャラリートーク

開催日	解説者	会場	参加者数
4. 7. 10	田中龍也	展示室5	10
8. 14	小菅瑞希	展示室2	12
10. 9	太田佳鈴	展示室7	26
11. 13	定松晶子	展示室5	9
12. 11	佐藤聖子	展示室4	8
5. 2. 12	太田佳鈴	展示室7	16
3. 12	松下由里	展示室4	7

(3) こどもアートツアー

小中学生とその家族を対象に、ゲームや工作とコレクション展示の鑑賞を行う定例プログラム。今年度は4回開催した(各月第3土曜日、午後2時～3時)。

開催日	名称	参加者数
4. 10. 15	アートカードde神経衰弱	14
12. 17	クリスマス鑑賞会	10
5. 2. 18	マティス風切り絵コラージュをつくろう	11
3. 18	アートカードで神経衰弱	5

3 ワークショップ等

(1) こども+おとな+夏の美術館

夏休み期間中(7月23日～8月28日)、開催中の「うるわしき薔薇」展にちなみ、バラをテーマとした申込制のワークショップや自由に参加できる簡単な工作体験コーナーを実施した。また、コレクション展示室において対話型作品鑑賞を行った。

開催日	名称	講師	会場	参加者数
4. 7. 23/28/30 8. 4/ 6/11 /13/18/20 /25/27	小さなバラ園	館職員	ギャラリー	900

開催日	名称	講師		参加者数
7. 27 8. 3/10/17 /24	バラとてんとう虫	館職員	アトリエ	130
7. 30	きれいなバラには水がある	近藤愛子(アーティスト)	アトリエ	13
7. 31 8. 14/21/28	ペーパーローズをつくろう	館職員	アトリエ	103
8. 7	ボタニカルアート・ワークショップーバラを描く	成田順子(ボタニカルアーティスト)	アトリエ	12
8. 6/27	《ゲルニカ(タピスリ)》を見ながらお話ししよう	小菅瑞希	展示室2	40

(2) 美術館アートまつり

造形体験や鑑賞プログラムなど、1日に館内の複数の会場で様々なイベントを同時開催する冬の時期恒例の事業。前年度は休館中だったため2年ぶりの開催となった。令和2年度に続き、事前申し込みにより各日の午前午後それぞれ定員100名として入れ替え制で実施した。

開催日	名称	講師	会場	参加者数
5. 2. 5	1 ひつじさんたちのセーター	館職員	ホール	163
	2 魔法使いになろう	群馬県立女子大学 奥西ゼミ	講堂	
	3 ちらしりメイク工房 part 2	館職員	アトリエ	
	4 君は名探偵!	館職員	2階展示室	
3. 5	5 子どもアート回路 part 2	寺澤事務所・工房＋一般社団法人メノキ	ホール	179
	6 さがして、つくってイースターパーティー	群馬県立女子大学 奥西ゼミ	アトリエ	
	7 展覧会ポスタープレゼント	館職員	講堂	
	8 アートなミッション	館職員	2階展示室	



サンデー・ギャラリートーク(8.14)



石内都アーティストトーク(8.20)



こども+おとな+夏の美術館「バラとてんとう虫」(8.24)



美術館アートまつり「子どもアート回路part 2」(3.5)

学校教育・社会教育との連携の記録

1 学校教育との連携事業(スクールプログラム)

(1) アートツアー

団体見学で訪れた児童生徒を少人数のグループに分け、アートカードゲームを用いて作品の見方考え方を広げ、その後展示室にてワークシートを用いて対話型鑑賞を行った。来館校のうち、同事業を利用した学校は次のとおり。

期日	学校名・施設名	学年	参加者数
4. 9. 27	高崎市立滝川小学校	6年	45名
10. 13	富岡市立富岡小学校	4年	75名
10. 14	高崎市立倉賀野小学校	1年	93名
10. 19	高崎市立南小学校	3年	45名
10. 27	甘楽町立福島小学校	3年	22名
11. 4	わせがく高等学校前橋キャンパス	1～3年	11名
5. 1. 20	深谷市立大寄小学校	3年	18名

(2) その他学校関係団体対応

概要解説、個別対応をおこなった学校関係団体は次のとおり。

期日	学校名・施設名	学年	参加者数
4. 7. 2	群馬県立女子大学	1年	16名
7. 23	桐生大学短期大学部アート・デザイン学科	1年	9名
7. 24	高崎市立群馬南中学校美術部	1～3年	21名
7. 26	藤岡市立西中学校美術部	1～3年	11名
7. 26	高崎市立大類中学校美術部	1～3年	22名
7. 26	さぼてんきっず	小・中学生、高校生	8名
7. 30	群馬県立女子大学	3年	14名
8. 6	立正大学大学院	大学院生	2名
8. 7	鹿島学園高等学校志木キャンパス	1～3年	5名
8. 9	群馬県立中央中等教育学校美術部	4・5年	11名
8. 25	高崎市立長野郷中学校美術部	1～3年	20名
10. 6	東京芸術大学美術学部油画科	学生	5名
10. 18	共立女子大学	学生	15名
10. 27	藤岡市立鬼石・鬼石北小学校	3・4年	37名
11. 12	群馬県立女子大学	学生	9名
11. 12	早稲田大学	学生	12名
11. 13	日本大学工学部	学生	11名
12. 3	群馬県立女子大学	学生	4名
5. 1. 21	群馬県立女子大学・群馬大学共同教育学部	学生	12名
1. 21	群馬県立女子大学	学生	8名
2. 8	群馬大学共同教育学部	学生	11名
2. 15	群馬大学共同教育学部	学生	4名
2. 28	深谷市立深谷南中学校	1～3年	13名
3. 10	群馬県立高崎高等特別支援学校	1年	4名

(3) 出張授業

期日	学校名・施設名	学年	参加者数
4. 5. 12	群馬県立女子大学	2年	24名
5. 20	沼田市立沼田南中学校	1～3年	79名
5. 31	沼田市立沼田南中学校	1～3年	88名
6. 7	群馬県立渡良瀬特別支援学校	小学生、高校生	72名
6. 8	群馬県立渡良瀬特別支援学校	小・中学生、高校生	82名
6. 13	高崎市立岩鼻小学校	4年	59名
6. 16	高崎市立岩鼻小学校	5年	51名

6.	22	高崎市立岩鼻小学校	6年	37名
6.	24	高崎市立岩鼻小学校	6年	41名
7.	1	わせがく高等学校前橋キャンパス	高校生	11名
7.	8	群馬県立中央中等教育学校	3年	66名
7.	19	群馬県立中央中等教育学校	3年	64名
9.	12	あかいしこども園	年長児	55名
9.	13	高崎市立岩鼻小学校	3年	73名
12.	20	群馬県立渡良瀬特別支援学校	小学生、高校生	67名
12.	21	群馬県立渡良瀬特別支援学校	小・中学生、高校生	87名
5.	1. 18	甘楽町立小幡小学校	1年	19名
3.	7	群馬県立渡良瀬特別支援学校	小・中学生、高校生	85名
3.	8	群馬県立渡良瀬特別支援学校	小・中学生、高校生	76名
3.	9	みどり市立笠懸南中学校	1年	129名

2 大学との連携事業

期日	学校名・施設名	内容
4. 5. 12	群馬県立女子大学美学・美術史学科2年生	美術館の役割、対話型鑑賞の体験、教材の紹介と体験

3 研修等の受入れ

(1) 博物館実習

関係各大学の依頼により、学芸員資格取得希望者の学生を次のとおり受け入れた。

4. 7. 29～8. 3	[7. 31を除く5日間]	
多摩美術大学美術学部	工芸学科	1名
多摩美術大学美術学部	芸術学科	1名
群馬県立女子大学	美学美術史学科	1名
群馬大学共同教育学部	美術専攻	2名
成城大学文芸学部	芸術学科	1名

4 教材の貸出し

当館が作成した鑑賞サポートツールを次のとおり貸し出した。

期間	学校名・施設名	教材名
4. 5. 21～6. 8	群馬県立渡良瀬特別支援学校	複製画ポスター27枚
6. 12～6. 30	前橋市立荒砥中学校	花子誕生鑑賞用セット1
11. 26～12. 10	太田市立尾島小学校	ホントサイズの掛け軸2巻
12. 4～12. 21	群馬県立渡良瀬特別支援学校	アートカード17枚、複製画ポスター3枚、サイコロパズル3セット、フリーアートパズル4セット、素材の玉手箱1組、赤の触れるコレクション1組、アートカード(A3)19枚、アルバースキット1組

5 団体観覧者への解説

学校関係を除く団体解説の月別実施状況は次のとおりである。

4月	0団体	0人(休館)
5月	0団体	0人(休館)
6月	0団体	0人(休館)
7月	3団体	51人
8月	3団体	42人
9月	0団体	0人
10月	1団体	21人
11月	1団体	20人
12月	0団体	0人
1月	0団体	0人
2月	0団体	0人
3月	1団体	18人

6 社会教育との連携事業

県内社会教育施設の希望により、当館学芸員が外向いて所蔵作家や作品についての講義を行った。

期日	会場	内容	担当者	参加者数
4. 11. 27	玉村町歴史資料館	記念講演会	太田	54名

当館にて連携事業を実施した団体は、以下の通り。

期日	団体名	参加者
4. 8. 2	館林市三野谷公民館	21名
8. 17	岩鼻公民館	13名
10. 6	館林市郷谷公民館	21名
11. 9	埼玉県北本市西部公民館	20名
5. 3. 9	栃木県日光市足尾公民館	18名



アートカードゲーム (中学生)



出張授業 (中学校)



アートツアー・対話型鑑賞 (小学生)

刊行物の記録

(展覧会関連のものは各展覧会の項に記載)

■群馬の森 美術館ニュース (A4、4頁、発行部数 各4,000部)

美術館ニュースは、展覧会や常設展示、作品収集、講演会などの館行事、美術に関する研究・評論などによって内容を構成している。館の事業の広報をはかるとともに、美術及び美術館に対する県民の理解を深めることを目的として、年4回発行している。

○第188号 令和4年4月1日発行

〈展覧会紹介〉うるわしき薔薇 ルドゥーテ『バラ図譜』を中心に
 〈Topics〉休館は7月1日まで延長、美術館空調の重要性
 コロナ禍における美術館ボランティア活動、〈友の会だより〉
 〈作品ひとつ〉塩原友子〈赤城山曼荼羅図屏風〉、〈休館中の活動〉
 貸出用鑑賞ツールのご案内



○第189号 令和4年7月1日発行

群馬県立近代美術館は7月2日(土)から再開します!
 〈展覧会紹介〉うるわしき薔薇 ルドゥーテ『バラ図譜』を中心に
 〈Topics〉令和3年度新収蔵作品紹介、〈友の会だより〉
 〈コレクション展示案内〉、〈Event〉こども+おとな+夏の美術館
 〈作品ひとつ〉佐々木耕成〈無題〉、〈次回展覧会案内〉理想の書物
 —英国19世紀挿絵本からプライベート・プレスの世界へ—



○第190号 令和4年10月1日発行

〈展覧会紹介〉理想の書物 —英国19世紀挿絵本からプライベート・プレスの世界へ—
 〈Topics〉休館中のスクールプログラムレポート、〈友の会だより〉
 〈コレクション展示案内〉、〈Event〉「群馬青年ビエンナーレ」募集延期のお知らせ
 〈作品ひとつ〉エドゥアルド・バオロツツイ『ミケランジェロ讃』より、
 〈次回展覧会案内〉アートのための場所づくり 1970年代から90年代の群馬におけるアートスペース

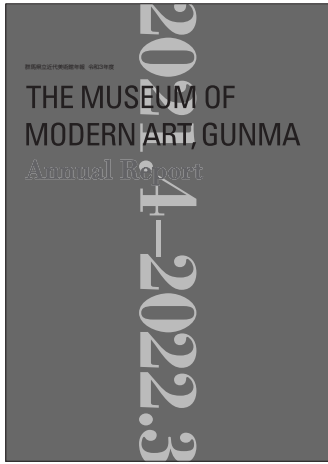


○第191号 令和5年1月1日発行

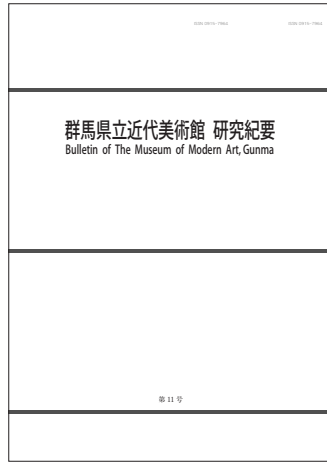
〈展覧会紹介〉アートのための場所づくり 一九七〇年代から九〇年代の群馬におけるアートスペース
 〈Topics〉「理想の書物」展の講演会 開催報告、〈友の会だより〉
 〈コレクション展示案内〉、美術館アートまつり2023
 〈作品ひとつ〉仙厓義梵『万才図』、〈次回展覧会案内〉杉浦非水時代をひらくデザイン



■令和3年度 群馬県立近代美術館年報
A4 68頁
令和5年3月発行
発行部数 100部



■群馬県立近代美術館研究紀要 第11号
A4 50頁
令和5年3月発行
発行部数 900部



■2023年度 群馬県立近代美術館事業案内
B4変形四つ折り(観音折り)
令和5年3月発行
発行部数 15,000部



■展覧会ガイド

○うるわしき薔薇 展覧会ガイド
A3から四つ折りA5仕上げ
令和4年7月発行
発行部数 3,000部



○理想の書物 展覧会ガイド
A3から四つ折りA5仕上げ
令和4年9月発行
発行部数 3,000部



○アートのための場所づくり 展覧会ガイド
A3から四つ折りA5仕上げ
令和5年1月発行
発行部数 3,000部



ボランティアの記録

1 令和4年度活動者データ(令和4年4月1日時点)

登録者数 85人

活動者数 72人(休止者13人)

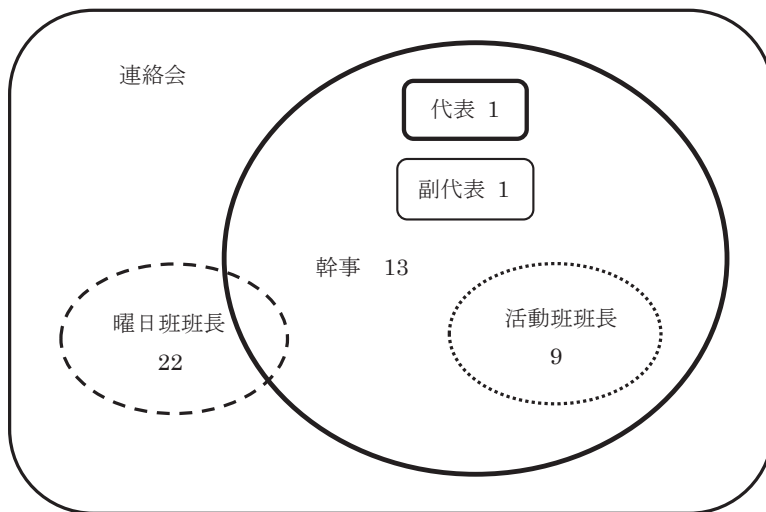
登録者の活動年数 10年以上 57人、5～9年 18人、5年未満 10人

活動班別活動者数(複数登録可)

インフォメーション72人、資料整理72人、作品解説16人、
イベントサポート17人、スクールサポート14人、茶席10人

2 令和4年度ボランティア連絡会組織図

※図中の数字は人数



3 会議等の記録

(1) 全体会 (ボランティア総会) 4. 7. 10

出席者 ボランティア47名、美術館職員6名

(2) 班長会 (曜日班班長、活動班班長により行う) 7. 10 (第2回は感染症対策として開催見送り)

(3) 幹事会 (幹事により奇数月第3土曜日を基本に行う) 5. 21 / 7. 10 / 9. 17 / 11. 5 / 5. 1. 21 / 3. 18

4 活動の種類および記録

(1) 2週間で1サイクルの曜日班で行う活動

①インフォメーション

基本活動: 来館者への館内案内、情報提供

令和2年6月以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により活動を休止していたが、7月23日から再開した。

夏休み宿題サポート: 4. 7. 23～8. 28 資料配付数: 546部

宿題のため来館した中学生などに資料を渡しながら対面で行っていた活動を、インフォメーション・カウンターに置いた資料を自由に取ってもらう方式で実施した。

部会・研修会 5. 3. 22 / 3. 25

②資料整理

基本活動: 美術に関する新聞記事のスクラップ

工事休館中、5月10日から資料整理のみ活動を開始した。

7月2日の開館以降、基本活動を通常どおり実施した。

部会や研修は実施しなかった。

③作品解説

基本活動：コレクション展示作品の解説

令和2年中から引き続き、活動可能なボランティアが展示室入口に表示を出して室内で待機し、来館者の質問などに応える方法で行った。

部会および研修：4.7.9/9.24/5.1.28 コレクション展示を担当した学芸員による解説を実施した。

(2) 曜日班外の指定日に行う活動

④イベントサポート(ワークショップなどのサポート)

「こどもアートツアー」：4.10.15/12.17/5.2.18/3.18

今年度実施の全4回でサポートを行った。

「こども+おとな+夏の美術館」：「小さなバラ園」 4.7.23/28/30/8.4/6/11/13/18/20/25/27

「バラとてんとう虫」 7.27/8.3/10/17/24

「ペーパーローズをつくろう」 7.31/8.14/21/28

「《ゲルニカ(タピスリ)》を見ながらお話ししよう」 8.6/27

ミニワークショップ(3種)と対話型鑑賞(1種)でサポートを行った。

「美術館アートまつり」：5.2.5/3.5

開催されたプログラムのうち、2月5日は「ひつじさんたちのセーター」「ちらしりメイク工房 part2」「君は名探偵!」、3月5日は「子どもアート回路 part2」「展覧会ポスタープレゼント」「アートなミッション」のサポートを行った。

*上記事業にはイベントサポート登録者以外のボランティアも参加した。

⑤スクールサポート(学校団体の鑑賞サポート)

来館した学校団体にはカードゲームの補助や展示室での対話型鑑賞、出張授業ではカードゲームの補助や複製画ポスターを使った対話型鑑賞などを行った。

美術館見学(アートツアー等)：9回(4.8.25/9.27/10.13/14/19/27/11.4/5.1.20/2.15)

出張授業：12回(4.6.13/16/22/24/9.12/13/12.20/21/5.1.18/3.7/8/9)

部会および研修：4.4.20/6.15

⑥茶席(館内の茶室での薄茶サービス)

ボランティアと来館者への感染防止のため、昨年度に引き続き活動を休止した。

部会：4.12.3/5.2.4 活動再開時期、実施方法の検討

(3) その他の活動

⑦『Cube』編集・発行

手刷りのボランティアニュース『Cube』を編集、4、6、8、10、12、2月の6回発行した。活動者のエッセイや活動報告、連絡事項などを掲載。

⑧ボランティア県外研修の企画・実施

感染症拡大防止のため、実施しなかった。

(4) 11期生ボランティアの募集ならびに研修

2年に一度のボランティアの募集と研修を行った。前回、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策として募集を行わなかったため、平成30年度以来4年ぶりの募集となった。研修終了後、令和5年度からの登録となり活動を開始する。なお、スクールサポートの追加研修は、令和5年度に行った。

募集期間：4.11.29～5.1.9

事前説明会：4.12.17

応募者：4名(女性4名)

研修日：5.1.21/28/2.18/3.12/19(全5回)

スクールサポート追加研修日：5.5.10



全体会 (4.7.10)



イベントサポート「こども+おとな+夏の美術館」(8.6)



作品解説研修 (9.24)



スクールサポート (9.27)

友の会の記録

1 会議の記録

- (1) 総会 令和4年5月22日
令和3年度事業及び決算を報告し、令和4年度事業計画及び予算案等を審議し、全案承認された。
- (2) 理事会 令和4年5月22日
令和3年度の会員の状況及び総会提出議案（令和3年度事業並びに一般会計及びショップ会計決算、令和4年度事業計画・予算編成方針・ショップ予算）等を審議した。
- (3) 運営委員会 ①令和4年7月15日 ②令和4年10月21日 ③令和5年3月11日
令和4年度における各委員の担当を確認。事業の企画立案及び令和4年度事業方針、ショップの新規販売商品について協議した。
- (4) ショップ会議
特にショップ会議は開催しなかったが、運営委員会の中で、新規契約案件等について協議した。
- (5) 会報編集会議
運営委員会の中で協議。コロナ禍により友の会事業が講演会を除き実施できなかったため、会報の発行は見送ることとし、記事内容・発行時期・回数も含め次年度の運営委員会で再検討することとした。

2 美術館協力支援事業

- (1) 講演会の開催
日 時：令和5年3月11日 14:00～15:30
テーマ：絹糸と私
講師：竹村 京（美術家）
会場：当館講堂
参加者：17名
- (2) ワークショップの開催
日 時：令和5年2月26日 14:00～15:00
事業名：世界で一つの「お絵かきイヤリング・ピアス」を作ろう
講師：近藤愛子（kiritsuaiiko）
場所：ミュージアムショップ
参加者：6名
- (3) ミュージアム・コンサートの開催
・新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため延期とした。
- (4) 会報「森からの便り」の発行
・講演会のみ実施し、ほかの友の会事業を実施していないため休刊。
- (5) 美術館事業への協力と支援
①美術館の各種事業に資金援助などの支援を行った。
②美術館の事業や活動についての広報に協力した。
③ボランティア茶席事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため中止。
④年間を通じて、近代美術館とともに館林美術館、高崎市美術館、高崎市タワー美術館及び高崎市山田かまち美術館と提携し、各館の展覧会情報の提供と会員の観覧料割引を実施することにより、来館を促し観覧者数の増加に協力した。
- (6) ミュージアムショップの運営
来館者サービスの一環として、館内ミュージアムショップを運営するとともに、展覧会の図録や関連品、所蔵作品や過去に開催した展覧会の参考書籍、関連グッズなどの情報をホームページに掲載し、通信販売も行った。

3 会員対象事業

- (1) 美術館情報の提供
「美術館ニュース」をはじめ、近代美術館及び近隣美術館の展覧会や関連事業などの美術情報を会員へ随時ダイレクトメールで送付し、美術鑑賞と広報普及活動の推進を図った。
- (2) ミュージアム・ツアー（会員限定）
・新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため中止。
- (3) 会員証による展覧会観覧料減免の実施(通年)
①群馬県立近代美術館・群馬県立館林美術館の観覧：あわせて年2回無料、ほか半額
②高崎市美術館・高崎市タワー美術館・高崎市山田かまち美術館の観覧：団体割引相当額

(4) 賛助会員対象事業

群馬県立近代美術館内銘板及びホームページで賛助会員名を紹介（紹介辞退者を除く）

4 会員数（令和5年3月31日現在）

一般会員 116名（うち半期会員4名）

家族会員 57名（28組）

学生会員 2名

賛助会員 51社・名（うち法人42、個人9）、なお口数は計52口

所蔵資料

美術作品

1 作品収蔵状況

令和5年3月31日現在

部 門	作家区分 収蔵方法	県内作家			国内作家			外国作家			総 計
		購 入	寄 贈	小 計	購 入	寄 贈	小 計	購 入	寄 贈	小 計	
日本画		19	119	138	15	55	70				208
中国画								0	6	6	6
書		2	52	54	3	18	21	0	1	1	76
油彩その他		118	333	451	40	29	69	21	8	29	549
パステル		24	1	25	0	0	0	2	0	2	27
水彩・素描		182	26	208	4	74	78	6	1	7	293
版画		83	50	133	59	75	134	225	40	265	532
写真		0	0	0	1	14	15	0	2	2	17
彫刻・立体		15	31	46	17	12	29	6	3	9	84
工芸		0	5	5	35	16	51	3	17	20	76
映像		1	0	1	0	2	2	0	0	0	3
小 計		444	617	1061	174	295	469	263	78	341	1,871
戸方庵井上 コレクション	日本画	0	7	7	0	149	149	0	0	0	156
	中国画	0	0	0	0	0	0	0	17	17	17
	書	0	1	1	0	50	50	0	5	5	56
	小 計	0	8	8	0	199	199	0	22	22	229
計		444	625	1069	174	494	668	263	100	363	2,100

2 令和4年度 収蔵作品

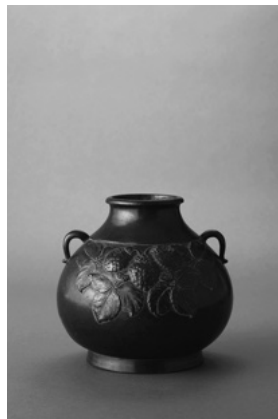
令和4年度においては、工芸1点(寄贈1点)を新たに収蔵した。

各作品データは以下の順に記載した。

- ・ 作者名(生没年)
- ・ 作品名
- ・ 制作年(日本人作家の場合は元号も付した)
- ・ 技法・材質
- ・ 寸法(高さ、幅、奥行き、単位はcm)
- ・ サイン、年記、その他の記載事項
- ・ 収蔵方法(寄贈の場合は寄贈者名を併記)
- ・ 受入番号

〈工芸〉

森村西三 (1897-1949)
MORIMURA Torizō
苺模様銅花瓶
大正末 (1920年代半ば) 頃
銅、鑄造
18.0×19.0×19.0
底面に「西三作」
森村方子氏寄贈
2104



3 寄託作品収蔵状況

令和5年3月31日現在

部門 \ 作家区分	国内作家	外国作家	合計
絵画	237	7	244
水彩・素描	78	2	80
版画	23	44	67
彫刻	33	2	35
工芸	9	0	9
その他	48	0	48
合計	428	55	483

4 令和4年度 寄託作品

作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
小林孝亘	Paradise	1986	油彩・板	51.5×72.8	
	Untitled	1991	油彩・カンヴァス	75.5×75.0	
	Untitled (Fruits)	1992	油彩・カンヴァス	91.0×73.0	
	River	1994	油彩・カンヴァス	41.5×79.5	
	House Dog	1995-96	油彩・カンヴァス	91.0×72.0	
	Stray Dog	1995	油彩・カンヴァス	170.0×170.0	
	額田宣彦	Jungle-gym (96-21)	1996	油彩・カンヴァス	72.7×72.7
Jungle-gym (97-18)		1997	油彩・カンヴァス	100.5×100.5	
Jungle-gym (97-24)		1997	油彩・カンヴァス	53.0×53.0	
Jungle-gym (97-25)		1997	油彩・カンヴァス	116.7×116.7	
Jungle-gym (98-1)		1998	油彩・カンヴァス	65.1×65.1	
長谷川繁	Untitled	1994	油彩・綿布	143.5×127.5	
丸山直文	Summer	1997	アクリル・綿布	80.0×133.4	
	A Building・1	1998	アクリル・綿布	53.0×72.5	
押江千衣子	すずなり	1994	オイルパステル、油彩、水彩・カンヴァスにモデリングペースト	130.3×162.0	
龍島伸彦	Donkey	1999	アクリル・カンヴァス	45.5×45.5	
	Pool	1999	アクリル・カンヴァス	42.7×41.0	
	Dog-Red	1999	アクリル・カンヴァス	45.5×45.5	
	On the grass	2000	アクリル・カンヴァス	46.0×44.5	
	Die Klangfarben melodie	2000	アクリル・カンヴァス	45.4×45.4	
	Untitled (Penguin)	2000	アクリル・カンヴァス	45.7×45.7	
	On a plane	2001	アクリル・カンヴァス	45.9×45.8	
小林孝亘	夏の記憶	1986-87	油彩・綿布、パネル	74×74	
	夏の記憶	1986-87	油彩・綿布、パネル	60×60	
	Night	1989	油彩・綿布、パネル	22×27	
	Hornet	1995	油彩・綿布、パネル	75×75	
	Pillow	1995	油彩・綿布、パネル	30×40	
	Sole	1997	油彩・カンヴァス	50×50	
	Dish	1997	油彩・カンヴァス	40×60	
	Cloud	1998	油彩・カンヴァス	50×65	

作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
小林孝亘	Cat	2000	油彩・カンヴァス	60×80	
	Bungalow	2001	油彩・カンヴァス	70×70	
	Small Death	2001	油彩・カンヴァス	75×90	
	Bungalow (Night)	2003	油彩・カンヴァス	145.5×145.5	
	Portrait - turtle-neck sweater	2006	油彩・カンヴァス	91×73	
	Camping Car	2008	油彩・カンヴァス	91×73	
	Boat	2010	油彩・カンヴァス	72.7×91	
会田誠	犬(雪月花のうち“雪”)	1998	アクリル、顔料、ちぎり絵用の和紙・和紙、パネル	73×100	
丸山直文	Untitled #27	1995	アクリル・綿布	72.5×53.0	
	sachi 1	1995	アクリル・綿布	145.5×113.0	
	die Birne/pears	1997	アクリル・綿布	45.8×53.0	
	Skifahre/skier	1999	アクリル・綿布	40×40	
長谷川繁	Untitled	1998	アクリル・カンヴァス	65×53	
	Untitled	2002	アクリル・カンヴァス	50×61	
	Untitled	2003	アクリル・カンヴァス	65×53	
	Untitled	2003	アクリル・カンヴァス	60×40	
	Untitled	2003	アクリル・カンヴァス	66×53	
	Untitled	2003	アクリル・カンヴァス	70×50	
	Untitled	2005	アクリル・カンヴァス	73×61	
	Untitled	2007	アクリル・カンヴァス	90×73	
富井大裕	覗かれた記憶の向こう	1999	石膏	8×26×17	
	覗かれた記憶の向こう	1999	石膏	20.5×10.5×15.8	
押江千衣子	カシン	1998	オイルパステル、油彩・綿布	72.7×91	
	におい	1999	オイルパステル、油彩・カンヴァス	72.7×91	
	アミノメ	2000	オイルパステル、油彩・カンヴァス	53×53	
奈良美智	Do you believe in Santa Claus?	1995	油彩	72.7×60.6	
杉戸洋	STAIR CASE	1996	油彩・カンヴァス	53×65.5	
高橋信行	お座敷	1999	油彩・カンヴァス	130.3×97	
	品格	2000	油彩・カンヴァス	91×65.2	
	夕風呂	2002	油彩・カンヴァス	91×72.8	
清水刀根	語らい	1931	油彩・カンヴァス	112.5×145.5	
	母子像	1932	油彩・カンヴァス	130.3×97.0	
	前橋公園	1933	油彩・カンヴァス	90.5×116.3	
	画を描く子供	1934	油彩・カンヴァス	100.0×80.5	
	屋外レストラン	1966	油彩・カンヴァス	97.3×130.1	
	教会	1968	油彩・カンヴァス	97.4×130.1	
椿椿山	歳寒三友図屏風	1851 (嘉永4)	絹本着色・屏風(二曲一隻)	154.0×154.0	
ジョアン・ミロ	囚われた女	1969	アクアチント、カーボラシム・紙	73.5×57.0	
	展覧会のための版画	1973	エッチング、アクアチント・紙	63.0×90.8	
	鳥の間の盲人	1978	エッチング、アクアチント、カーボラシム、グラッタージュ・紙	107.0×75.5	
エドヴァルト・ムンク	愛の花	1986	リトグラフ・紙	67.2×36.0	
海北友松	遠浦帰帆図	制作年不詳	紙本墨画金彩・軸装	72.0×32.0	
大沢雅休	華下草上	1949	紙本墨書	2点組 67.9×136.0	
田中功起	ガム・モンスター、およそ150個のテープによる群馬県立近代美術館バージョン	2001/2008	ガムテープ	220×190×180	
	ピキピキーン(劇場版)	2005	FRP、鉄、ステンレススチール、ウレタン塗装(立体制作:宮内秘)	40×300×30	

作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
田中功起	あたりまえのこと、あたりまえでないこと、そしてたぶんそのほかのこと	2007	ビルボード (木、紙)	200×300	
	きみが好きな空を見るたびにほくはいつもきみを思い出す	2007	ビルボード (木、紙)	200×300	
	そうして群馬県立近代美術館にたくさんのたらいが落ちる	2007/2008	DVD、たらい (200個)、木、鉄	サイズ可変 / 屋根: 240×540×180 / 映像: 35秒	
大矢加奈子	花とマンゴー	2009	油彩、アクリル、カシュー・パネル	91.0×116.7	
	風景	2012	油彩、水彩・パネル	80.3×65.2	
アンドレ・ドラク	アリス・ドラクの肖像	1921頃	油彩・カンヴァス	37.5×33.5	
小室翠雲	春秋山水之図	制作年不詳	絹本着色・二幅対	各121.0×41.3	
横尾忠則	草津よいとこ一度はおいで	2005	アクリル、コラージュ・カンヴァス	60.6×50	
押江千衣子	かふん	2008	オイルパステル・カンヴァス	60.5×90.5	
海北友松	平沙落雁図	桃山	紙本墨画金彩・軸装	72.0×36.8	
浅井裕介	泥箱・阿蘇の熊	2011	阿蘇神社の土ほか	90.0×90.0×90.0	
	泥箱・天草の水脈	2011	阿蘇神社の土ほか	90.0×90.0×90.0	
オノサト・トシノブ	人と木と鳥 (枯枝に鳥の……)	1933	油彩・カンヴァス	41.0×31.8	
	長崎の船と倉庫	1934	油彩・カンヴァス	60.6×72.7	
中村一美	黒河内	1988	油彩・カンヴァス	260.5×110.2	
丸山直文	joule	1991	アクリル・綿布	259×183	
押江千衣子	curve	1999	オイルパステル、油彩・カンヴァス	37.9×45.5	
中村一美	90717 ㊄ -C opened (紫烈風)	1990	油彩・カンヴァス	182.6×364.5	
春木麻衣子	25 seconds, from the series "view for a moment"	2011	タイプCプリント	58.4×139.4	
	58 seconds, from the series "view for a moment"	2011	タイプCプリント	58.4×139.4	
	112 seconds, from the series "view for a moment"	2011	タイプCプリント	58.4×139.4	
	144 seconds, from the series "view for a moment"	2011	タイプCプリント	58.4×139.4	
	285 seconds, from the series "view for a moment"	2011	タイプCプリント	58.4×139.4	
鴻池朋子	あたらしいほね	2016	牛革、ミクストメディア	170×150×5	
李禹煥	風景Ⅰ	1968/2015	スプレーペイント・カンヴァス	218.2×291	
	風景Ⅱ	1968/2015	スプレーペイント・カンヴァス	218.2×291	
	風景Ⅲ	1968/2015	スプレーペイント・カンヴァス	218.2×291	
ダミアン・ハースト	政府への賛辞、居場所	2006	蝶、家庭用ペンキ・カンヴァス	213.4×182.9	
	情涙	2010	ステンレス、ガラス、ジルコン	127.5×89.5×10.5	
山口薫	鶏舎の屋根の石と猫	1961	油彩・カンヴァス	80.4×99.6	
磯崎 新	空洞としての美術館Ⅰ	1977	シルクスクリーン・カンヴァス、パネル、木	134×480×28.6	
草間彌生	レペティティブ・ヴィジョン - フォールスポート	2000	詰め物入り縫製布、ゴム、プラスチック	ボード: 70.0×330.0×145.0 オール: 200.0×20.0×20.0	
ジョルジュ・ルオー	聖顔	1934	墨、グワッシュ・紙	48.0×40.0	
梅原龍三郎	裸婦 (扇)	1954	金箔、水彩・紙	23.0×38.5	
岸田劉生	葡萄図	制作年不詳	紙本、墨彩	44.5×34.0	
森村西三	銅兜置物	1940	銅、鑄造	13.0×40.3×5.0	
	銅鳳凰置物	制作年不詳	銅、鑄造	29.0×20.0×9.0	
	銅銀雄香炉	1929	銀、鑄造	40.8×30.0×13.0	
	瑞鳥置物香炉	1944	銅、鑄造	19.8×50.0×29.2	
津上みゆき	View-at 1:30 p.m., 26 Jan., 11	2011	顔料、アクリル、その他・カンヴァス	116.7×116.7	
鈴木ヒラク	Interexcavation #13	2019	シルバーインク、土、アクリル、顔料・カンヴァス	194×162×3	
草間彌生	Pumpkins	1982	ペイント・木	57.5×30.3×26.3	

作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
大竹伸朗	腐肉	1985	油彩、オイルステイック、木、タール、 コンクリート用ボンド・木製パネル	194×186	
荒川修作	無題	1963	油彩・カンヴァス	230.5×160.5	
	底なし 2	1965	油彩・カンヴァス	202.0×160.0	
	アルファベット・スキン No.3	1965-66	油彩・カンヴァス	229.5×369.0	
	分割された連続体	1965-66	油彩・カンヴァス	160.0×243.0	
	分割された連続体2	1966	油彩・カンヴァス	160.0×247.0	
	窓辺にて	1967-68	油彩・カンヴァス	183.0×747.0	
	序	1974	アクリル・カンヴァス	195.5×305.4	
荒瀬景敏	無題	1981	アクリル・麻、パネル	180.0×340.0	
	Cutback series X	1985	アクリル・麻、パネル	150.0×243.0	
今井俊満	東方の光	1960	油彩・カンヴァス	200.0×600.0	
川俣正	ヴェネツィア・ビエンナーレ プラン・ドローイング1	1982	バルサ材、鉛筆、グワッシュ・紙	55.4×76.4	
	ヴェネツィア・ビエンナーレ プラン・ドローイング2	1982	バルサ材、鉛筆、グワッシュ・紙	55.6×76.5	
	ヴェネツィア・ビエンナーレ プラン・ドローイング3	1982	バルサ材、鉛筆、グワッシュ・紙	55.6×76.6	
	ヴェネツィア・ビエンナーレ、 プラン・モデル	1982-86	バルサ材、合板	78.3×142.2×116.4	
	「プロジェクト・ワーク・イン・ 埼玉」プラン・モデル	1983	バルサ材、合板	60.2×143.3×91.2	
	「プロジェクト・ワーク・イン・ 埼玉」プラン・ドローイング	1983	ペン、鉛筆、グワッシュ・紙	78×108	
	「プロジェクト・ワーク・イン・ 埼玉」プラン・ドローイング	1983	ペン、鉛筆、グワッシュ・紙	78×108	
	ライム・ライト・プロジェクト、 プラン14	1985	バルサ材、合板	183.0×203.5×11.0	
	デストロイド・チャーチ・プロ ジェクト(カッセル、ドクメン タ8)、プラン・モデル	1986	バルサ材、合板	91.8×211.7×130.0	
	デストロイド・チャーチ・プロ ジェクト(カッセル、ドクメン タ8)、フォト・ドキュメント	1987	カラー写真・パネル	125.0×200.0	
坂本善三	構成	1975	油彩・カンヴァス	162.5×130.5	
菅井汲	L'Eclipse du Soleil	1965	油彩・カンヴァス	200.0×160.0	
	Festival du soleil	1968	油彩・カンヴァス	162.0×130.0	
田淵安一	レ・モナド	1964	油彩・カンヴァス	145.0×300.0	
豊福知徳	Ventus (風)	1964	木	140.5×114.5×15.0	
彦坂尚嘉	P.W.P.116 絵画都市(歯医者)	1989	アクリル・木	215.0×265.8×63.9	
福沢一郎	闘牛	1956	油彩・カンヴァス	162.0×114.5	
山倉研志	豚と花嫁	1982	アクリル、合成樹脂、コラージュ・パネル	210.0×363.0×18.0、 41.0×180.0×85.0 (人形)	
浅野弥衛	作品	1975	油彩・カンヴァス	97.4×145.5	
荒川修作	分割された連続体	1966	混合技法・紙	66.2×101.6	
	絵画等	1968-69	混合技法・紙	116.8×89.1	
	一個のレモンにおけるあいまい な地帯の提示	1971	混合技法・紙	101.8×76.4	
	それは誰か	1972	混合技法・紙	89.1×116.8	
	肖像	1972	混合技法・紙	69.5×105.1	
岡田謙三	ファン	1958	油彩・カンヴァス	130.4×162.2	
	アッサンプラージュ	1972-73	油彩・カンヴァス	218.7×160.0	
川端実	強烈な赤	1961	油彩・カンヴァス	162.0×130.0	
	衣のイメージ D	1988	アクリル・カンヴァス	122.0×152.5	

作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
川俣正	デストロイド・チャーチ・プロジェクト(カッセル、ドクメンタ8)、プラン・ドローイング	1986	アクリル、鉛筆、バルサ材、合板	243.0×366.0×10.0	
	プロジェクト・ファヴェーラ・サンパウロ、プラン	1988	バルサ材、段ボール、ビニールシート、合板	220.3×259.8×12.5	
坂本善三	城	1971	油彩・カンヴァス	162.0×97.0	
菅井汲	紫の鬼	1962	油彩・カンヴァス	195.0×130.0	
	オートルート911S	1967	油彩・カンヴァス	160.0×200.0	
	V.80	1980	油彩・カンヴァス	200.3×200.3	
	五月	1987	油彩、アクリル・カンヴァス	197.0×197.0	
関口敦仁	OXのある風景	1986	油彩、アクリル、木炭、ペン・カンヴァス	280.0×215.0	
長沢英俊	鑑真	1975	鉄	175.0×123.0×43.0	
荒川修作	かたち	1969	混合技法・紙	88.7×117.0	
	試みの鏡のためのスケッチ No.4	1974	混合技法・紙	75.2×106.0	
湯浅一郎	水鏡	1894頃	油彩・カンヴァス	90.5×69.7	新規
	大原女	1905	油彩・カンヴァス	80.7×60.0	新規
白川昌生	Sからの光	1990	コンテ・紙	192×193	新規
	Uからの光	1990	コンテ・紙	192×194	新規

※備考欄に新規と記したものの以外はすべて継続。

5 令和4年度 作品貸出状況

*印を付けた作品は寄託作品

作者名	作品名	貸出先	展覧会名	会場・会期
奥田元宋	妙義	奥田元宋・小由女美術館	文化勲章受章記念 奥田小由女展－元宋作品とともに	奥田元宋・小由女美術館 令和4年4月29日－6月14日
李禹煥	風景Ⅰ* 風景Ⅱ* 風景Ⅲ*	国立新美術館 兵庫県立美術館	李禹煥	国立新美術館 8月10日－11月7日 兵庫県立美術館 12月13日－令和5年2月12日
町田久美	Sky*	小松市立本陣記念美術館	町田久美作品展 －1本の線－	小松市立本陣記念美術館 10月8日－12月4日
岸浪百艸居 小室翠雲	採蓮触禽図 秋庭 登嶽所見十二題のうち「雲海」、 「奥宮」	富山県水墨美術館	南画×近代(Modern-Age): 大正～昭和初期を中心として	富山県水墨美術館 11月18日－令和5年1月15日
佐伯祐三	パリ郊外風景	東京ステーションギャラリー 大阪中之島美術館	佐伯祐三－自画像としての 風景	東京ステーションギャラリー 令和5年1月21日－4月2日 大阪中之島美術館 4月15日－6月25日
儀部草丘 尾形乾山 亀田鵬斎 谷文晁 明堂宗宣	谷川岳 富士山図 浅間真景図 隅田川兩岸図 富士越金龍図	高崎市タワー美術館	山－表情豊かな日本の山々	高崎市タワー美術館 2月4日－3月21日
椿椿山	歳寒三友図屏風*	板橋区立美術館	椿椿山展 軽妙淡麗な色彩 と筆あと	板橋区立美術館 3月18日－4月8日

6 令和4年度 保存・修復

(1) 令和4年度 修復作品等

No.	作者名	作品名	技法・材質	種別	処置内容	処置者	期間
1	福沢一郎	鳥	油彩・カンヴァス	絵画	浮き上がり接着、洗浄、ワニス塗布、額縁補強(ポリカーボネイト板新調)	(有)修復研究所 二十一	令和4年10月13日 ～令和5年3月31日
2	エミール＝アントワヌ・ブールデル	巨きな馬	ブロンズ	彫刻	洗浄(非イオン系洗剤)、ワックス塗布(蜜蠟、リグロイン)	(有)ブロンズスタジオ	令和5年3月8日

(2) 令和4年度 額装作品等

No.	作者名	作品名	技法・材質	種別	処置内容	処置者	期間
1	遠藤 享	SPACE & SPACE (cherry)	オフセット・紙	版画	マット装	(有)トップアート鎌倉	令和5年3月14日
2	遠藤 享	SPACE & SPACE (glass I)	オフセット・紙	版画			
3	遠藤 享	SPACE & SPACE (compasses)	オフセット・紙	版画			
4	遠藤 享	SPACE & SPACE (can and apple)	オフセット・紙	版画			
5	鶴岡政男	抽象	油彩・紙	油彩			
6	平田逸次	二人の旅立ち	マイクロフィルムプリント・紙	版画			
7	平田逸次	再起する	マイクロフィルムプリント・紙	版画			
8	平田逸次	アル中から脱出	マイクロフィルムプリント・紙	版画			

図書資料その他

令和4年度 収蔵図書

区 分	購 入	寄 贈	計
一 般 図 書	41	34	75
定 期 刊 行 物	105	38	143
展 覧 会 カ タ ロ グ	3	241	244
年 報 ・ 蔵 書 目 録	0	112	112
調 査 研 究 報 告	0	130	130
そ の 他	1	13	14
計	150	568	718

職員名簿

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

特別館長(特別職)	岡部 昌幸
館長	岡田 博文
次長	前川 浩三
次長(学芸係長)(学芸員)	松下 由里
補佐(総務係長)	浦部 順子
主幹	長山 紀子
主幹	橋本 新
主任	山田 慎也
主任(学芸員)	中田 宏明
電気機械設備管理員	櫻井 保
〃	中澤 弘
〃	小此木 由行
総務事務補助員	佐藤 美香
補佐(教育普及係長)(学芸員)	定松 晶子
主幹(学芸員)	田中 龍也
主任	小菅 瑞希
教育普及員	徳江 庸行
〃	山口 伊豆子
〃	鈴木 朋子
〃	見城 久美子
〃	黒田 隆之
〃	櫻井 一美
〃	清水 洋子
主幹(学芸員)	佐藤 聖子
主任(学芸員)	太田 佳鈴
資料整理員	高橋 芙紗子

群馬県立近代美術館年報 令和4年度

編集・発行 群馬県立近代美術館
〒370-1293
群馬県高崎市綿貫町992-1
TEL 027(346)5560
印刷 上毎印刷工業株式会社
発行日 令和6年1月12日